

第四十七回 帝國議會 貴族院議事速記録第九號

大正十二年十二月二十三日(日曜日)

午前十時十九分開議

議事日程 第九號 大正十二年十二月二十三日

午前十時開議

第一 請願委員長報告

第二 東京帝國大學臨時政府支出金繰入ニ關スル法律

案(政府提出)

案(衆議院送付)

第一讀會ノ續(委員長報告)

第三 帝都復興計畫法案(政府提出)

第一讀會ノ續(委員長報告)

第四 復興事業ノ施行ニ伴ヒ支拂フヘキ金額ヲ國債證券ヲ以テ交付スル等ニ關スル法律案(政府提出)

案(衆議院送付)

第一讀會ノ續(委員長報告)

第五 震災善後公債法案(政府提出)

第一讀會ノ續(委員長報告)

第六 大正十二年度歳入歳出總豫算追加案(第一號)

會 議(委員長報告)

第七 豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第一號)

會 議(委員長報告)

第八 大正十二年度歳入歳出總豫算追加案(第二號)

會 議(委員長報告)

第九 大正十二年度特別會計歳入歳出豫算追加案(特第一號)

會 議(委員長報告)

第十 大正十二年勅令第四百二十三號(承諾ヲ求ムル件)

會 議(委員長報告)

(衆議院送付)

第十一 大正十二年勅令第四百十號(承諾ヲ求ムル件)

會 議(委員長報告)

(衆議院送付)

第十二 大正十二年勅令第四百十一號(承諾ヲ求ムル件)

會 議(委員長報告)

(衆議院送付)

第十三 大正十二年勅令第四百二十四號(承諾ヲ求ムル件)

會 議(委員長報告)

(衆議院送付)

第十四 震災ニ因リ租稅ヲ減免セラレタル者ノ法令上ノ

會 議(委員長報告)

納稅資格要件ニ關スル法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(委員長報告)
第十五 帝都復興ニ關スル決議案(侯爵蜂須賀正韶君外 五名發議) 會 議

○議長(公爵德川家達君) 是ヨリ諸般ノ報告ヲ致サセマス

(瀬古書記官朗讀)

一昨二十一日第五部ニ於テ請願委員石谷傳四郎君ノ補闕選舉ヲ行ヒシニ其ノ結果原保太郎君當選セリ

同日特別委員會ニ於テ當選シタル正副委員長ノ氏名左ノ如シ

東京帝國大學臨時政府支出金繰入ニ關スル法律案特別委員會

委員長 侯爵蜂須賀正韶君 副委員長 南 弘君

大正十二年勅令第四百十號(承諾ヲ求ムル件)外一件特別委員會

委員長 子爵渡邊 千冬君 副委員長 石塚 英藏君

同日特別委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

震災ニ因リ租稅ヲ減免セラレタル者ノ法令上ノ納稅資格要件ニ關スル法律案可決報告書

東京帝國大學臨時政府支出金繰入ニ關スル法律案可決報告書

大正十二年勅令第四百二十三號(承諾ヲ求ムル件)可決報告書

大正十二年勅令第四百十號(承諾ヲ求ムル件)可決報告書

大正十二年勅令第四百十一號(承諾ヲ求ムル件)可決報告書

大正十二年勅令第四百二十四號(承諾ヲ求ムル件)可決報告書

昨二十二日特別委員會ニ於テ當選シタル正副委員長ノ氏名左ノ如シ

帝都復興計畫法案外二件特別委員會

委員長 伯爵松本 宗隆君 副委員長 男爵坂本 俊篤君

同日委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

大正十二年度歳入歳出總豫算追加案(第一號)、豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第一號)、大正十二年度歳入歳出總豫算追加案(第二號)、大正十二年度特別會計歳入歳出豫算追加案(特第一號)可決報告書

帝都復興計畫法案可決報告書

復興事業ノ施行ニ伴ヒ支拂フヘキ金額ヲ國債證券ヲ以テ交付スル等ニ關

スル法律案可決報告書

震災善後公債法案可決報告書

同日議員ヨリ左ノ議案ヲ發議セリ

帝都復興ニ關スル決議案（發議者侯爵蜂須賀正韶君外五名、賛成者侯爵細川護立君外五十八名）

同日衆議院ヨリ左ノ政府提出案ハ同院ニ於テ承諾スヘキモノト決議シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領セリ

大正十二年勅令第四百七十一號

大正十二年勅令第四百七十五號

本日請願委員長ヨリ分科擔當委員ヲ左ノ如ク決定セル旨ノ報告書ヲ提出セリ

第三分科擔當

原保太郎君

本日議員男爵阪谷芳郎君ヨリ三十名ノ賛成ヲ以テ大正十二年度歳入歳出總豫算追加案（第一號）ニ對スル修正案ヲ提出セリ

○議長（公爵德川家達君） 是ヨリ本日ノ會議ヲ開キマス、過日石谷傳四郎君ノ卒去ノ報ニ接シマシテ、弔辭ヲ贈ルコトヲ御諮リヲ致シマシタ所、又今日、本院議員小山健三君ノ卒去ノ報ニ接シマシタ、度々弔辭ヲ贈ルコトガ出來マ

スコトハ如何ニモ痛歎ニ堪ヘヌ次第ゴザイマス、小山君ノ卒去ニ付キ弔辭ヲ贈ルコトニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長（公爵德川家達君） 御異議ナシト認メマス

○議長（公爵德川家達君） 本日ノ議事日程ニ移リマス、日程第一、請願委員長報告

〔男爵木越安綱君演壇ニ登ル〕

○男爵木越安綱君 去ル十九日第一回ノ報告ヲナシマシタ續キ、第二回請願委員長報告、請願文書表報告一同、各分科主査副主査選舉、請願書受領件數二件二通、同連署人名數千三名、審査ノ經過及結果、第一回委員長報告ノ際、文書表未掲載件數一件一通、第一回委員長報告後、受領件數二件二通、合計三件三通、内、請願文書表掲載件數、第一回第二回一件一通、外ニ第一回委員長

報告ノ際、文書表ニ掲載シタルモノノ中、審査未了ノモノ二件一通、計三件三通、此結果、審査未了三件三通、請願文書表未掲載件數二件二通、大正十二年十二月二十二日午後四時締切、請願審査總報告、請願委員會開會一同、請願文書表報告二回、請願委員會特別報告一同、請願受領件數七件七通、同連署人名數千四百名、内、請願文書表掲載件數五件五通、此結果院議ニ付スベシト議決シタルモノ二件二通、審査未了ニ屬スルモノ三件三通、請願文書表未掲載件數二件二通、大正十二年十二月二十二日午後四時締切

○議長（公爵德川家達君） 日程第二、東京帝國大學臨時政府支出金繰入ニ關スル法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告

東京帝國大學臨時政府支出金繰入ニ關スル法律案
右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十二年十二月二十一日

右特別委員長

侯爵 蜂須賀正韶

貴族院議長公爵德川家達殿

〔侯爵蜂須賀正韶君演壇ニ登ル〕

○侯爵蜂須賀正韶君 東京帝國大學臨時政府支出金繰入ニ關スル法律案ノ委員會ノ御報告ヲ致シマス、委員會ニ於キマシテハ、政府當局ノ説明ヲ承ハリマスルト、元來、東京帝國大學ノ費用ハ帝國大學特別會計法第二條ニ依ッテ二百八十八萬餘圓支出ニナツテ居ルノデアリマスルガ、ソレハソレト、費途ガ定マツテ居リマシテ、斯様ナ際ニハ外ノ事ニ用井ラレナイヤウナ關係カラ、茲ニ百七十四萬ナニガシノ金額ヲ政府ヨリ帝國大學特別會計ニ繰入レル案ナンドアリマス、帝國大學各部、航空研究所、傳染病研究所、天文臺其他ノ建築物トカ又設備品等、此度ノ震災火災ニ依リマシテ多大ナル損害ヲ受ケテ居リマシテ、其損害高概算四千三百萬圓程ニ唯今マデノ調査ニ依ルトナツテ居ルノダサウデアリマス、今俄ニ本建築ヲ致ス譯デハナイノデ、此百七十四萬圓ノ支出ヲ以テ臨時ニ「バラック」式建築、或ハ修繕ヲ加ヘ、又設備品等ヲ整ヘマシテ教授研究等ヲ爲シ得ルヤウニ致シタイト云フ案ナノデアリマス、委員會ニ於キマシテハ二三質問モアリマシタガ、結局已ムヲ得ナイ支出ト認メマシテ、全會一致ヲ以テ可決シマシタ次第デアリマス、此段御報告イタシマス

○議長(公爵徳川家達君) 別ニ發言者モ無イト認メマスカラ採決ヲ致シマス、本案ノ第二讀會ヲ開クコトニ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ本案ノ第二讀會ヲ開カレムコトノ動議ヲ提出イタシマス

○侯爵蜂須賀正韶君 賛成

○子爵櫛笥隆督君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ本案ノ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 全部原案ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ本案ノ第三讀會ヲ開カレムコトノ動議ヲ提出イタシマス

○侯爵蜂須賀正韶君 賛成

○子爵櫛笥隆督君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第三、帝都復興計畫法案、第四、復興事業ノ施行ニ伴ヒ支拂フヘキ金額ヲ國債證券ヲ以テ交付スル等ニ關スル法律案、第五、震災善後公債法案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告

帝都復興計畫法案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十二年十二月二十二日

右特別委員長

伯爵 松木 宗隆

復興事業ノ施行ニ伴ヒ支拂フヘキ金額ヲ國債證券ヲ以テ交付スル等ニ關スル法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十二年十二月二十二日

右特別委員長

貴族院議長公爵徳川家達殿

伯爵 松木 宗隆

震災善後公債法案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十二年十二月二十二日

右特別委員長

貴族院議長公爵徳川家達殿

伯爵 松木 宗隆

○伯爵松木宗隆君 帝都復興計畫法案外二件ノ委員會ノ經過竝ニ結果ヲ御報告イタシマス、先ヅ帝都計畫法案ノ委員會ニ付テ申上ゲタイト存ジマス、委員會ハ昨日午前ヨリ午後ニ互リマシテ審議ノ上、可決ニ相成リマシタコトデ

ゴザイマス、幾多ノ重要ナル質疑應答ガ重ネラレタノデアリマスルガ、私ハ今其一二ヲ御報告スルニ止メタイト存ジマス、此都市計畫ノ事業ヲナスニ於キマシテ國又ハ公共團體又ハ組合等ガ之ヲ行フコトニナルト云フコトデアルカラ、若シモ此三ツガ相互ニ進行シテ行ク間ニ圓滿ヲ缺イテ、サウシテソレガ爲

ニ事業上澁滞ヲ來タシハシナイカト云フ御質問ガアリマシタ、之ニ對シテ政府ノ御答辯ニ依リマスレバ、都市計畫ノ事業ハ都市計畫委員會ノ決議ヲ經テ

内務大臣之ヲ定ム、而シテ内閣ノ認可ヲ經テ確定スルモノデアルガ故ニ、此間ニ於テ十分調整ヲ保チ得ラルルコトデアルト、故ニ御懸念ノ點ハ無カラウト云フ御答辯デアリマシタ、又此衆議院ノ修正案ノ如クニ組合ガ建物アル宅地ヲ所有者ノ同意ナクシテ地區ニ編入スルト云フコトハ、私權ヲ壓迫スルモノデナイカト云フ質問ニ對シマシテ、政府委員ハ此土地區劃整理、市街地ノ整理ヲナスコト云フコトハ、其第三條ニ於テノ規定ガアルガ故ニ組合ノ力ヲ以テ、サウシテ進行ガ出來ルノデアルノデ、若シモ此力ガ無カッタナラバ組合ガ行フト云フコトハ徒法空文ニ屬シテ仕舞フノミナラズ、斯様ナ重大ナル利害關係ニ付テハ組合ノ中ニ於テソレハ適當ノ規定ガ出來ルコトデアルカラシテ、御質問ノ如キ私人ノ權利ヲ壓迫スルト云フヤウニハ考ヘテ居ラヌト云フヤウナ御答辯デアリマシタ、又此度ノ如キ假ニ組合ヲシテ之ヲ行ハシムルト申シマスケレドモ、其結果ハ甚ダ疑フト云フ御質問ニ對シテ、政府委員ハ是ハ成程國ニ於テ行フトコトホド迅速ニハイカナイ、ケレドモ併ジ十分政府ニ於テハ市民ヲ指導シテ、サウシテ此地區ニ依ッテ整理ヲ進行シテ行キタイ考ヲ有ッテ居ルト云フコトノ答辯デアリマシタ、其他尙ホ重要ナル御質問ガ多クゴザイマシタコトデゴザイマス、討議ニ入りマシテ、斯波男爵ヨリ政府提出案ニ復活スルノ修正ノ發議ガ出デマシタ、其理由トセラルル所ハ區劃整理ノ如キハ宜シク國ガ主トシテ爲スベキモノデアアル、且ツ今日ノ場合、宜シク國ガ斷行シテ爲サネバナラス時デアルト信ズルノニ、然ルニ衆議院ハ之ヲ組合ト云フコトニ致シタノハ此國ガスベキ根本義ヲ覆ヘシタモノデアルト云フ御論點ガアリマシタノミナラズ、此組合ヲシテ行ハシムルト云フコトハ徒ニ言フベクシテ行フベカラザルモノデアアル、且ツ此ノ組合ガ建物アル宅地ノ所有者ノ同意ヲ得ズシテ、而シテ之ヲ地區ニ編入スルト云フガ如キ私權ヲ壓迫スルヤウナコトハ甚ダ面白ク思ハナイ、故ニ寧ロ政府ノ提出案ヲ復活シタイト云フコトノ御意見デアリマシタ、其修正說ハ成立ッタノデゴザイマス、ソレニ對シテ贊成論者ハ今日ノ實際ノ有様ヲ見テ考慮スルノニ、豫算ハ既ニ衆議院ニ於テ削除セラレ、而シテ政府ハ之ニ同意ヲ表セラレタノデアリマスカラ、從テ政府ノスル所ノ事業ノ範圍ハ頗ル縮小サレタノデアアル、故ニドウシテモ是ハ組合ニ待タネバ、モウ今日デハ致シ方ナイノデアアル、即チ此區劃整理ノ大業ヲ遂行セムトスルニハ、今日ニ於テハ組合ニ依リ、而シテ此組合ハ斯波男爵ハ私權ヲ壓迫スルト仰シャルケレドモ、ソレハ御一理アリマスケレ

ドモ、併シ此大業ヲ遂行スルニ付テハ、組合ガソレダケノ力ヲ持タナケレバ到底遂行スルコトガ出來ナイノデアアル、其仕事ハ國モ爲シ、公共團體モ爲スト云フ略、同様ノ歩ミ方ヲ組合ガ爲スノデアリマスカラ、此第三條ハ其點ニ於テ斯波男爵ノ仰セラレル如キ苛酷ノモノデハナカラウ、且ツ今日帝都及横濱ノ現狀ニ照ラシテ焦眉ノ應急トシテ、此方法ニ從ッテ行クト云フコトハ已ムヲ得ナイコトデアルト云フヤウナ御論旨デアッタト拜承イタシマシタ、尙ホ其外ニモ政府ガ質問應答ノ際ニハ公共團體若クハ組合ニ將來力ヲ入レラレテ、サウシテ此事業ヲ進行サルルト云フコトノ言明ガ屢、アッタノデアルカラ、ソレヲ信ジテ贊成スルト云フコトノ御論旨モアリマシタ、大要、以上贊否兩論者ノ趣意ハ其邊ニアルカト存ジマス、而シテ採決ニ入りマシテ、斯波君ノ修正說ハ少數ヲ以テ破レ、衆議院ノ修正案通り委員會ハ可決ニ相成リマシタ次第デゴザイマス、此段御報告申上ゲマス、尙ホ次ハ復興事業ノ施行ニ伴ヒ支拂フベキ金額ヲ國債證券ヲ以テ交付スル等ニ關スル法律案及震災善後公債法案、此兩案ヲ便宜東ネテ御報告申上ゲタイト存ジマス、此兩案ニ對シマシテノ質問ハ、此度、衆議院ノ修正ノ結果トシテ或ハ將來ニ於テ却テ國庫ガ公共團體又ハ組合等ニ補助金ヲ出サネバナラナイト云フヤウナ必要ニ迫ラレハシナイカト云フヤウナ御質問ガアリマシタ、之ニ對シテ大藏大臣ハ考慮中デアルト云フ御答辯デアリマシタ、其他此二案ニ付キマシテハ、格別ノ御質問若クハ御意見等モ出マセヌデシテ、委員會ハ多數ヲ以テ可決ニ相成リマシタ次第デゴザイマス、此段御報告申上ゲマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程ノ第三、第四、第五、三案トモ同一委員ニ付託セラレマシタ故ニ、委員長ノ報告ハ一括シテ煩ハシマシタガ、先ヅ唯今問題ト致シマスノハ、日程第三ノミト御承知ヲ願ヒマス、採決ヲ致シマス、本案ノ第二讀會ヲ開クベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 過半数ト認メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ本案ノ第二讀會ヲ開カレムコトノ動議ヲ提出イタシマス

○大山綱昌君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 本案ノ第二讀會ヲ直チニ開イテ御異存ゴザイマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 全部ヲ問題ニ供シマス、全部原案ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ本案ノ第三讀會ヲ開カレムコトノ動議ヲ提出イタシマス

○大山綱昌君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ本案ノ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 次ハ日程第四ヲ問題ニ供シマス

○若槻禮次郎君 チョット質問ヲ致シマスガ、此本案ニハ私モ委員デアリマシテ、今此處デ御問スルノハ相濟ミマセヌガ、チョット此際、一言御尋ネシテ置キタイノデアリマス、是マデノ鐵道買上、一時賜金給與ノヤウナモノハ皆長期ノ公債證書ヲ以テ與ヘルト云フコトニナッテ居リマスガ、此度ノモノニ限ッテ國庫債券ヲ以テ之ヲ與ヘルト云フコトニナッテ居ルノデアリマス、昨ハ大藏大臣ノ説明ニ依リマスルト、時價デ與ヘラレルト云フコトデアリマスカラ、政府ト債權者トノ間ニハ國庫債券デアリマシテモ、長期ノ公債證書デアッテモ、格別ドッチガ利益ト云フ關係ハナカラウト思ヒマスガ、政府トシテ此債券ニ限ッテ國庫債券デ渡サレル、短期ノ債券ガ渡サレル、今日ハ短期ノ債券ガ澤山嵩ンデ居ッテ、毎年借替ヘニ餘程御困難ノ場合デアルト思ヒマスガ、サウ云フ時ニ之ヲ短期ノ公債證書デ渡サレタナラバ、間モナク又期限ガ來ル

コトニナルト思ヒマスノニ、國庫債券ヲ以テ渡スト云フコトヲ爲サレテ、從前ノ例ヲ破ラレタノハドウ云フ譯デアリマスガ、ソレヲ伺ッテ置キタイ

〔國務大臣井上準之助君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(井上準之助君) 唯今ノ若槻君ノ御問ニ對シテ御答イタシマスガ、國庫證券ト云フ言葉ヲ使ヒマシタコトヲ記憶イタシマセヌノデゴザイマヌガ、唯時價ニ依ッテ之ヲ渡ス積リデアリマス、從ヒマシテ年限ノ如キハ詳細ノコトハ勅令ニ譲リマシテ決メル積リデアリマス、渡ス時ハ時價デ渡ス積リデアリマシテ、是マデノ鐵道買收等ノ方法ト異ッタ方法ヲ執ル積リデアリマス、一應御答イタシマス

○若槻禮次郎君 時價デ渡サレルコトハ、昨日ノ御説明デ能ク伺ッテ居ルノデアリマス、ソレ故ニ債權者ト政府トノ關係ニ於テハ損得ナイト云フコトヲ私モ認メテ居リマス、唯國庫債券ト云フノハ、唯今ノ御話ニ依ルト、國庫債券ト書イテアルケレドモ、其期限ハ或ハ長イカモ知レナイト云フヤウナ御話ノヤウデアリマス、サウデアリマスガ、是マデノ例ニ依ルト云フト、國庫債券ト云フモノハ短期ノ債券ノコトヲ云フヤウニ思ッテ居リマスガ、國庫債券ト云フ言葉ヲ使ッテアッテモ、期限ハ長イモノニナルカモ知レスト云フヤウナ御説明ノヤウデアリマスガ、左様デアリマスガ

〔國務大臣井上準之助君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(井上準之助君) 第一條ノ末段ニ「五分利附國債證券ヲ以テ交付スルコトヲ得」ト、斯ウ書イテゴザイマシテ、御尋ノヤウニ國庫證券トカ云フヤウナ文句ハ使ッテ居リマセヌノデゴザイマス、即チ成ルタケ長期ノモノデ時價ヲ見計ッテ渡ス積リデアリマス、短期ト云フ意味ハ毛頭含ンデ居リマセヌノデアリマス

○議長(公爵徳川家達君) 本案ノ第二讀會ヲ開クコトニ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ本案ノ第二讀會ヲ開カレムコトノ動議ヲ提出イタシマス

○子爵櫛笥隆督君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ本案ノ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセ

ヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 全部ヲ問題ニ供シマス、全部原案ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ本案ノ第三讀會ヲ開カレムコトノ動議ヲ提出イタシマス

○子爵櫛笥隆督君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ本案ノ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 第二讀會ノ決議通りテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 次ハ震災善後公債法案ノ第二讀會ヲ開クコトニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ本案ノ第二讀會ヲ開カレムコトノ動議ヲ提出イタシマス

○子爵櫛笥隆督君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 全部ヲ問題ニ供シマス、全部原案ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 過半数ト認メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ本案ノ第三讀會ヲ開カレムコトノ動議ヲ提出イタシマス

○子爵櫛笥隆督君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ本案ノ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 第二讀會ノ決議通りテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第六、大正十二年度歳入歳出總豫算追加案、第一號、第七、豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件、追第一號、第八、大正十二年度歳入歳出總豫算追加案、第二號、第九、大正十二年度特別會計歳入歳出豫算追加案、特第一號、會議、委員長報告、豫算委員長林伯爵

一大正十二年度歳入歳出總豫算追加案(第一號)

一豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第一號)

一大正十二年度歳入歳出總豫算追加案(第二號)

一大正十二年度特別會計歳入歳出豫算追加案(特第一號)

右衆議院ヨリ送付シタル各案ヲ審査シ總テ衆議院議決案ノ通可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十二年十二月二十二日

貴族院議長公爵徳川家達殿

豫算委員長 伯爵 林 博太郎

〔伯爵林博太郎君演壇ニ登ル〕

○伯爵林博太郎君 是ヨリ日程ニ上ッテ居リマスル復興豫算各案ニ付キマシテ、豫算委員會ノ經過竝ニ結果ヲ御報告ニ及ビマス、唯今、豫算各案ト申シマシタノハ、大正十二年度歳入歳出總豫算追加案、第一號、豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件、追第一號、大正十二年度歳入歳出總豫算追加案、第二號、大正十二年度特別會計歳入歳出豫算追加案、特第一號、此四案デゴザイマス、時期切迫ノ際デゴザイマスカラシテ、要領ヲ簡單ニ申上ゲタイト考ヘマス、此第一號ニアリマスル要領ヲ簡單ニ申上ゲマス、歳入歳出各、一千四百六十九萬一千三百九十五圓、此内譯ヲ一々申上ゲル必要ハナイト思ヒマス、唯帝都復興事業費八百八十五萬圓ト云フノガ其中ニ計上シテアル、但シ是ハ總額四億四千八百五十七萬圓デアリマシテ、大正十二年度以降六箇年度間ノ繼續費トシテ計上サレテアッタノデアリマス、然ルニ衆議院ニ於テ是ノ減額ヲ致シマシテ三億四千二百萬圓ニ修正ニ相成ッタノデアリマス、是ガ第一號ニ付テノ最モ主モナル問題デアリマス、追第一號、即チ豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ニ關スル件、其中ノ主要ナルモノヲ申上ゲテ置キマス、東京府及神奈川縣復興事業費貸付金、是ハ東京府及神奈川縣ガ行フベキ復興事業費二千三百六十五萬圓ト云フモノガアリマス、然ルニ政府ノ補助八百三十二萬圓ヲ差引キマスルト云フト、千五百三十二萬圓ト相成リマシタ、此資金ハ東京府及神奈川縣ニ於テ行フベキモノデアリマスガ、目下時局ノ上カラ調達ガ困難デアリマスノデ、之ヲ六箇年度ニ貸付ケルト云フノガ一ツノ事柄デアリマス、次ニ復興事業費補助總額八百九十萬圓、此中ニ前ニ述ベマシタ八百三十二萬圓ノ補助費ガアリマス、東京横濱、此兩市デ執行イタシマスル事業費總額二億二千九百三十三萬圓ノ内、國ガ補助スベキモノガ六千九百十萬圓アリマス、ソレカラ防火地區建築費補助ガ二千萬圓、此三者ヲ合セマスト、唯今申上ゲマシタ八百九十萬圓ニナルノデアリマス、次ニ復興事業債利子ノ補助、是ガ二千六百九十九萬圓餘リニナリマス、前ニ述ベマシタ東京横濱ノ事業費二億二千九百萬圓ノ中カラ、政府ノ補助六千九百九十萬圓ヲ差引キマスト、其殘リガ一億六千八百萬圓トナル、之ヲ東京横濱兩市ガ起債スル利子ヲ其事業年度ダケ政府ヨリ補助スルコトニ相成リマス、次ニ市債元利支拂保證、此市債ヲ外國デ發行スルト致シマス、此兩市ニ對スル保證ヲ政府ガ致サナケレバナライ爲ニ計上シテアリマス、復興院ノ費用ハ六箇年デ二千二百萬圓ノ見込デ、政府ガ衆議院ニ提出イタシマシタ、然ルニ衆議院ニ於テ此給料、

事務費ヲ削除イタシタノデアリマス、國家ガ復興事業ニ盡ス費用ハ、初メ五億九千八百萬圓デアリマシタ、然ルニ衆議院ニ於テ修正サレテ四億六千八百萬圓ト相成リマシテ、是ハ全部公債ニ依ルト云フコトデアリマス、ソレガ此豫算外國庫ノ支辨ト云フ大要デアリマス、次ニ第二號、特第一號ノ兩案ガアリマスガ、是ハ文部省ノ經費デ、東京帝國大學ノ燒ケマシタ爲ニ、百七十四萬圓ヲ帝大ノ特別會計ニ繰入レルト云フコトニナッタノデアリマス、是ハ大要其邊デ説明ハ宜カラウト考ヘマスカラ打切りマス、二十一日ノ日ニ豫算總會ニ於キマシテ重大ナル問題ニ付テ多々ノ質問應答ガアッタノデアリマス、是モ一々申上ゲルコトハ今日ニ於テ憚リタイト考ヘマス、先ヅ第一ニ責任問題、政府ハ特殊ノ機關ヲ必要關クベカラザルモノトシテ、大權ノ發動ニ依テ官制ヲ設ケタ、而シテ衆議院ガ其機關ヲ削除スルニ當ッテ、卒然トシテ之ニ贊同ヲ致シタノデアアル、從テ其結果再ビ新ニ大權ノ發動ヲ促サナケレバナライコトニナッタト思ヒマス、其手續ヲ執ッテ居ルカドウカ、政府ハ之ニ答ヘテ、未ダ其手續ハ執ッテ居ラナイガ、大イニ此點ニ付テハ考慮シテ居ル、又今回ノ如キ衆議院ノ措置ト云フモノハ誠ニ稀ナ事デアアル、勅旨ヲ奉ジテ議會ニ提出シテ、豫算委員會ニ於テ之ヲ削ッタノデアアル、即チ議會ノ會議ニ出ス前ニ、前提トシテ豫算委員會デ、之ヲ削ッタノデアアルノニ、其問題ガ本會議ニ出ヅルヤ否ヤ、直チ之ニ贊成ヲセラレタト云フモノハ、實ニ補助ノ責ヲ有スルノデアアルカドウカト云フ事ヲ疑フノデアアル、此點ニ付キマシテノ質問應答ガアッタノデアリマス、政府ハ之ニ對シマシテハ相當ノ途ヲ辿ッテ進ンデ行クノデアアッテ、下院ガ……衆議院ガ復興院ノ事務費ヲ除イタノデアアルカラシテ、將來特殊ノ機關ニ付テハ自ラ之ニ處スルノ途ヲ講ジナケレバナライ、但シ其手續ハ未ダ執ッテ居ラナイ、責任問題ニ付キマシテハ、之ヲ中心トシマシテ、種々ノ技倆ニ互ッテノ問答ガアリマシタガ、是ハ速記録ニ讓ッテ、今日ハ省イテ置キマス、次ニハ法理問題ニ付テノ質問應答ガアリマシタ、此復興院ノ削除ヲ以テ、憲法六十七條ノ大權上ノモノニ依リタル所ノ既定ノ歳出、若クハ法律ニ依ッテノ事柄ト云フモノハ、是ハ衆議院ガ徒ラニ政府ノ案ヲ削ルコトガ出來ナイト云フ事ガ憲法第六十七條ニ有ルト思フガ、此點ニ付テノ政府説明ハドウデアアル、政府ハ之ニ對シマシテ六十七條ニアル所ノ既定ノ歳出トアルノハ、豫算委員會ヲ經、議會ヲ通過シタルモノヲ稱スルノデアアルカラシテ、單ニ一部ノ豫算委員會ヲ通シタト云フ前提ノミニ依ッテ、之ヲ六

十七條ニ適用スルト云フ事ハ不可能ナリト云フ答辯デアリマス、次ニ物資供給令及其特別會計法ト云フヤウナモノガ、ドウモ衆議院承認ヲシナイヤウニ思フ、其不承諾デアル以上ハ、茲ニ其失効ヲ公布シナケレバナライ、其失効ノ公布ハ閉會後直チニ之ヲ行フガ至當デアル、又其失効ノ公布ヲスルニ付テモ、今回ハ四十八議會ガ直グ二十五日ヨリ始マルノデアル、故ニ其失効ノ公布ハ、次ノ議會ニ跨ツテ行ハナケレバナラス、斯ノ如キモ先例アリヤ否ヤ、又是ガ妥當デアルヤ否ヤト云フ所ノ質問ガアリマシタ、政府ハ之ニ對シテ、是ハ先例トシテハ或ハ無カラウト思フ、併ナガラ不承諾ト云フ場合ニハ勅令ハ成ルベク早ク之ヲ公布スルト云フノガ、穩當デアルト考ヘマス、左様ノ手續ヲ執ラウト思フト云フ答辯デアリマス、次ニ財政問題ニ移リマス、是ハ即チ豫算ノ本問題デアリマスノデ、之ニモ幾多ノ質問應答ガアッタノデアリマス、總計十五億モアル公債ノ利拂ヒ、其減債基金ノ財源等ニ付テ、頗ル心配スベキモノデアルト考ヘルガ、之ニ付テ政府ハ果シテ自覺ノアル所ノ成案ヲ持ッテ居ルヤ否ヤ、之ニ付キマシテハ政府ハ十三年度以降、數年度ニ互リマシテ年度末ニ若干ノ餘裕ヲ生ズル所以ヲ示シマシテ、サウシテソレガ計十五億ニナル所ノ徑路ヲ明カニ示シテ居ルノデアリマス、大藏大臣ノ説明スル所ニ依レバ、我國ノ財政ハ然カク一厘一毛ヲ爭フガ如キ窮境ニナツテ居ルノデハナイノデアツテ、能ク是ガ行政整理、財政整理ヲ行フニ於テハ相當ノ餘裕、若干ノ餘裕ヲ生ジ得ルモノデアアル、而カモ此表ニ示ス所ノモノハ消極的ノモノデアツテ、極ク安全ナル程度ニ於テ計上シテアルノデアアルト云フ御答デアリマシタ、然ラバ鐵道電話ノ復舊ニモ隨分掛カルデアラウ、又是ガ復興ニモ可ナリノ經費ヲ要スルダラウ、是等ニ對シテノ目安ガアルカト云フ質問ニ對シテハ、此鐵道及電話ノ復舊ニ付テハ十五億ノ中、七億八千萬圓ガ之ニ充テテアル、又其殘リノ七億二千萬圓ハ災害地ノ公共ヘノ補助貸付ケ、鐵道電話ノ擴張、其他之ニ見積リ得ルノデアアルト考ヘル、是等ノ委細ニ付テハ追テ來ル四十八議會ニ提出スルデアラウト考ヘル、又外債ノ償還期限ノ既ニ迫レルモノガアルデハナイカ、又短期公債ノ借換ヲ始終ヤツテ居ルデハナイカ、斯ウ云フ忙ガシイ中ニ於テ、莫大ノ募債ヲスルト云フコトハ如何ニモ調節ヲ得ザルモノノ如ク見エルガ、其點ハドウデアアルカ、之ニ付キマシテモ當局ヨリ今マデモ可ナリ短期公債モ借換ヘテ居ルシ、其間ニ公債ノ募集モヤツテ居ッタノデアリマスカラ、是ハ今日ニ於テモ俄ニ困難デアルト言フコトハ出來ナイデ

アラウ、要スルニ別表ニ示ス如クニ相當ノ期間ニ於テ其調和ヲ圖ラムト欲スルノデアアルト云フ答デアリマシタ、金ノ輸出解禁ニ付キマシテ問答カアリマシタ、近頃輸入超過ガ甚シイ、特ニ物資缺乏ノ今日ニ於テハ輸入超過ガ非常ナ高ニ上ボルデアラウト考ヘル、解禁問題ニ付テ政府ノ所信ハ如何、是等ハ政府當局ノ言ハレルノニハ外國ニ此問題ニ對スル例モアリ、又内地金融ノ狀態モ考ヘナケレバナライノデアツテ、今日直チニ明瞭ナル答ヲスルコトハ出來ナイノデアアル、又鑄造益金ノ一億二千萬圓、即チ銀貨ヲ小サクシタ爲ニ浮上タル所ノ益金デアリマス、是ハ十五億ノ公債ハ隨分莫大デアアルガ、其中ニ之ヲ入レテ仕舞フコトハ出來ナイカト云フ質問モアッタ、或ハ之ヲ他ニ流用スル意思アリヤ否ヤト云フ質問ガアリマシタ、政府ハ之ニ對シテ十五億ノ中ニ入レレバ、ソレダケ十五億ノ中デ緩和サレルト云フ程度ニ於ケル答辯デアリマシテ、是ガ用途ニ付テノ明確ナル答辯ハナカッタノデアリマス、尙ホ外債ニ付テノ質問モアリマシタ、今回、地主ヘノ交付公債七千六百萬圓等ニ付テノ財源ナドニ付テノ質問ナドモアッタノデアリマス、コノ外債三億五千萬圓ハ大正十四年度ニ期限ガ來ルノデアアル、之ニ對シテハ我ガ在外正貨三億五千萬圓アルノデアアルカラ、之ヲ以テ裕ニ還セル、從テ新ニ三億五千萬圓位ノ外債ヲ募ツテモ是マデト同シ高ガ外國ニ外債トシテ殘ルノデアアルカラ差支ナイ、是モ亦融通ノ途ガ付クノデアアルト云フヤウナ答辯ガアリマシタ、其他細カイ所ノ東京市、橫濱市ノ復興ニ付テノ土木問題、道路問題等ガアリマシタガ、此際ノコトデアリマスカラ總テ省略ヲ致シマス、ソレカラ昨二十二日午後討論ニ移リマシタ、賛成意見ト云フモノヲ纏メテ見マスルト云フト、凡ソ次ノ如クデアリマス、此賛成意見ハ必シモ衆議院ノ修正シマシタル原案ヲ完璧ナリトシテ、賛成シテ居ルノデハナイノデアリマス、未ダ盡サザル所ハアルケレドモ、今日ノ場合已ムヲ得ズ之ニ向ツテ賛同ヲスルノデアアルト云フ意思ヲ以テ意見ヲ述ベタ方ガ多イ、ソレデ一億二千萬圓モ道路ニ削除シタト云フコトハ誠ニ無意義デアアル、是ハ誠ニ此十二間以下ノ道路ヲ公共團體ニヤラセルト云フコトハ、表面ハ國ガ累ヒヲ受ケナイヤウニ見エルケレドモ、今日ノ東京、橫濱兩市ノ如キハ誠ニ其財源ガ窮乏シテ居ル、故ニ將來是等ニ付テモ必ズ國ガ負擔スベキ時期ガ來ルノデアラウト云フコトヲ憂ヘル、又國家財政トノ關係ニ鑑ミテモサウデアアル、所謂復舊費ト、ソレカラ廣キ意味ノ産業復興、精神的ノ復興等、全體ヲ含シテ居ル所ノ理想的對案ヲ政府ハ示シテ

居ラナイ、單ニ片鱗ノミヲ示シテ居ル、其片鱗ニ對シテハ、我々ハ如何ナル大キナ魚ノ片鱗デアルカ、小サキ魚ノ片鱗デアルカ一向要領ヲ得ナイ、政府ノ原案ニ付テ誠ニ疑ヲ懷クベキ點ガ多イノデアル、之ニ加フルニ政府ニハドウモ成案ガ無イヤウニ見エル、審議會ニ削ラレテモ唯々諾々、衆議院ニ於テ修正サレテモ唯々諾々、斯ノ如キニ至ッテハ政府ノ定見ナルモノガ何處ニアリヤト云フ疑ヲ生ゼザルヲ得ナイノデアル、此故ニ宜シク政府ハ百年ノ長計、大策ヲ示サナケレバナラナイト思フノデアルノニ之ヲ示サナイ、單ニ燒跡ノ整理ノミヲ主トスルヤウナモノニ對シマシテハ、如何ニモ誠ニ我々ハ心細キ感ヲ以テ此案ヲ見ナケレバナラヌ、理想アッテ初メテ現實ガナケレバナラヌノデアル、ドウカ此案モ第一歩トシテ之ヲ認メルケレドモ、大イニ將來ニ於テハ大策ヲ示シテ貰ヒタイノデアル、又衆議院修正ノ土地區劃整理十二間以下ノ道路ノ經費削除等ハ、是ハ極メテ大切ノコトニ屬シマスカラシテ、政府ハ宜シク補助ヲ與ヘテ復興ノ實ヲ擧ゲテ貰ヒタイ、誠ニ此諸般ノ施設ニ於テ違算ガアルト云フコトハ遺憾ノ至リデアル、措置宜シキヲ得ザラムカ、禍ヲ後昆ニ貽スト云フコトニナルカラシテ、非常ニ此點ニ付テハ注意シナケレバナラナイ、今ヤ膚寒キ嚴冬ニ近ヅイテ來マシテ輦轂ノ下ニ於テ「バラック」ニ呻吟スル罹災民ニ對シマシテハ、血アリ涙アル者ハ何人ト雖モ之ヲ看過スルコトハ出來ヌ、一日早ク之ヲ決スレバ一日早ク市民ノ利福ヲ招ク所以デアルト考ヘル、故ニ萬全ノ策トハ思ハナイケレドモ、此衆議院ノ修正シタル原案ニ付テ賛成ノ意思ヲ表スルモノデアルト云フコトデアリマス、然ルニ一方ヨリ修正案ガ提出サレタノデアリマス、是ハ詰リ衆議院ニ提出シタル政府原案ニ戻スベシト云フ修正案デアリマス、衆議院ニハ衆議院ノ權威ガアリ、貴族院ニハ貴族院ノ天職ガアル、是ハ是、非ハ非ナリトシテ貴族院ハ總テノ議案ニ對シテ其斷案ヲ下サナケレバナラナイノデアル、唯、時日切迫ノ爲ニ議案ニ盲從スルガ如キハ、是ハ政治道德ニ悖ル所以デハナイカ、否、寧ロ不見識ト謂ハナケレバナラナイ、兩院協議會ニ至ッテ、之ヲ通過スルト云フコトハ困難デア

ルト云フコトヲ豫想シテ、不徹底ナル案ニ向ッテ賛同スルト云フガ如キハ甚ダ穩カナラザルコトデアル、日本ハ地震國デアル、又明曆以來、火事ノ多イ、又其經驗ヲ有ッタ所ノ國デアル、故ニ百年ノ長計ヲ立テ、而シテ後ニ理想的ニ復興ヲ圖ルト云フコトガ妥當デアルト謂ハナケレバナラヌ、所ガ耐震ヲ基礎トシタル復興ニ於テ理想ヲ求メナケレバナラナイ、殊ニ道路費ヲ削減シタルガ如キハ以テノ外デアル、一タビ飛行機ガ飛ンデ來テ爆彈ヲ投下スルニ於テハ再ビ火事ニナル虞ガアルシ、此際ニ於テ今日ノ如キ道路ノ復興ヲ以テ満足スルニ於テハ兵士ノ活動モ恐ラクハ容易ニ出來ルコトモアルマイ、所謂半身不隨ノ是ハ愚案デアル、此故ニ衆議院ニ提出セル政府ノ原案ニ戻スヲ以テ可トスルモノデアルト云フ修正デアリマス、臆テ採決ニ移リマシテ、先ヅ修正案ニ付テ採決イタシタル所、是ハ少數デ否決ニ相成リマシタ、續イテ衆議院修正ノ原案ニ付テ採決イタシタル所、是ハ多數デ以テ可決ニ相成リマシタ、以上ハ豫算委員會ノ總會ノ經過デゴザイマス、是ニテ報告ヲ終リマス

〔山脇玄君發言ノ許可ヲ求ム〕

○議長(公爵徳川家達君) 豫算委員長ノ報告ハ豫算案全部ヲ一括イタシテ述ベラレマシタガ、今議題ト致シマスノハ日程第六、大正十二年度歳入歳出總豫算追加案、第一號ノミト御承知ヲ請ヒマス……山脇君ハドウ云フコトデスカ

○山脇玄君 私ハ此問題ニ付テ可否ヲ述ベマスニ付テ、マダ大イニ疑ガアリマスカラ、一應、委員長ニ伺ッテ見タイト思フノデアリマス、委員長ニ御尋ヲ致シタイト思ヒマス

○議長(公爵徳川家達君) 委員長ニ對シテ質問デゴザイマスカ

○山脇玄君 ハイ

○議長(公爵徳川家達君) 宜シウゴザイマス

○山脇玄君 私ハ聲ガ低ウゴザイマスカラ、委員長ニ聽エマスマイシ、諸君ニモ聽エマイト存ジマスカラ、壇ヘ登ッテ宜シウゴザイマスカ

○議長(公爵徳川家達君) 至極適當ナル御考ト考ヘマス

〔山脇玄君演壇ニ登ル〕

○山脇玄君 私ハ本案ニ對シマシテ、マダグラ／＼シテ居ルノデアリマス、ソコデ委員長ノ御報告ヲ承ハリマシテ、サウシテ此處デ最後ノ決心ヲ致シタイト云フ考デ參ッタノデアリマス、デ唯今、委員長カラ詳細ナ御説明ガアリマシテ、略、分ッタヤウデアリマスルガ、今日ノ場合、何トカ之ヲ片付ケナケレバナラヌト云フコトニナッテ居リマスル以上ハデス、一應重複カモ存ジマセスガ、委員長ニ御尋ヲ致シマスカラ、ドウカ委員長モサウ御承知ヲ願ッテ置キタイト思ヒマス、デソレニ付キマシテハ私ガ委員長ニ質問スル趣意ヲ聊カ

述べマセヌト云フト、唯ドウモ拍子木デ鼻ヲカンダヤウナコトデ、御互ニ意思ガ疏通シナイトイケヌト思ヒマスカラ、暫クドウカ御聽キヲ願ヒマス、復興豫算ニ對シテ衆議院ガ復興計畫ヲ全滅サセルヤウナ大キナ削減ヲ致シマシタ、之ニ對シテ政府ガ承諾ヲナサレタ、言葉ヲ惡クシテ言ヘバ屈從サレタ理由ニ付キマシテハ、數回質問應答ガアリマシタケレドモ、我々ニハ其真相ヲ知ルコトノ出來ナカッタノハ甚ダ遺憾デアリマス、サレド今日トナリマシテ之ヲ確メル必要モナク、又幾度確メヤウト致シマシテモ、是マデノ經驗ニ依リマス云フト、兎角質問應答ト云フモノハ要領ヲ得ズシテ済ムト云フコトニナリマスカラ、ソレハモウ今日私ハ致シマセヌ、ソコデ此大切ナ問題ニ遭遇シテ我々貴族院議員ハ如何ナル態度ニ出デ、如何ナル手段ヲ執ルベキカト云フコトヲ私ハ甚ダ懸念ヲ致シテ居ル、デ此事ヲ諸君ニ訴ヘテ……訴ヘルト申スヨリハ御願ヲシテ見タイト云フコトヲ私ハ茲デ一言イタシタイノデアリマス、憲法上ニ此貴族院ノ立場ト云フモノハドウ云フモノデアアルカト云フコトハ、今更私ガ改メテ申スマデアリマセヌ、即チ政府ト衆議院トノ間ニ立ッテ、國家社會ヲ基調トシテ、立法ニ認リハナイカト、公然ト判斷ヲ致シテ、若シモ立法ニ認リガアリト認メマシタラバ、之ヲ直シ、之ヲ矯正スルノ責任ヲ持ツト云フコトハ明カナ話デアリマス、今之ヲ本案ニ適用シテ見マスルト云フト、直チニ其趣意ヲ徹底サセネバ私ハナナイト深ク信ジテ居リマス、ドウデアリマセウ、此臨時議會ノ骨髓骨子ト云フモノハ帝都復興計畫デアリマス、デ此ノ立法ニ對シテ我々ハ政府ノ爲サレ方、衆議院ノ大削減ドウ我々ハ見ルベキデアアルカト云フ問題ニ打ッ突カッタデアリマス、私一己ハ此政府、衆議院ノヤリ方ト云フモノハ、ドウモ國家社會ノ爲ニ不利益ナ……不利益ト云フカ、不合理ナ不徹底ナヤリ方デアルト云ハネバナナルマイト思フノデアリマス、ソレデアリマスカラ、此際、先ヅ此議案ヲ以テ衆議院ニ向ッテ十分反省ヲ促シ、衆議院ニ向ッテ再考ヲ求メルト云フ手續ハ、ドウシテモ之ヲ執ラズニ置クベキモノデナイト深ク信ズルモノデアリマス、唯今、委員長モ其事ニ付テ幾分カ御辯明ニナリマシタガ、尙ホ重ネテ私ガ其點ヲ委員長ニドウ御審査ニナリマシタカト云フコトヲ伺ッテ置キタイノデアリマス、若シモ此場合、貴族院ガ此手段ヲ執ラナカッタラバドウデアリマセウ、私ハ信ジマス、國民ハ必ズ貴族院ニ對シテ憤慨ノ聲ヲ發シ、動モスレバ大聲疾呼シテ、貴族院無用論ヲ主張スルニ至ルト云フコトハ、火ヲ觀ルヨリモ明カナコトデ

アラウト信ジテ居リマス、サウ云フ譯デアリマスカラ、此問題ハ之ヲ直チニ是トスルトカ非トスルト云フヨリハ、寧ロ衆議院ニ向ッテ、政府ニ向ッテ反省ヲ促スト云フコトハ、私ハ此際ニ執ラネバナラヌ方法デアラウト深ク信ズルノデアリマスガ、此點ニ付キマシテ豫算委員會デ無論御調べニナリ、色々御議論モアリマシタデセウカラ、今一應、委員長ニ其經過ヲ拜聽イタシタイト思フノデアリマス

○伯爵林博太郎君 唯今、山脇君ノ御質問ガアリマシタガ、其要領ハ政府ノ原案ニ對シテ、衆議院ハ穩カナラザル削減ヲナシタモノデアアル、然ル以上ハ衆議院ニ對シテ反省ヲ促サナケレバナラヌガ、豫算委員會ニ於テハ是等ノ論議ガアツタカドウデアアルカ、ト云フ御質問ノヤウニ拜承イタシマス、豫算委員會ニ於キマシテハ、衆議院ガ修正シマシタルモノヲ原案ト致シテ論議イタシタノデアリマス、唯今ノ御問ノ範圍ガ頗ル廣イヤウデアリマスガ、若シモ私ノ御答ガイケマセヌデシタナラバ、更ニ又御問ヲ願ッテ、御答ヲ致シタイト思ヒマス、此原案ガ初メヨリ不都合ナモノトシテ、論ジテ居ル譯デハナイノデアリマシテ、此原案ガ送付サレマシテ、付託サレマシタカラ、之ニ對シテ冷靜ニ、慎重ニ豫算委員會ハ審議ヲ致シタノデアリマス、唯今御述べニナリマシタ中ノ衆議院ノ反省ヲ促シタラドウデアアルカト云フヤウナ議論ハ無カッタカト云ヘバ、ソレハ先程述べマシタ修正ノ意見ヲ有ッテ居ラルル方ニハ其意思ガ御有リニナツタカト考ヘマス、即チ兩院協議會ニマデ行ッテモ、衆議院ノ此不都合ナル案ニ向ッテハ反省ヲシテ貰ハネバナラヌト云フ意味ハ露骨ニハアリマセヌガ、暗々裡ニ其意味ハ含マレテ居ルモノト私ハ想像イタシテ居ルノデアリマス、併シソレ以上ノコトニ付キマシテハ、唯今御述べニナリマシタヤウナ露骨ナル反省論ハ伺ヒ得ナカッタノデアリマス、此點ヲ御答ヘ致シテ置キマス

○議長(公爵徳川家達君) 茲ニ一ツ御諮リヲ致シタイコトガゴザイマス、今朝、阪谷男爵ヨリ三十名ノ賛成ヲ以テ提出セラレマシタ豫算案ニ對スル修正案ハ、本院規則第百六條ニ依リマシテ、印刷ノ上、諸君ノ御手許ヘ配付スベキデゴザイマスガ、何分印刷ガ間ニ合ヒマセヌ故ニ、其手續ヲ省略イタシタク考ヘマスガ、御了承ヲ請ヒタイト考ヘマス

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 此際、修正案ヲ朗讀セシムベキノデハゴザイマス

ガ、修正案ハ曾テ政府ヨリ衆議院ニ提出セラレマシタ案ヲ復活セシムルノ意
味デゴザイマスカラ、是モ御異議ガナケレバ、修正案ノ朗讀ハ省略イタシタ
イト考ヘマス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

〔左ノ提出文及議案ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載録ス〕

大正十二年度歳入歳出總豫算追加案(第一號)ニ對スル修正案
右議院法第四十一條ニ依リ提出候也

大正十二年十二月二十三日

發議者

男爵 阪谷 芳郎

贊成者

山 脇 玄 男爵 本越 安綱 男爵 山根 武亮

男爵 宇佐川 一正 男爵 坂本 俊篤 男爵 西 紳六郎

男爵 山内 長人 男爵 鍋島 直明 男爵 斯波 忠三郎

男爵 船越 光之丞 男爵 北河原 公平 男爵 北大路 實信

男爵 神山 郡昭 男爵 土屋 光金 男爵 大島 富士太郎

男爵 岩倉 道俱 男爵 佐竹 義準 男爵 藤村 義朗

男爵 二條 正麿 男爵 東 郷 安 男爵 池田 長康

男爵 辻 太郎 男爵 高木 喜寬 谷 森 眞男

三 宅 秀 鍋島 桂次郎 江 木 翼

齋 藤 善八 小林 八右衛門 西川 甚五郎

貴族院議長公爵德川家達殿

豫算

第一條 大正十二年度歳入歳出追加額ヲ各千四百六拾九萬千參百九拾五圓
ム其ノ款項ノ金額ハ別冊甲號歳入歳出豫算ニ據ルヘシ

第二條 別冊乙號所掲ノ費途ハ其ノ規畫スル所ニ隨ヒ大正十二年度以降ノ
繼續費ト爲ス

第三條 大正十二年度歳出豫算追加中別冊丙號所掲ノ費途ハ年度末支出殘
額ヲ翌大正十三年度ニ繰越使用スルコトヲ得

甲號 歳入臨時部

第九款 公 債 金

第三項 復興公債及繰替借入金

歳出臨時部

大藏省所管

第十八款 帝都復興興院

第一項 俸 給

第二項 事 務 費

第三項 調查及研究費

第十八款 帝都復興事業費

第一項 東京復興費

第二項 橫濱復興費

第十九款 復興事業費貸付金

第一項 地方復興事業費貸付金

第二十款 復興事業費補助

第一項 地方復興事業費補助

第二十一款 復興事業債利子補給

第一項 地方復興事業債利子補給

大藏省所管合計

乙號

帝都復興事業費

總額

一四、六九一、三九五
一、四三〇、七八五
一四、六九一、三九五
一、四三〇、七八五

七〇二、四一〇
一二六、四四七
四六〇、五一八
一一五、四四五
八、八五〇、八〇〇
六、二九一、八〇〇

七、九八一、〇〇〇
五、七〇五、六〇〇
八六九、〇〇〇
五八六、二〇〇

一、二八三、三五六
一、二八三、三五六
三、八一六、八一七
三、八一六、八一七

三、八一六、八一七
三八、八一二
三八、八一二
一四、六九一、三九五
一、四三〇、七八五

(款) 帝都復興事業費

(項) 東京復興費

四四八、五七〇、〇〇〇圓
三四二、一九二、八〇〇
四〇三、七九三、〇〇〇
三〇六、六七八、四〇〇

(項) 横濱復興費

四五、七七七、〇〇〇
三五、五一四、四〇〇

年額

大正十二年度

八、八五〇、〇〇〇
六、二九一、八〇〇

東京復興費

七、九八一、〇〇〇
五、七〇五、六〇〇

横濱復興費

八六九、〇〇〇
五八六、二〇〇

大正十三年度

一、九七三、〇〇〇
八七、六〇七、〇〇〇

東京復興費

一〇六、五八一、〇〇〇
七七、九五五、四〇〇

横濱復興費

一三、一五一、〇〇〇
九、六五一、六〇〇

大正十四年度

一、七九〇、〇〇〇
八六、八五五、四〇〇

東京復興費

一〇五、一八七、〇〇〇
七七、五三三、〇〇〇

横濱復興費

一、六〇三、〇〇〇
九、三二二、四〇〇

大正十五年度

八四、一〇一、〇〇〇
六六、一九〇、八〇〇

東京復興費

七六、八九八、〇〇〇
六〇、三四九、二〇〇

横濱復興費

七、二二三、〇〇〇
五、八四一、六〇〇

大正十六年度

七一、四一一、一六七
五六、二三五、九三四

東京復興費

六四、七七三、八〇〇
五〇、七九三、〇〇〇

横濱復興費

六、六三七、三六七
五、四四二、八九四

大正十七年度

東京復興費

四六、六六五、八三三
三九、〇一一、八六六
四一、三七二、二〇〇
三四、三四二、一六〇

横濱復興費

五、二九三、六三三
四、六六九、七〇六

説明

前記ノ費途ハ前掲ノ六箇年度ニ互リ繼續費ト爲スヲ要ス

丙號

大藏省所管

地方復興事業費貸付金

歳出臨時部第十九款復興事業費貸付金第一項

説明

右ハ東京府及神奈川縣ニ對シ復興事業ノ資金ニ充ツル爲貸付クルモノナルヲ以テ當該府縣ニ於ケル事業進捗上ノ都合ニ依リ年度内支出ヲ了スルヲ期シ難シ依テ本年度ノ支出殘額ヲ翌年度ニ繰越使用スルヲ要ス

〔山脇玄君發言ノ許可ヲ求ム〕

○議長(公爵徳川家達君) 山脇君ハドウ云フコトデスカ

○山脇玄君 委員長ニチヨットモウ一言御尋シタイノデアリマス

○議長(公爵徳川家達君) モウ一應御登壇ヲ願ヒタイト考ヘマス

○山脇玄君 登壇スル程ノコトハナイノデアリマス

○議長(公爵徳川家達君) 其方ガ林豫算委員長ニ能ク聽エルデアラウト考ヘマス

○山脇玄君 イヤ、ソレ程ノコトハナイト思ヒマス

○議長(公爵徳川家達君) 然ラバ成ルタケ大キナ聲デ御願ヒ致シマス

○山脇玄君 宜シウゴザイマス、豫算委員長ニ今一應伺ヒタイノデアリマス、ソレハ外デモアリマセスガ、唯今、委員長ノ御答ニ依リマスルト、豫算委員會ニ於テ、衆議院ニ反省ヲ求ムルト云フヤウナ意向ハ原案ニ反對ノ人ニアッタヤウデアル、斯ウ云フ御答デアッタヤウニ承ハリマシタ、ソレデ私ハ委員長ノ仰セラルルヤウニ、露骨ニ反省ヲ求ムルノガ本院ノ職責デハナイカ、斯ウ云フ見地カラ致シマシテ、此反省ヲ求ムルト云フコトニ付テ、委員會デ御

互ニ論ジ合ッテ、御決メニナッタコトハナイノデアリマセウカ、暗々裡ニサウ云フ意思ガアッタト云フコトハ分リマシタ、ケレドモ私ノハ暗々裡デハナイ露骨ニサウ云フ問題ヲ御研究ニナツタヤ否ヤト云フコトヲ伺ヒタイ

○伯爵林博太郎君 豫算委員會ニ於テ衆議院ノ削除ニ對シテ、反省ヲ求ムベシト云フコトヲ露骨ニ議論ガアッタカト云フ御問デアリマス

○山脇玄君 左様デアリマス

○伯爵林博太郎君 修正論ヲ唱ヘラレマシタル御方ノ意見ノ中ニ付テ伺ヒマスノニ、貴族院ニハ貴族院ノ權威アリ、天職ガアル故ニ、衆議院カラ送ッテ來タ原案ニ對シテモ正々堂々ト貴族院ノ理想ノアル所ノ抱負ヲ以テ之ヲ迎ヘナケレバナラナイ、邪ヲ邪トシ、是ヲ是トスルト云フ意味ニ於テ堂々ト行カナクチャナラヌ、時日切迫スルト否トハ是ハ問題デナイノデアアル、ト云フ議事ニ付テノ問題ハ明瞭ニゴザイマシタ、併シ衆議院ノ議論ハ不都合ダカラ、是ガ反省ヲ求メネバナラヌト云フ積極的ニ、露骨ナ御意見ハ私ハ拜聴イタシマセヌ

○山脇玄君 分リマシタ

○議長(公爵徳川家達君) 此際、阪谷男爵ノ發議ニ相成リマシタ修正案ヲ問題ニ供シマス、是ヨリ提出者ノ説明ヲ求メマス……阪谷男爵

〔男爵阪谷芳郎君演壇ニ登ル〕

○男爵阪谷芳郎君 唯今、豫算委員會ノ經過ニ付テ極メテ明細ナル御報告ニ預リマシタ、私ハ其修正ヲ主張イタシマシタ一員ト致シマシテ、其主張者ノ述ベマシタ理由ヲ丁寧ニ御紹介下サイマシタコトニ付キマシテハ遺憾ハゴザイマセヌ、併シ到底一夜熟考イタシマシタガ、委員長報告ニハ反對ヲセザルコトヲ得ヌノデアリマシテ、茲ニ已ムヲ得ズ定規ノ賛成ヲ得マシテ、豫算修正ノ動議ヲ提出イタス所以デゴザイマス、然ルニ議事日程ノ第三、若クハ第五ガ既ニ通過イタシマシタノデ、本員ノ主張イタシマスル立場ガ甚ダ傷ツケラレルコトニナルノデゴザイマス、是ハ屢、議論ノアリマスコトデ、豫算ト法律ノ絡マリマスル場合ニ豫算ヲ先キニスルカ、法律ヲ先キニスルカト云フコトニ付テ何時モ問題トナルノデアリマス、ソレ故ニ本員ノ主張ヲ幸ニ議場ガ御容レ下サリマスレバ、唯今通過イタシマシタ法律案ハ他日ノ機會ニ於テ相當ノ修正ヲ加ヘラレナケレバナラヌコトニナリマスノデアリマス、ソレ故ニ其點ニ付キマシテハ本員ハ甚ダ不利ノ位置ニ立チマス譯デゴザイマ

スルガ、議員ノ職責ト致シマシテハ未ダ茲ニ途ノアリマスル限リハ盡シテ見タイト云フ精神ノアル所ヲドウゾ御酌取リヲ願ヒタイノデアリマス、又政府ノ原案ニ復活スルト云フコトハ決シテ本員ノ満足スル所デハナイノデアリマシテ、今少シク完全ニ致シタイト云フ希望ハ本員モ持チマスノデ、併シ此點ハ憲法ノ慣例ト致シマシテ議院ヨリ豫算ノ増加ノ提案ハ出來マセヌノデアリマス、又宜シクナイコトデアリマス、何處マデモ政府當局ニ責任ヲ持ッテ貰ハナケレバナラヌ、憲法制度ノ是ハ慣例トナッテ居ル、ソレ故ニ政府ノ原案ニ復活スルヨリ外ニハ貴族院ノ權能トシテ茲ニ原案ヲ出ス限リデナイノデアリマスカラ、政府ノ原案必シモ十分ナリトハ言ヒマセヌガ、併シ我々ガ權限ヲ持ツ範圍ニ於テノ最上ノ限度マデ之ヲ復活シタイト云フ意味デゴザイマス、但シ本日ノ日程ノ第十五ニ本員等ノ更ニ帝都ノ計畫ヲ完全ナラシムルニ付テノ決議案ガ定規ノ賛成ヲ得テ出テ居リマス、幸ニ此第十五ノ決議案ガ通過イタシマシタナラバ、政府ニ於テモ大イニ鑑ミル所ガアッテ、此不完全ナル帝都復興ノ計畫ニ付テ、更ニ評議ヲ盡シテ、之ヲ、ヨリ完全ナラシムルト云フコトノ御提案ヲ他日見ルコトト本員ハ豫メ期待スルノデアリマス、今期ノ臨時議會ハ申スマデモナク非常ナ場合デゴザイマシテ、畏レ多クモ御詔勅ガ二度モ下ルト云フ實ニ容易ナラヌ場合デアリマス、蓋シ歴史アッテ斯ノ如キ大慘害ヲ瞬間ニ生ジタト云フコトハ未ダ曾テナイコトデアリマセウ、其爲ニ召集セラレタ臨時議會デアルトスレバ、假令其會期ガ短クテモ長クテモ、長イ短イニ付テノコト、又會期ガモット早イ方ガ宜カタラウ、今日ノ會期ハ遲イデハナイカ、其得失ニ付テハ十分政府ニ責ガアルト本員ハ考ヘルノデアリマス、併ナガラモウ政府ハ政府ノ見ル所ヲ以テ十日間ノ會期デ年末ニ際シテ召集セラレタ以上ハ、上下兩院トシテハ此會期十日間ニ於テ出來ルダケノ成績ヲ擧ゲテ國家ニ盡サナケレバナラヌ、此非常ナル災害ニ應ズルノ處置ヲシナケレバナラヌ、然ルニ是ハ貴族院トモ言ハズ、衆議院トモ言ハレマセヌ、上下兩院ヲ通ジテ考ヘテ果シテ今日爲シタ所ハ何事ゾ、私ハ他日ノ歴史家ガ、此臨時議會ニ如何ナル筆ヲ執ッテ如何ナル評ヲスルデアラウカ、甚ダ悲シムノデアアル、何ヲシテ居ルカ、甚ダ貽ス所ノモノガナイ、殊ニ今茲ニ曩ノ復興計畫ガ、未ダ之ヲ多少ノ完全ニスルノ途ガ殘ッテ居ルガ、ソレヲモ今貴族院ハ片輪ノ跛ナモノニシテ仕舞ハムトシテ居ルノデアリマス、併ナガラ未ダ復興ノ計畫ダケデモ多少茲ニ途ガ殘ッテ居ル、保險ノ問題ハドウデアアルカ、

最早死シテ仕舞ッタト考フルノ外ハナイ、今日衆議院ガ貴族院ニ同付サレテモ最早之ヲ議スルト云フコトハ時日ガ許サヌ、又其他經濟復興、教育ノ復興、宗教ノ復興、幾多ノ問題ト云フモノハ政府ハ提案ヲ未ダシテ居ラヌ、ドウモ此臨時議會即チ所謂千古未曾有ノ臨時議會ニ對シテ、此會議ニ對シテ實ニ我ハ内心ニ鑑ミテ、國家ニ對シ世界ニ對シ、ドウモ恥ヅル所ガナイト云フ感ヲ致スコトガ出來ナイ、是ニハ上下兩院ノ罪バカリデハナイ、勿論、當局者ノ罪ガ多イ、内閣成立以來既ニ四箇月、爲スコト甚ダドウモ貧弱ト言ハナケレバナラヌ、勿論、戒嚴令ト云ヒ、物資ノ供給ト云ヒ、幾度ノコトニ付テ、又支拂延期ノコトト云ヒ、種々ナルコトニ付テ相當ナル幾多ノ緊急ノ處置ハ是ハ多ト致シマスル、併ナガラ未ダ今日大都ノ真中ニ於テ焼土ガ山ノ如クニ到ル處ニ累々トシテ居ル、横濱ノ我々ノ必要ナル衣食住ノ品物ヲ運搬スベキ港モ未ダ元ノ通りニハナラナイ、又震災地數百萬ノ人民ハドウシテ宜イカ、家ヲ建テテ宜イノダカ、建テテ惡イノダカ分ラナイ、何ト云フ状態デアルノデアルカ、此大震災ニ對シテノ善後ノ處置トシテハ、甚ダ其緩慢ニシテ其手續ノ行届カヌコトヲ唯歎息ノ外ハナイノデアリマスル、併シ是ハ多クハ政府當局ノ職責、責任ニ屬スルコトデアル、此當局者ニ於テ更ニ一層ノ御反省ヲ希望セザルヲ得ヌノデアリマス、來年ハモウ既ニ甲子ノ年、甲子ノ年、此前ノ甲子ハ何ノ年デアッタカ、元治元年デアッタ、其年ノ我々ノ先輩ノ奮起努力ヲ今更ニ聯想セザルヲ得ヌノデアリマス、蛤御門ニ於テ刀ヲ提ゲテ勤王ノ士ガ宮城ニ迫ッタ時ニ於テ、ソレハ即チ甲子ノ年デアッタ私ハ記憶イタシテ居リマス、鳥羽伏見ノ戰爭、アレモ間モナク起ッテ來タ、王政復古、東京御遷都、其際ニ於ケル其帝國ノ歴史ノ際ニ於テ、非常ナル時ニ於テ國家存亡ノ巷ニ於テ攘夷論勤王論ノ錯綜シタル中ニ於テ我々ノ先輩ガ我々ニ貽セシ歴史ハ如何ニ活潑デ、如何ニ敏捷デ、如何ニ勇斷デアッタカト云フコトヲ今更ニ我々ハ感謝セザルコトヲ得ヌノデアリマス、其子孫タル我々ノ今日ノ状態、御同様ニ甚ダ御恥シイコトト存ゼザルヲ得ヌデハゴザイマセヌカ、然ラバ僅ニ殘レル……僅カニ殘レル期限、僅ニ殘レル時間、モウ二十四時間經タヌ中ニ此我々貴族院ノ權能ノ切レムトスル今日ニ於テ、セメテ稍ノ完全ナ復興計畫ヲ貽スト云フコトノ途ヲ諸君ハ求メヌノデアリマス、此衆議院ノ修正其モノニ付テ、先刻、委員長ノ報告ノ通りニ、貴族院全部、誰モ賛成ヲ表シタモノハ委員會ニハ無イ、今山脇君ノ御尋ノ通りニ、ナゼ協議會マデ開カヌト云フ

御問ノ出ルノモ亦已ムヲ得ヌ、之ニハ満足セヌケレドモ、併シ已ムヲ得ヌト斯ウ云フ、詰リ泣ク……内閣モ同意シ、泣ク……貴族院モ同意スルト云フコトデアッテ、其事ソレガ既ニ其衆議院ノ修正案ガ如何ナルモノデアルカト云フコトヲ説明シテ餘リアルノデアリマス、ソレデ私ハソナニ早ク失望スルノ必要ハナイデヤナイカ、前ノ甲子ノ年、元治元年、文久三年カラ元治ノ際ニ於テ我々ノ先輩ノ表ハシタル此勇斷決行、其先輩ニ孫タル我々ニ其血ガ流レヌ筈ハナイ、假令二十四時間ノ中ニシロ、少シク熟慮シテ此計畫ヲ完全ニシテ後世ノ嗤ヒヲ少クスルト云フ考ヲ持ツベキガ當然デアラウ、此非常ノ際、此衆議院ノ修正ノ爲ニ殆ド實行ノ出來ナイ物嗤ヒ、例ヘバ土地整理ヲ八百萬デアルト云フコトデアリマス、八百萬デ出來ルカ出來ナイカ、算盤ニ明ルイ諸君ハ御分リニナルコトと思フ、元々政府ノ原案ハ一體ノ燒ケタ跡ヲ整理シテ其中カラ道路ノ敷地ヲ造リ、而シテ此道路ニ面シタルモノ、路面……道路ニ面シタル住居民ニハ其權利ヲ保存スルト云フ立前デ、全部ヲ通ジテ土地ヲ整理シテ其一割ヲ以テヤルト云フ案デアルノヲ、其中カラ唯大キナ道路ダケノ所ヲ土地ヲ整理シ、アトハモウ人民ノ勝手ニ委スト云フヤウナ案ニナッテ見レバ、其部分ノ土地カラ整理シ得タモノガ同ジ値段デ買ヘルト云フコトハ出來ハシマセヌ、非常ニ高イモノニナリマスカラ、此政府ガ出來ルト假ニ説明シテ居ル十二間以上ノ道路ノ工事費スラ、私ハ算盤ニサウ確カナモノデハナイガ、私ノ算盤ヲ以テスレバ斷ジテ出來ナイ、又之ヲ出カサウトシタラバ非常ナル無理ヲ地主ニ責メナケレバナラヌ、故ニ此何十萬間カ、何百萬間カノ道路ト云フモノハ、我々ニハ決議ヲ政府ハ望シデ居ラレドモ出來ナイ、金ガ不足シテ居ル、況ヤ此十二間未滿ノ今日ノ裏店トカ、露地トカニナッテ居ル所ヲ整理シナイデ、今ノ儘ニヤルト云フコトデアッタナラバ、火事ノ出タ時ハ矢張り唧筒ヲ持ッテ行クコトモ出來ナケレバ、非常ナ貴重ナル金ヲ使ッテ非常ニ土地ヲ不經濟ナルモノニ使用サセルト云フコトニナリマスノデ、帝都ノ計畫ハ、今日我々ノ言フノハ非常ナ火事デ是ガ燒跡ニナッテ仕舞ッタ、燒跡ニナッタカラ、此處ヘ總テノ勢力ヲ集注シヤウ、商工業……今ノ日本橋デアレバソレガ出來マス、以前ノ日本橋ハ、日本橋ノ大通リハ立派ダガ裏ヘ這入ッテ御覽ナサレバ、ソコニ歌ヲ詠ム人モ居レバ、三味線ヲ彈ク人モ居ルト云フ錯雜シタル住居ニナッテ居ッタノヲ、之ヲ一掃シテ、サウシテソコヘ帝國ノ全般ノ商工業總テノモノノ中心ノ敏速ニ運ベルヤウニシヤウ、火事ガアッタ時

分ニハ唧筒ガ直グニ其處ニ飛ンデ行クコトガ出來ルヤウニ、飛行機ガ飛ンデ

來テ敵ガ襲撃セムトスレバ、高ク飛行機ヲ撃ツ大砲ヲ何處ヘデモ運ビ廻シテ

飛行機ヲ防グコトガ出來ルト云フヤウニシナケレバナラヌデハナイカト言フ

ノデアアルノデス、併ナガラ此衆議院ノ修正ノ如クニスレバ、政府ハ是デ出來

ルト云フガ必ズ此長サヲ詰メルトカ、幅ヲ詰メルトカシテ、アトハ其儘抛ッ

テ置クヨリ外ニ出來ヤウ筈ハナイ、算盤ニ明ルイ人ニ此道理ノ分ラヌ筈ハナ

イ、又路面……道路ニ面シタ所ノ住居者ト云フ者ヲ、土地ヲ政府ガ取上ゲル

爲ニ何處カヘ行ッテ仕舞ヘト云フヤウナ無法ナコトヲシテ、大キナ整理ヲシ

ヤウト云フモ是ハ苦情百出、非常ニ殘酷ナモノデアアル、ソレデアリマスル

カラ詰リ是ハ出來ナイ相談デアアル、斯ウ云フ出來ナイ相談ノモノヲ此處デ我

我ガ可決シテ、之ヲ政府ガ實行セムトスル時ニハ、詰リ跋足ナ無理ナモノガ

出來ル、道路ハ出來ヌコトハアリマセヌ、何億ト云フ金ヲ使ヒマスカラ……

何億ガ何百億ニモ働クヤウニ造ルナラ何億ガ惜シクハナイノデアアルガ、何億

支出シタダケノ働キヲセヌモノヲ造ルナラバ、全部皆ヤラヌ方ガ宜イト云フ

コトニナル、賢明ナル諸君ニ於テ、私ハ茲ニ都市計畫ノ必要ヲ再ビ喋々スル

必要モゴザイマセヌ、又此千載一遇ノ時ニ於テ多少ノ財政上ノ困難ヲ忍ンデ

モ茲ニ相當ナル設備ヲスル、決シテ不急ノ土木デハナイ、經濟上、衛生上、

國防上必要ナル設備ヲスルト云フコトハ何人モ御論ノナイコトと思フ、併ナ

ガラ如何ニ儉約シテモ幾億カノ金ハ掛カル、セメテ掛カルナラバ、ソレガ活

用ノ出來ルヤウニ、ヨリ多クノ利用ノ出來ルヤウニ其幾億ノ金ヲ使ハナケレ

バナラヌ、無駄ナ金ナラバ一錢デモ之ヲ承認ハ出來ナイ、益ノアル金ナラバ

ソレハ幾億デモ茲ニ已ムヲ得ズ相當ナル算盤ヲ立テテヤラナケレバナラヌ、

是ハ算盤ガ立タヌ、算盤ノ立タヌ不完全ナル案デアアル、其不完全ナルモノヲ

我々ニ賛成セヨト云ウテ見タ所ガ、誠ニ是ハ無駄ナ話デアアル、ソレ故ニ今日

ニ於テ貴族院ノ爲シ能フ範圍、即チ政府ノセメテ豫算マデ戻ス、尙ホ今日十

二時カラ今晚ノ十二時マデ十二時間ハ貴族院、衆議院トシテ働クノ餘地ヲ存

スル此間ニ於テ、セメテ後世子孫ニ對シテ幾分カデモ申譯ノアル成績ヲ貽ス

ト云フコトヲ私ハ希望イタシマスルガ故ニ、茲ニ委員長ノ報告ニ反對シマシ

テ修正案ヲ提議スル所以デアリマス、滿場諸君ノ御賛成ヲ希ヒマス

○議長(公爵徳川家達君) 休憩ヲ致シマス、午後一時三十分ヨリ開會イタシ

午前十一時五十九分休憩

午後一時四十二分開議

○議長(公爵徳川家達君)是ヨリ報告ヲ致サセマス

〔瀨古書記官朗讀〕

本日可決シタル議員小山健三君ニ對スル弔辭ハ直ニ之ヲ贈レリ

本日本院ニ於テ可決シタル左ノ政府提出案ハ直ニ裁可ヲ奏請シ又可決ノ旨

ヲ衆議院ニ通知セリ

東京帝國大學臨時政府支出金繰入ニ關スル法律案

特別都市計畫法案

復興事業ノ施行ニ伴ヒ支拂フヘキ金額ヲ國債證券ヲ以テ交付スル等ニ關

スル法律案

震災善後公債法案

○議長(公爵徳川家達君) 是ヨリ午後ノ會議ヲ開キマス、通告順ニ依リマシ

テ發言ヲ許シマス、八條子爵ノ登壇ヲ望ミマス

〔子爵八條隆正君演壇ニ登ル〕

○子爵八條隆正君 唯今、日程ニ上ボッテ居リマスル大正十二年度追加案第一

號豫算ニ付キマシテ、阪谷男爵ヨリ修正案ガ提出イタサレマシテ、先程、其理

由ヲ御説明ニナリマシタノヲ拜聴イタシタノデアリマス、私ハ阪谷君ノ修正

案ニ對シマシテハ遺憾ナガラ反對ヲ致サムケレバナラヌノデアリマス、即チ

私ハ衆議院ヨリ送付セラレマシタル、衆議院ニ於テ政府ノ提出シマシタル豫

算ニ修正ヲ加ヘタルモノヲ賛成イタサムトスルノデアリマス、即チ唯今ノ原

案ガソレニナッテ居ルノデアリマス、豫算委員會ニ於キマシテ先程、豫算委員

長ヨリ詳細ナル説明ノ報告ノゴザイマシタ通り、原案ニ對シマシテハ賛否ノ

兩論ガアリマシタノデアリマスガ、私ハ委員會ニ於キマシテ原案賛成ノ意見

ヲ申述ベタノデアリマス、其要點ハ先刻、委員長ヨリ御報告ニナリマシタ、ア

レデ殆ド盡キテ居ル譯デアリマスガ、先刻、阪谷男爵ヨリ修正ノ御説明ガアリ

マシタノデ、私ハ茲ニ更ニ諸君ノ前ニ所信ヲ申述ベマシテ、諸君ノ御賛成ヲ

得タイト存ズルノデアリマス、元來、私ハ修正……衆議院ノ案ニ對シマシテ賛

成イタシタノデアリマスルガ、其衆議院ノ修正案即チ原案ハ完全ナルモノデ

アルト思フテ賛成ヲ致シタノデアリマス、衆議院ノ政府ノ案ニ對スル修正ハ不完全ナル點ガアルト云フコトヲ認メルノデアリマス、即チ衆議院ニ於キマシテ政府案ニ加ヘマシタル修正ハ事務費タル復興院ノ經費ヲ削除イタシ、復興事業ニ於キマシテハ街路費茲ニ土地區劃整理ニ對シテ大イニ斧鉞ヲ加ヘタノデアリマス、即チ土地區劃整理ハ政府案ニ依リマスルト、燒失區域全體ニ對シテ之ヲ行フコトニナツテ居リマス、衆議院ニ於キマシテハ十二間以上ノ主要道路ノ修築上必要ナル場合ニ於テノミ政府ニ於テ土地區劃整理ヲスル、而シテ其餘ノ區域ニ對シテハ地主組合ヲシテ之ヲナサシムルコトニナル、又街路ニ對シマシテハ十二間以上ノ主要道路ハ政府直接自ラ其事業ヲ行フガ、十二間以下ノ補助道路トモ云フベキモノハ、是ハ自治體タル市ニ於キマシテ營マシムル、斯様ノ修正デアリマス、而シテ總費額ニ於キマシテ一億二千九百餘萬圓ヲ削減イタシタノデアリマス、併ナガラ土地區劃整理ノ如キ事業ハ之ヲ地主組合ニ依ッテ行ハシムルコトニ致シマシタナラバ、其實行ハドウシテモ遅レ勝チニナルト云フコトハ認メヌケレバナラヌノデアリマス、ナカノ困難ナル仕事デアルト思ハレルノデアリマス、又街路ノ中、十二間以下ノ道路ヲ市ヲシテ之ヲヤラセルト云フコトニナリマス、若干、市ニ對シテ負擔ヲ増加スルコトニナルノデアリマスカラ、市ノ目下ノ實狀カラ鑑ミマシテ財政上、若干、苦痛ヲ加ヘルト云フコトニナルノデアリマス、此點ニ於キマシテ私ハ衆議院ノ案ナルモノハ不完全ナリ、決シテ完全ナルモノデハナイト云フ風ニ考ヘルノデアリマス、併ナガラ衆議院ニ於キマシテモ、十二間以下ノ道路ヲ造ラナイ、復興計畫ヨリ全然廢止シテ仕舞フ、又土地區劃整理ハ燒失區域全部ニ對シテ之ヲ行フノ必要ナシ、斯様ニ主張スルノデアリマス、是ハ地主組合或ハ市ヲシテヤラセル、ヤラセルト云フ方針デアリマス、從テ是ガ實行ニ付テハ市ニ於テ其負擔ニ堪ヘナケレバ、國家ニ於テ之ヲ補助スルト云フコトニスレバ敢テ差支ガナイデヤナイカ、斯様ニ云フノデアリマス、即チ其方法ハ國家ガヤル代リニ、市又ハ地主組合ヲシテ之ヲヤラセルト云フコトニナツタノデアリマス、今日ノ……今回ノ復興計畫ニ於キマシテ、諸君ハ御承知ニナツテ居リマス、通り、五億九千八百萬圓ノ豫算ヲ政府ハ提出イタシタノデアリマス、結局、此五億九千八百萬圓ハ全部國家ガ永久ニ負擔スルト云フ譯デハナイノデアリマス、其中ノ或モノハ地方團體ヲシテ負擔セシムルト云フコトニナツタノデアリマス、例ヘバ街路ノ

如キハ國ガ一時金ハ出スガ、結局、其半分ハ市ガ之ヲ負擔スル、斯ウ云フコトニナツタノデアリマス、即チ街路ニ付テ申シマスレバ、市ガヤル、併シ其經費ハ持寄りデアアル、雙方之ヲ半額ヅツ分擔スル、斯様ニナツテ居ッタノデアリマス、又地方團體ガ營ム仕事ニ對シテハ國家ハ之ヲ補助スル、斯ウ云フ立前ニナツテ居ルノデアリマス、而シテ又市ガ事業ヲ起スガ爲ニ公債ヲ募集シタ場合ニ於テハ、其利子ハ國家ガ之ヲ補給スルト云フコトニナツテ居ルノデアリマス、即チ復興計畫ノ大部分ノモノハ其割合ハ別ト致シマシテ、結局、地方團體ト國トガ若干ヅツ分擔シテ、持寄りデ之ヲ完成シヤウト云フノガ、今回ノ政府ノ提案ノ立前デアアルノデアリマス、隨テ十二間以下ノ道路、之ヲ今回豫算面ヨリ削減イタシマシテ市ヲシテ行ハシメルト云フコトニ致シマシテモ、結局、是ハ國ガ其費用ノ若干ヲ補助スル、又是ガ爲ニ公債ヲ募集スル時ニハ結局他ノ事業ノ如クニ國家ガ其利子ヲ補給スルト云フコトニナラヌケレバナラヌノデアリマス、此點ニ付キマシテハ衆議院ニ於テ政府案ヲ修正セムトシタ方面ノ人々モ、是ガ爲ニ他日追加豫算ヲ提出スルコトアル場合ニハ、之ヲ認メナケレバナラヌト云フヤウナ風ニ考ヘテ居ルヤウニ承ハルノデアリマス、又土地區劃整理、是等ハ地主組合ヲシテ行ハシメルコトニ致シマシテモ、結局、是ハ復興計畫中ノ重要ナル計畫デアリマスカラシテ、ドウシテモ是ハ完成サセヌケレバナラヌト云フコトニナルノデアリマス、隨テ土地區劃整理ニ付テモ亦國ハ之ヲ補助セヌケレバナラヌト云フコトニナルノデアリマス、結局衆議院ニ於キマシテハ是等ヲ豫算面ヨリ削ルト云フコトニナリマス、其事業ノ完成ヲ遂行セムトスルモノデアリマスカラシテ、何等カ他ノ方法ヲ以テ之ヲ漸次遂行スルト云フコトハ認メテ居ルモノノ如クニ考ヘルノデアリマス、左様デアリマスカラシテ、事業ノ實施ニ付キマシテハ若干ノ不便ガ之ニ伴ウデアラウト存ジマスガ、結局、或時期ニ於テハ之ヲ行ヒ得ルト云フヤウナコトニ付テ政府ノ原案ト同様デアラウト考ヘマス、而シテ又私ハ考ヘマス、政府ノ原案ハ、然ラバ完全ナモノデアアルカ、斯様ニ申シマス、政府ノ原案ト云フモノハ先程阪谷男爵ノ仰セニナリマシタ如クニ、是亦完全ナモノデハナイト思フノデアリマス、何トナレバ此ノ政府ヨリシテ今回議會ニ提案ニナリマシタル所ノ經過ヲ考ヘテ見テモ、其間ニ於テ多大ノ疑點ガアルノデアリマス、即チ是ガ完全ナモノデアアルヤ否ヤト云フコトハ疑問デアリマス、政府ガ震災後復興ノ計畫ヲ樹テラレルニ當リマシテ色々世間デハ噂ヲ致シマシタ、當局者ハ其經

費ハ或ハ三十五億圓ト稱シ、或ハ五十億デアルサウナト云フヤウナコトヲ世間デハ風評イタシ、左様ニ當局者ハ言ッテ居ラレト風評イタシタノデアリマス、豫算委員會ニ於テ後藤總裁ヨリモ、自分ハ三十五億ト云フコトモ考ヘタコトモアルト云フ風ニ仰セラレタノデアリマス、世間ハ又始マツタカト云フ風ニ考ヘタノデアリマス、然ルニ其後ニ是ガ愈々具體的ノ案トナリマシテ公表サレマシタモノガ、即チ復興院ノ評議會ニ於テ提案サレタモノデアリマス、其金額ハ七億五千萬圓デアッタノデアリマス、然ルニ是ガ評議員會ノ審議ノ間ニ於キマシテ、政府ハ政府部内ニ於テ復興院ト大藏省トノ間ノ關係ニ於テ協議ノ結果七億二百萬圓ト云フコトニ縮メラレタノデアリマス、其結果、評議會ニ示サレタ所ノ計畫ヨリシテ、或ハ運河ヲ十線……運河ヲ十本削除スル、築港ノ浚渫ヲ淺クスル、或ハ其他ノ築港ノ計畫ヲ縮小スルカ云フ風ニ、既ニ評議會デ審議中ニ於キマシテ其計畫ハ動イテ居ルノデアリマス、更ニ是ガ審議會ニ現レマシタ所ガ、審議會ニ於テハ世間デ噂イタシマス通りニ忽チ復舊論ニ依ッテ壓迫サレタノデアリマス、而シテ其結果ハ如何デアッタカト申セバ、審議會ニ於テ十箇條ノ希望決議ヲ附セラレマシテ、而シテ審議會員タル閣内……閣外委員ハ申スマデモナク、閣内ノ委員マデモ之ニ無條件ニ同意セラレタヤウニ聞キマス、而シテ政府ハ其御意見ヲ尊重シマス云フヤウナコトデ、ヤカマシカッタ審議會ノ紛擾モ鎮マツタ、斯様ニ仄ニ承ルノデアリマス、然ルニ今回議會ニ提案セラレタモノハ如何カト云ヘバ、又其計畫ハ改メラレマシタノデアリマス、而シテ審議會ノ意見ハ這入リマシタガ、審議會側カラ申シマスレバ、マダ審議會ノ意見ハ採用シテ居ナイト云フヤウナコトデ、審議會ノ方デハ御承知ノ通り最近ニモ彼レ此レト論議ガヤカマシイノデアリマス、斯様ナ經過ニ依ッテ案ガ出來タモノデアリマシテ、今回、衆議院ニ於キマシタル修正ニ對シテ、政府ガ同意セラレマシタコトヲ除イテモ議會ニ提案ニナリマスマデニ、種々變化動搖ヲ致シタノデアリマス、今回、此豫算ガ震災後ノ復興計畫ノ豫算デアリマスカラデモアリマスマイガ、恰モ地震ノ如ク甚ダ大キナル餘震デ、度々動搖イタシテ居ルノデアリマス、政府ノ定見ガ果シテ何處ニアリヤト云フコトヲ疑フノデアリマス、無定見無方針ト云ッテモ宜カラウト思フノデアリマス、一例ヲ舉ゲテ申シマスレバ、最初評議會ニ提出シマシタル計畫ニ依リマス、土地區劃整理ノ如キハ、今回衆議院ニ於テ修正イタシマシタルガ如ク、燒失區域全部ニ對シテ之ヲ行フニアラズシテ、

主要街路ノ修築上必要ヲ生ズル場所ニノミ土地區劃整理ヲ行フ、斯ウ云フ案デアッタノデアリマス、ソレガ今回議會ニ現ハレマスル時ニハ、土地區劃整理ハ燒跡全部ニ行フト云フコトニ代ッテ居ルノデアリマス、又築港、運河、是ハ審議會ニ於キマスル論争ノ結果、今回ノ追加豫算トハ切り離シテ次ノ通常議會ニ政府ハ提案スルト言ッテ居ラレルノデアリマス、何故ニ之ヲ切り離サレルノデアアルカ分ラヌ、我々ニ取ッテハ……次ノ通常議會ニナリマシタラ今日財政困難デアアルモノガ僅カ十日餘リノ違ヒ、否ナ十日餘リデハナイ、今日トナッテハ今日ト明後日トノ違ヒニ於テ、此東京灣、築港、京濱運河ノ經費ト云フモノニ出スダケノ財政上ノ餘裕ガ生ズルノデアリマセウカ、何故ニ之ヲ通常議會ト今回ノ臨時議會ト區別シタルデアアルカ、一向分ラヌノデアリマス、斯様ナ譯デアリマスカラシテ、土地區劃整理ノ如キ重要ナルモノニ付テモ、衆議院ハ是ハ政府ノ最初ノ計畫デハ全部行ハヌデモ宜カッタノデハナイカト云フヤウナ議論ノ起ルノモ亦無理カラヌコトデアラウト思フノデアリマス、元來、此帝都復興ノ計畫ノ如キハ今回ノ政府提案ノ如ク、一部ニ之ヲ行フト云フヤウナ譯ノモノデハナカラウト考ヘルノデアリマス、帝都復興ハ言フ迄モナク首都ノ百年ノ長計ヨリシテ割リ出サレタモノデナケレバナラヌノデアリマス、嘗ニ今回ノ提案ノ如ク燒跡ダケニ對シテ之ヲ行フト云フヤウナ譯ノモノデハナカラウト、又燒跡バカリデアリマシテモ、其範圍ニ於キマシテ、其行フ所ノ事業ハ運河デアアル、街路デアアル、土地區劃整理デアアル、僅ナル公園デアアルト云フ如キモノニ其内容ガ止マルベキモノデハナカラウト思フ、即チ遠大ナル計畫ノ下ニ此區域ハ大東京ノ全部ニ互ッテ計畫ヲ立テル、其内容事業ニ付テ行フ所ノ施設ニ付キマシテハ嘗ニ街路、公園、運河等ニ止マラズシテ、衛生上、交通上、經濟上、保安上ノミナラズ或ハ今日ノ飛行機發達ノ狀況ニ鑑ミマシテ、國防ノ見地ヨリシテモ適當ナル施設ヲ講ズベキモノデアアルト考ヘルノデアリマス、又嘗ニ之ニ止マラズシテ上下ノ水道、瓦斯、電氣、其他萬般ノコトニ付テ大體ノ計畫ヲ立テマシテ、其間ニ於テ統一シタル脈絡ノ下ニ大ナル方針、遠大ナル理想ノ下ニ一ツノ計畫ヲ立テマシテ、結局此處マデハ行クコトヲ市民ナリ國民ナリニ全體ニ知ラシメテ、而シテ之ヲ著手スルノハ財政ノ都合ニ依ッテ其許ス程度ニ於テ、一步一步進メテ行クベキモノデハナイカト思ヒマス、茲ニ於テ其計畫モ完全ナルヲ得ルノデハナイカト考ヘル、左様ナ譯デアリマスカラシテ、今回ノ政府ノ提案ト云フモノニ付テハ大イニ

研究ノ餘地ガアルコトデアリマス、大帝都ノ百年ノ長計カラ割り出スベキ帝都復興ノコトニ付キマシテハ、後ノ日程ニ上ボツテ居リマスル通り、我々同志ノ方ヨリ決議案ヲ提出セラレタノデアリマスカラ、敢テ此場合ニ於テ私ヨリ述ブル必要ハナイ、ソレハ後ノ決議案ノ際ニ其諸君ヨリ御説明ナリ、又ハ贊成ノ御意見ガアルコトト存ジマス、兎ニ角、今回ノ政府ノ提案モ亦決シテ完全ナルモノデナイト云フコトハ、唯今申上ゲタルガ如キ事情ニ依ツテモ想像シ得ラレルノデアリマス、阪谷男爵御自身モ先刻、此政府ノ原案ト雖モ、自分ハ完全ナルモノデアルト認メナイ、斯様ナ仰セニナツタノデアリマス、然ラバ玆ニ衆議院ノ案モ政府ノ案モ共ニ完全デナイト云フコトニ歸著スルノデアリマス、然ラバ之ヲ實際ニ於テ如何ニ取扱フカト云フノガ今日唯今ノ問題デアリマス、阪谷男爵ハ自分ハ政府案ハ必シモ自分ノ理想トスルモノデナイガ、衆議院ノ送付案ニ對シテ比較シテ見ルト幾ラカ宜イカラシテ、之ヲ少クトモ此程度ニ止メスケレバナラス、故ニ貴族院ハ貴族院トシテ其權能ヲ發揮シテ、已レガ與ヘラレタル所ノ權能ニ依ツテ是ナル事ハ是トシ、非ナル事ハ非トシ、自分ノ職責上カラシテモ、善シトスル所ヲ以テ行カナケレバナラス、斯様ニ言ハレテ、而シテ衆議院ノ送付案ニ對シテ更ニ修正ヲ加ヘテ政府ノ案ニ復活セムトセラルルノデアリマス、而シテソレニハ尙ホ餘ス所ノ時間ガ相當アルノデアルカラ、此場合ニ貴族院ノ態度ヲ示シテ衆議院トノ間ニ協議ヲスレバ何等カ又開ク所ノ途ハ發見スルノデアラウ、斯様ニ仰セラレルノデアリマス、貴族院ノ權能ヲ發揚シ、貴族院ノ見ル所ヲ明ニシテ、而シテ衆議院ニ贊成セシムル、是ハ理窟トシテ誠ニ結構デアルト思フ、併ナガラ是ハ理論デアリマス、今日ノ實際ヲ御覽ニナツタナラバ、是ガ果シテ實現シ得ルモノデアルヤ否ヤト云フコトハ明カナコトデアラウト考ヘルノデアリマス、阪谷男爵ハ政治的生活ニ於テ我々ヨリモ多年ノ御經驗ノアラレル御方デアリマス、而シテ實際問題トシテ果シテ阪谷男爵ノ御考ニナツテ居ルガ如ク、政府ノ原案ヲ復活イタシマシテ、ソレガ貴衆兩院ヲ通過イタシ帝國議會ノ議決ト云フコトニナルデアラウカ、如何ナモノデアリマセウ、事實ノ問題ニ付テ考ヘマシレバ、此大問題ガ僅ニ十時間内外ノ間ニ其協議ガ纏マルモノトハ思ハレマセヌ、況ヤ政府ガ既ニ衆議院ニ對シテ遺憾ナガラ同意スルト云フ意思ヲ表示シテ居ラルルノデアリマス、即チ此修正ニ對シテハ政府ハ實行上若干ノ困難ハ伴フケレドモ、今日ノ場合、大局ヨリ考ヘテ已ムヲ得ナイ、衆議院ノ修正ヲ認メル

ト云フコトヲ言明シテ居ラルルノデアリマス、從テ實際問題ト致シマスレバ衆議院ニ於キマシテハ、結局政府ガ裏書ヲ與ヘテ居ルモノデアリマスカラ、容易ニ貴族院ノ意見ニ一致シヤウトハ思ハレナイノデアリマス、然ラバ此不完全ナルモノヲ今日ニ決定スルヨリハ多少時日ハ延ビテモ、天下百年ノ大計ノ爲ニハ、今少シク時期ガ延ビテモ我々ハ唯サヘ不完全ナモノヲ通過サセテ置クト云フコトハ宜シクナイト云フコトノ御意見ニナルデアラウト存ジマスガ、然ラバ何時マデニヤッタナラバ出來ルノデアリマセウ、政府ニハ其所信ニ忠ナルモノデアリマシタナラバ、或ハ假ニ大局ヲ棄テテ、必ズ自己ノ計畫ヲ實行セムト云フ方ノ御意見ガ熱烈デアッタナラバ、衆議院ニ對シテ同意ハセラレナカッタデアラウト考ヘルノデアリマス、即チ其場合ニ於テ若シモ衆議院ヲ解散スルト云フガ如キ手段ヲ執ラレマシタナラバ、是ハ又衆議院ノ形勢ハ一變スルデアリマセウ、然ルニ遂ニ政府ハ此手段ニ出デラレズシテ、大局ヨリ觀察シテ同意ヲ與ヘラレタモノデアリマスカラ、衆議院ノ政局ト云フモノハ次ノ通常議會ヲ待チマシテモ、マダ今日ト同一デアラウト考ヘルノデアリマス、然ルニ阪谷君ノ御希望ハ、此臨時議會ハ勿論、此次ノ通常議會ニ於テモ亦實現スルコトヲ得ヌノデアリマス、然ラバ假ニ最モ近ク阪谷君ノ御希望ガ達セラレルト致シマシタ所デ來年ノ暮デアリマス、其間ニハ衆議院ニ於ケル總選舉モアリマス、或ハ形勢ハ又變ルカモ知レマセヌ、待ミニ思フハ、尙ホ一年待ツト云フ事デアアルノデアリマス、併ナガラ今日ノ場合、帝都復興ノ事業ノ著手ガ一年遅レルコトヲ我々ハ贊成スルコトガ出來マセウカ、帝都復興ノ事業ハ最モ緊急ノ要務デアルト考ヘラレルノデアリマス、我々ハ宜シク市民ノ聲ニ耳ヲ傾ケスケレバナラヌト考ヘマス、市民ノ希望スル所ハ果シテ何デアリマスカ、完全ナル所ノ復興計畫ガ現ハル迄、イツ迄モ待ツテ居リマスト云フコトヲ彼等、申スデアリマセウカ、彼等ハ此寒天ニ於テ「バラック」ノ中ニ寒サニ堪ヘ兼ネテ居ルノデアリマス、又其商工業者ハ「バラック」ノ店舗ニ於テ不便苦痛ヲ忍ビナガラ營業ニ從事シテ居ルノデアリマス、市民ハ一日モ早く復興計畫ノ緒ニ就カムコトヲ希望シテ居ルノデアリマス、極端ニ申シマスレバ、最早市民ノ頭ノ中ニハ復興計畫ノ完全デアルト不完全デアルトノ區別ガ無い、唯早く永久的ノ建築ヲ許シテ貰ヒタイト云フノガ詐ラザル所デアラウト考ヘルノデアリマス、阪谷男爵ハ一方ニ於テハ帝都タルガ故ニ、國家全般ノ上ヨリ遠大ナル御考デアリ、又他方ニ於テハ市民ノ爲ニモ御

深切ナル御考カラシテ、成ルベク良イ所ノ計畫ガ實行サレルヤウニト云フ御考デアルト云フコトハ申スマデモナイノデアリマス、併ナガラ御深切ハ市民ハ果シテ感謝スルノデアリマセウカ、我々ハ思フニ、恐ラクハ是ハ難有迷惑デアラウト考ヘルノデアリマス、若シ斯様ナコトデアリマシテ、貴族院ガ理想ニ走ッタガ爲ニ、一日ドコロデハナイ、一年ノ計畫實行ガ遅レルト云フコトニナリマシタナラバ、市民ハ貴族院ニ對シテ歎聲ヲ發スルニ至ルデアラウト思フノデアリマス、先程阪谷男爵モ仰セニナリマシタ通り、今日ノ東京市、横濱市ノ狀態ハ如何デアリマス、市街ニハ灰燼ガ山積シテ居ルノデアリマス、帝國ノ經濟的門戸タル横濱ノ港ハ如何デアリマス、阪谷男爵ノ仰セニナッタ通りデアリマス、之ヲ早く復活スルト云フコトガ今日ノ場合、最モ急務デアラウト考ヘルノデアリマス、當ニ是ハ東京市民、横濱市民ノ爲ノミデハアリマセス、速ニ復興ノ緒ニ就クト云フコトハ帝國全體ノ利益デアルト考ヘルノデアリマス、帝都ハ言フマデモナク國家ナル、國ナル有機體ノ頭腦デアリマス、其健全ナル頭腦ハ從テ全身ヲシテ發達セシムルノデアリマス、帝都ノ恢復ガ遅レルバ遅ルルダケソレダケ國家全體ノタメノ利益デアルト言ハナケレバナリマセス、先程來、市民ノ聲ト云フコトノミヲ私ハヤカマシク申シマシタ、豈管ニ市民ノ爲ノミデハナイノデアリマス、帝都ノ復興速ニ完成セザレバ、緒ニ就カザレバ、經濟的ノ……帝國全體ノ經濟ノ復興ハソレダケ後ルルノデアリマス、此點ヨリ致シマシテ我々ハ速ニ帝都ノ復興ノ緒ニ就カムコトヲ望ム者デアリマス、先刻、阪谷男爵ハ來年ハ將ニ甲子ニ當ル、其六十年前ノ元治元年ハ我々ノ先祖ガ王政復古ノ爲ニ伏見、鳥羽ニ戰ヒ、蛤門ニ合戰シテ王政復古ノ爲ニ努力シタノデアアル、其先祖ノ爲シタ所ノ如何ニ敏活デアリ、如何ニ活潑デアッタカト云フコトハ、我々ハ學バムケレバナラス、我々ノ體ニハ是等ノ人々ノ祖先ノ血ガ遺ッテ居ル筈デアアル、斯様ニ仰セニナッタノデアリマスガ、其御説ハ將ニ私ガ之ヲ拜借シタイト考ヘルノデアリマス、王政復古ノ大業ハ一朝一夕ニシテ出來タルモノデアリマセス、其茲ニ王政復古ノ出來上ルマデニハ、其間ニハ幾多ノ難關ガアッタノデアリマス、而カモ之ヲ排斥シテ遂ニ王政復古ハ出來タノデアリマス、我々ハ今方ニ帝都復興ニ向ッテ居ルノデアリマス、其間ニ於キマシテハ必シモ王政ノ復古ガ理想ノミニ走ッテ順調ニ行カナカッタガ如クニ、種々ノ困難ガ之ニ伴ヒマシタケレドモ、遂ニ王政復古ガ出來タガ如クニ、帝都ノ復興モ亦其間ニハ必シモ理想通りニ

順調ニ運ブモノデアリマセスガ、一步一步帝都ノ復興ガ出來ツツ行クト云フコトハ、我々ノ勿論望ム所デアリマス、而シテ帝都ノ復興ニ向ッテ、祖先ガ王政ノ復古ニ向ッテ活潑デアリ、敏捷デアッタ如ク、帝都ノ復興ニ對シマシテモ亦敏捷ニ、活潑ニ進マナケレバナラスト考ヘマス、此議會ハ最モ短期デアリマスルガ、其問題ハ復興豫算ヲ主ナルモノトスル、デアルカラシテセメテハ此復興豫算ダケハ完全ナモノニシテ置キタイト云フ御希望デアリマシタガ、若シモ之ヲ完全ニセムガ爲ニ、少クトモ阪谷男爵ノ幾ラカ衆議院ノ案ヨリモ良イト云フ、我々カラ見マスレバ其間ニ於テ五十歩百歩デアッテ、其不完全デアルト云フ復興計畫ニ向ッテ、僅ナル違ヒノ爲ニ、其理想ヲ實現セムガ爲ニ彼レ此レヲシテ居ル間ニハ、今期議會ニハ遂ニ此復興豫算モ成立スルニ至ラナイノデアリマス、即チ唯一ノ大問題デアリマスル此復興豫算ハ遂ニ臨時議會ニ成立ニ至ラズシテ、臨時議會ハ火災保險問題モ復興豫算モ共ニ大問題ハ潰レテ、何等成績ハ得ル所ガナカッタト云フコトニ歸著スルノデアリマス、斯様ナ譯デアリマスルカラ、私ハ今日ノ場合、大局ノ上ヨリ考ヘマシテ、速ニ帝都復興ノ緒ニ就カムコトヲ望ム者デアリマスカラ、我々ノ遠大ナル理想ノ第一歩ニ進ムモノトシテ、衆議院ノ修正案ニ賛成スルノデアリマス、而シテ僅カ數日ノ後ニ來リマスルベキ新年ハ復興ノ第一年トシテ之ヲ迎ヘタイト考ヘルノデアリマス

〔大谷嘉兵衛君演壇ニ登ル〕

○大谷嘉兵衛君 本員ハ阪谷男爵ノ修正案ニ賛成スル者デアリマス、茲ニ賛成ヲ致シマシタル所ノ理由ヲ簡單ニ申述ベタイト存ジマスルノデアリマス、私ノ申上ゲルコトハ、老人ノコトデアリマシテ、辻褄ノ合ハスコトガアリマスルガ、是ハドウゾ宜シク御諒解ヲ願ヒタウ存ジマス、阪谷男爵ノ修正案ニ賛成ヲ致シマシタト云フノハ、其修正案ハ全ク我々ノ望ムベキ案デアリマスノデアリマス、第一ニ申シマスレバ、此度ノ大震災ニ於キマシテ、京濱間ハ總テノ事業ヲ打倒ッテ、サウシテ今日ニ至ルモマダ半バニ至ラス、其不幸ハ實ニ餘リアリマス、何トモ申スコトハ出來マセス、併ナガラ斯ウナル時ニハ已ムヲ得ズ將來ニ於テ安全無窮ノモノヲ拵ヘテ以テ國家ノ安全ヲ保タナケレバナラスノデアリマス、然ル所、此修正案ハ政府ノ長イ間ノ苦心ヲ以テ之ヲ樹テラシテ、提出セラレタモノデアリマス、此幸ヒトハ申セマセケレドモ、斯様ナ時ニ當ッテ成ルベク出來得ラレルダケノ世界萬國ニ對シテ策戰計略ト

致シマシテハ、港灣ノ改良ト云フモノハ、最モ必要缺クベカラザルモノデア
リマスガ故ニ、私ハ餘リ多言ヲ要シマセヌ、故ニチヨット考ヘタノデアリマ
ス、阪谷男爵ノ修正案ニ付キマシテハ、我が將來ノ萬般ノ事業ノ發展ニ及ブ
コトハ最モ茲ニ至ラナケレバナラスノデアリマス、我が産業ノ發達ニ付キマ
シテハ、詰リ商工業ノ發達ニ依ッテ我國ノ安全ヲ保タセナケレバナラスノデ
アリマスガ故ニ、世界萬國ノ其趨勢ニ伴ウテ海外貿易ニ後レヲ取ラザルヤウ
致サナケレバナラスト云フ方ニ盡シテ居ルノデアリマス、又我が沿岸貿易ノ
發達ニタスコトハ、是モ大ナリ、成ルベク發展ヲ圖ルヤウニ致サナケレバナ
ラスト云フコトハ、豫メ申シテ居リマスル所デアリマス、茲ニ於テ斯ウ云フ
時ニ當ッテ大ナル計畫ヲ樹テルト云フコトハ、國家將來ノ最モ致スベキモノ
デアラウト存ジマスノデアリマス、私ハ此阪谷男爵ノ修正デハマダ私ハモ
ウ少シ……少シデヤナイ、マダ大ニ及ボシテ行キタイト云フ考ガアリマス、
ケレドモ是ハ申上ゲマセヌ、是ガ此修正ニ依リマシテ十分ナル茲ニ成績ヲ舉
ゲラレマシタナラバ、依ッテ以テ我が産業ノ發展ハ自然大ナルモノニナリマ
セウ、其設備ノ完全ハ勢ヒ國家ノ安全トナリ、其事業ノ必ズ成ルベキモノト
信ジテ疑ヒマセヌ、何ニ致シマシテモ、其設備ガ宜シクナケレバ十分ナル働
キガ出來マセヌ、其十分ナルコトガ出來マセネバ將來ニ十分ナル働キガ出來ナ
イト存ジマスノデアリマス、十分ナル働キヲナスヲ以テ國家ノ安全ヲ保ツコ
トガ出來ルノデアリマス、海外貿易ニ打勝タナケレバナラスノデアリマス、打
勝ツノニハ何トスレバ宜イカト申シマスナラバ、必ズ海陸聯絡、凡テノ事ニ
當ッテ相當ナル彼レニ後レスヤウニ事ヲ立テナケレバナラスカト信ズルノデ
アリマス、故ニ私ハ此案ハマダ足ラスト思ヒマスルガ、之ニ贊同ヲ致シマシ
タ次第デアリマス、尙ホ之ニ加ヘテ一言申上ゲマスルト、京濱運河デアリマ
ス、此京濱運河ハ京濱ノ海陸聯絡トナリマシテ羽田ノ沖デ妨ゲラレテ、之ニ
年々ノ損害ト云フモノハ多大デアリマスル、之ヲ防イデ、サウシテ京濱運河
ガ出來マシタナラバ、其兩岸ニ十分ナル貿易事業ガ致サレルノデアリマス、
運河ノ爲ニ市場ガ出來マスル、是ハ誠ニ結構ナモノデ、國家ノ榮エ、又帝都
ノ御榮エニナルト云フコトハ實ニ大ナルモノデアリマス、之ヲ以テ日本タル
日本ノ致ス所デアリマス、私ハ衆議院デ政府案ヲ修正セラレマシテ、茲ニ提
出ニナラレマシタノデアリマスガ、衆議院ヲ私ハ攻撃イタシマセヌ、皆各、
其精神ニ依ッテ之ヲ拵ヘルモノデ、之ヲ立テラレルモノデアリマセウト存ジ

マスガ、私ハ私ダケニ貿易市場ニ居リマシテ、サウシテ外國ニモ二度參リマ
シタガ、歐米ノ事情モ能ク知ッテ居リマス、ドコノ港ガドウデアルカ、斯ウ
デアルカト云フコトハ、今皆様ニ申上ゲマシテモ宜イガ、併ナガラ是ハ餘事
ノ話デ失禮ナコトデアリマスガ、自分ガ貿易事業ニ携ハッテ居リマスカラシ
テ、其關係上、外國ニ行ッタ時ニハ、必ズ港ト云フモノヲ先キニシマスガ故
ニ、必ズ皆様ノ中ニ外國ニ參ラレマシテ御覽ニナラレマシタルコトハ私ハ深
ク承知シテ居リマス、故ニ見ル所ハ我々ヨリ高イ所ヲ御覽ニナラレマセウガ、
私共ハ低イ所ヲ見マスケレドモ、事細カニ調べテ參リマスノデアリマス、何
處ニ運河ガアル、此處ニ何ガアル、或ハ貿易市場ガドウデアルト云フコトニ
付テハ能ク自分ノ事業デアリマスルデ、調べテ參リマスノデアリマス、ガ故
ニ是ヨリシテ此案ニ付テ致サレマスルト、何ダカ斯ウ心寂シク存ジマスノ
デアリマス、ドウゾ此際ニ於テ、モウ少シ深キ御計畫ヲ下サレマシテ、慈善
ト云フヤウナ思召デヤラレマシテハ相成リマセヌト存ジマス、尙ホ之ニ加ヘ
ルノデヤアリマセヌガ、唯一言申シテ置キマス、火災保險デアリマスガ、此
保險ノ案ガアツカト思ヒマスルガ、此保險ノ話ヲ能ク聽イテ居リマスガ、
何ダカ保險ノ此衆議院ヨリ議案ガマダ廻リマセヌヤウデアリマシテ、最早今
日ニ於テハ光榮ナル其案ヲ見ルコトハ出來ナイノハ私ハ悲シムベキコトト存
ジマス、何トナレバ、モウ今日ハ十二年ノ十二月二十三日デアリマス、數ヘ
テ見レバ一週間バカリ……其間ニ於テ保險ノ此市場ニ現ハレマシタナラバ、
一般ノ勢ヒ……ズウツ丸デ其勢ヒ……ズツト安心ヲシテ枕ヲ高ウスルコト
ハマダ出來ナイカモ知レマセヌガ、實ニ喜ブ緒ニ就クノデアリマス、若シ是
ガ無イトシマシタナラバ、如何デアリマセウカ、非常ナル不景氣ニナリマス、
農商工業、會社、銀行ニ於カレマシテモソレ、ソレ、ノ融通ガアリマ
ス、其融通ガ付カクナツテ仕舞ッテ、サウシテ「バラック」ハ拵ヘマシタガ、
ソレヲ止メテ田舎ヘ歸ルト云フヤウナ者ガ出來マス、是ハ惜ムベキコトデア
リマス、ココマデ御感ジニナラナカッタカト思ヒマスルト、甚ダ残念ニ考ヘ
マス、決シテ衆議院ヲ攻撃ハ致シマセヌ、私ハ惡イトハ申シマセヌガ、成程
國ノ金ガ餘計要ラナイカラ宜イヤウデアリマスガ、年ヲ逐ウテスル事ガアリ
マシテ、貿易トカ其他ノ事デ、詰リ私ノ茲ニ申上ゲマスノハ、海外貿易ト、ソ
レカラ沿岸貿易ト云フモノガ盛ンデアリマス、其繁榮ハ大シタモノデアル、
決シテ此位ノモノヲ……忽チノ間ニ取返ス事ガ出來マス、是ガ無ケレバ取返

ス事ガ出来ナクテ、外國貿易ニ負ケテ行カナケレバナラス、斯ウ云フ次第ニ落テテ行キマス、御察シ下サル事ヲ願ヒマス、所デ火災ノ事デアリマスルガ、火災ハ若シ是ガ無ケレバ餘程困ルト存ジマス、是ハモウ口ニハ申上ゲマセヌ、私ハ甚ダ遺憾ニ存ジマスルト云フダケヲ申上ゲテ、唯今ノ本案ニ對スル修正案、阪谷男爵ノ修正ニ賛成ヲ致シマシテ御暇イタシマス

〔拍手起ル〕

○議長(公爵徳川家達君) 是ニテ討論ノ通告者ハ終リマシタ、他ニ御發言モナイト認メマスカラ採決ヲ致シマス、阪谷男爵ノ修正案ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

起立者 少數

○議長(公爵徳川家達君) 少數ト認メマス、原案ニ全部同意ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 過半数ト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第七、豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件、追第一號ヲ問題ニ供シマス、全部原案ニ御異存ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ガナケレバ日程第八、第九ヲ一括シテ議題ト致シマス、兩案トモ原案ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

〔副議長侯爵黒田長成君議長席ニ著ク〕

○副議長(侯爵黒田長成君) 日程第十、大正十二年勅令第四百二十三號承諾ヲ求ムル件、衆議院送付、會議、委員長報告

大正十二年勅令第四百二十三號

右承諾スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十二年十二月二十一日

右特別委員長

伯爵 副島 道正

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔伯爵副島道正君演壇ニ登ル〕

○伯爵副島道正君 勅令第四百二十三號ノ特別委員會ノ經過並ニ結果ヲ御報告ニ及ビマス、先ヅ政府委員ノ説明ニ曰ク、震災ノ結果、東京府並ニ神奈川縣ノ一部分ハ選舉法ニ定ムル所ニ從テ十月一日現在ニ於テ選舉人名簿ヲ調製スルコトガ困難ノ實情ニ陥ッタノデアル、其際ニ於テ強ヒテ之ヲ行フトスレバ、其當時最モ必要デアリマシタ所ノ震災善後ノ施設ニ缺陷ヲ來タス虞ガアルノデアル、加之、選舉權ノ有無ニ付テ爭議ガ起ルコトガナイトモ限ラナイテ此勅令ノ効力ヲ有セシムル必要ガアル、故ニ茲ニ憲法第八條第二項ニ依ツテ承諾ヲ求ムル譯デアルト云フ政府ノ説明デゴザイマス、之ニ對シテ御報告スルヤウナ質問ハ一ツモゴザイマセヌ、又討論ニ入りマシテ一ツノ異議モ無ク、滿場一致デ承諾ヲ與ヘルコトニナリマシタ、右御報告申上ゲマス

○副議長(侯爵黒田長成君) 別ニ御發言モナイト認メマスカラ採決ヲ致シマス、本件ニ承諾ヲ與フベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○副議長(侯爵黒田長成君) 過半数ト認メマス

○副議長(侯爵黒田長成君) 日程第十一、大正十二年勅令第四百十號承諾ヲ求ムル件、衆議院送付、會議、委員長報告

○子爵渡邊千冬君 此日程……

○副議長(侯爵黒田長成君) 渡邊子爵ニ申上ゲマスガ、日程第十三モ委員長ノ報告ヲ束ネテ煩ハシマス、大正十二年勅令第四百二十四號承諾ヲ求ムル件、衆議院送付、會議、委員長報告

大正十二年勅令第四百十號

右承諾スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十二年十二月二十一日

右特別委員長

子爵 渡邊 千冬

貴族院議長公爵德川家達殿

大正十二年勅令第四百十一號

右承諾スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十二年十二月二十一日

右特別委員長

子爵 渡邊 千冬

貴族院議長公爵德川家達殿

大正十二年勅令第四百二十四號

右承諾スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十二年十二月二十一日

右特別委員長

子爵 渡邊 千冬

貴族院議長公爵德川家達殿

〔子爵渡邊千冬君演壇ニ登ル〕

○子爵渡邊千冬君 大正十二年勅令第四百十號、同第四百十一號並ニ同第四百二十四號ハ同一委員ニ付託ニ相成リマシタノデ、同時ニ順ヲ逐ウテ委員會ノ經過並ニ結果ヲ御報告ニ及ビマス、第四百十號ノ緊急勅令ノ發布ニナリマシタ理由ヲ述ベマスレバ、今回ノ震災ハ被害ガ甚ダ激甚デアリマシテ其範圍甚ダ廣ク、又損害ヲ受ケマシタル國稅ノ納稅者ト云フモノハ非常ニ多數ニ上ボツテ居リマシテ、或ハ住宅家財ヲ失ヒ、又ハ營業資産及商品等ヲ灰燼ニ歸セシムル等非常ニ損害ヲ受ケタノデアリマスルガ故ニ、租稅ノ負擔力ガ甚ダ減損イタシタノミナラズ、當時一般ノ金融ガ全ク梗塞イタシマシタノデ、特別ノ救濟方法ヲ講ジテ納稅者ノ苦痛ヲ緩和シ、人心ノ安定ヲ圖ルト云フノガ此緊急勅令ノ發布ニナリマシタ理由デアリマス、此緊急勅令ノ内容ハ租稅ノ免除、輕減ノ規定ト猶豫ノ規定ヨリ成立シテ居ルノデアリマス、第一ノ輕減ノ方ハ震災被害者ノ納ムベキ大正十二年度分ノ第三種所得稅及營業稅ヲ減免スルノデアリマス、是等ノ租稅ハ單リ納稅者ガ非常ニ多數デアルノミナラズ、今回ノ震災ニ依リマシテ經濟上非常ノ損害ヲ被リマシテ、其負擔力ガ

大イニ減損シタノデアリマスカラ、直チニ被害ノ調査ニ著手スルノ必要ナルヲ認メ、此減免ノ程度ヲ速ニ緊急勅令ヲ以テ制定イタシタノデアリマス、此減免ハ地域ノ如何ニ拘ラズ、即チ震災地ニ住スルト否ト問ハズ、震災被害者ナル以上ハ皆其特典ヲ受ケルノデアリマス、第二ハ震災地ニ於キマシテ大正十二年度ニ納付スベキ地租、所得稅、營業稅及相續稅ニ付テ其徵收ヲ猶豫スルノデアリマス、當時第三種所得稅ハ將ニ決定通知發送ノ時期ニ際シテ居リマシテ、納期モ開始シ、地租及營業稅モ、或ハ納期ヲ開始シ、又ハ納期ニ切迫シテ居ッタノデアリマスルガ、金融梗塞ニ加ヘテ一面市町村等ニ於テハ救護事務等ノ爲ニ徵收事務ヲ執ルノ餘裕モ無カッタ事情モアリマシタノデ、一定ノ地域ニ限り是等ノ租稅ノ徵收ヲ猶豫スルコトトナッタノデアリマス、緊急勅令ノ内容ハ大體以上ノ通りデアリマスガ、其租稅ノ減免ヲ受クベキ震災被害者及徵收猶豫ヲ受クベキ震災地ノ範圍並ニ其減免及徵收猶豫ノ方法等ニ付キマシテハ、別ニ之ヲ命令ノ規定ニ讓ツテアルノデアリマス、此緊急勅令ニ關係シテ居リマス所ノ命令ノ中ノ極ク重要ナル、一、二點ヲ申上ゲテ御參考ニ供シタイノデアリマス、第三種所得稅ニ付キマシテハ通常ノ場合ニ於キマシテハ所得ノ算定上、財産ノ減失其他ノ損害等ハ顧ミナイノデアリマスルガ、今回ノ震災ノ場合ニ於キマシテハ其特別ノ例外ト致シマシテ、住宅又ハ家財ニ過半ノ損害ヲ受ケ生活ノ安定ヲ脅サレタル納稅者ニシテ其所得金額中一萬圓以下ノモノハ課稅ヲ全免シ、其他ノモノニ付キマシテハ其所得ノ割合ト損害ノ程度等ニ應ジテ一定ノ額ヲ所得金額ヨリ控除スルコトト致シ、又所得ノ基因トナツテ居リマスル所ノ家屋、器具、機械、商品等ノ減失ニ付テモ、殊ニ其損害額ヲ所得金額ヨリ控除スルノ特例ヲ設ケタノデアリマス、營業稅ニ付キマシテハ、今回ノ震災ニ因リ家屋、器具、機械又ハ商品等ノ大部分ヲ減失シタルモノニ於キマシテハ、到底、營業稅ヲ納付スルコトガ出來ナイモノト看做シマシテ震災後納付スベキ第二期分ヲ全免スルコトト致シ、尙ホ營業稅法ニ依リマスレバ、營業ノ利益ナキ場合ニ於テハ稅金ヲ免除スルノ規定ガアリマスルガ、通常ノ場合ニ於キマシテハ其利益ヲ計算スルノニ、營業用家屋其他財産ノ損害ヲ顧ミナイノデアリマスルガ、今回ハ殊ニ所得稅ノ場合ニ於ケルガ如ク、是等ノ損害ヲ利益ヨリ控除スルノ規定ヲ設ケタノデアリマス、又徵收猶豫ニ付キマシテハ先ニ述ベマシタ通り、猶豫スベキ一定ノ地域ヲ此勅令ニ於テ定メテアリマス、其地域内ニ於キマシテハ、先ヅ十月三

十一日マデノ納期開始ノ分ハ一般的ニ全部ノ徵收ヲ猶豫イタシ、其納期ヲ大正十二年十二月二十日トナシ、其後ニ於テハ諸般ノ秩序恢復シ來タリマスノ

デ、一般的ノ猶豫ヲナサズ、震災被害者ニ限ッテ其被害ノ程度ニ應ジテ之ヲ猶豫スルコトト致シタノデアリマス、是ガ勅令第四百十號ノ内容デアリマスルガ、是ハ委員會ニ於キマシテハ承諾スベキモノト決定ヲ致シタノデアリマス、次ニ勅令第四百十一號ニ付テ御報告ヲ致シマス、此法令ハ極メテ簡單ナルモノデアリマシテ、大正十二年九月ノ震災ノ影響ニ依ッテ、生活必需品並ニ土木又ハ建築ノ用ニ供スル器具機械及材料ノ供給ヲ圓滑ニシ、且ツ其價格ノ騰貴ヲ抑制スル爲ニ、其輸入税ヲ低減又ハ免除スルノ緊急勅令デアリマス、是モ品目ハ勅令第四百十七號中ニ列舉サレタアリマシテ、本年度終リ、即チ來年三月末日マデ其輸入税ノ減免ヲ行ハムトスルノデアリマス、此勅令ニ付キマシテ問題トナリマシタノハ、斯ノ如ク多クノ品物ヲ悉ク輸入税ヲ減免スルノ必要ハナイデハナイカ、産業保護ノ見地ヨリシテ、輸入税ヲ復活スベキモノハ一日モ早ク之ヲ復活シタラ宜イデハナイカト云フ論ガ出マシテ、之ニ對シテ政府ハ其點ハ唯今調査中デアアル、三月三十一日前ニ輸入税ヲ復活シテ然ルベキモノハ、ソレハ勅令ヲ以テ復活スルコトガ出來ルシ、又來年ノ三月三十一日以後ニマデ此規定ヲ存シテ置クコトガ必要ナモノガアレバ、是ハ他ノ方法ヲ以テ存續スルコト云フコトニ致シタイ、目下其點ニ付テ調査中デアルト云フコトデアリマシタ、此事ニ付キマシテ上山君ヨリ一ノ希望決議ヲ附シタイト云フ提案ガアリマシテ、委員會ニ於テハ多數ヲ以テ之ヲ決定イタシタノデアリマス、ソレヲ唯今朗讀ヲ致シマス

大正十二年勅令第四百十七號ニ列舉セラレタル品目中ニハ今ヤ既ニ關稅減免ノ必要ヲ認メズ、却テ爲ニ其内地産業ノ累セラルルモノアリト認ム、依テ政府ニ於テ速ニ其關稅ヲ復舊スルノ手續ヲ執ラレムコトヲ望ム

此四百十一號モ此希望條件ヲ附シマシテ承諾スベキモノト決定ニナリマシタ、次ニ勅令第四百二十四號ニ付テ御報告ヲ申上ゲマス、此勅令ノ發布イタサレマシタノハ、今回ノ大震災ニ依リマシテ、被害ノ各地ヲ首メ、我ガ一般經濟界ニ及ボセシ影響ガ甚シク、就中震災地方ニ於キマスル金融ハ一時全然梗塞セラレタノデアリマスカラ、政府ハ一時支拂猶豫ニ關スル緊急勅令ヲ發布イタシマシテ、其應急ノ策ヲ講シタノデアリマスガ、右ハ長ク其効力ヲ有セシムベキモノデアリ、而カモ該勅令ノ有効期間ノ經過スルト同時

ニ、再ビ極端ナル金融上ノ困難ヲ生ズベキハ明白ナル事實デアリマスノデ、是等ノ梗塞セル金融ヲ疏通シテ

〔議長公爵徳川家達君議長席ニ復ス〕

經濟界ノ困難ヲ緩和スル爲ニ、日本銀行ヲシテ臨機非常ノ手段トシテ常例ニ依ラズ、平生ノ面倒ナル手續ニ依ラズシテ、手形ノ割引ヲナシムルノ必要ヲ生ジタノデアリマス、而カモ是ガ爲ニ我ガ中央銀行トシテ、經濟上最モ重要ナル其地位ヲ危殆ナラシムルガ如キコトガアッテハ、却テ後日ニ大害ヲ貽スノ虞ガアルノデアリマスカラ、此際、日本銀行ヲシテ、右臨機ノ處置ヲ執ラシムルト同時ニ、之ニ依ッテ將來同行ノ受クルコトアルベキ損失ニ對シテハ相當ノ程度ニ於テ政府ヨリ是ガ保障ヲナスコトトシテ、サウシテ一面ニハ金融界ノ難局ヲ救済シ、他面ニ於テハ中央銀行ノ地位ヲ確保スルト云フ必要ヲ感ジテ此勅令ガ出タノデアリマス、此緊急勅令ニ依リマシテ、震災ニ依リ資産上非常ナル損害ヲ被リタル商工業者等ヲ債務者トスル手形ニシテ一般銀行ノ割引シタルモノハ、日本銀行ニ於テ大正十三年度三月末日マデニ割引セシメ、更ニ其書替ヲ認メテ大正十四年九月三十日マデ即チ二箇年間其取立ヲ猶豫スルコトヲ得セシメ、此猶豫期間中ニ於テ手形ノ債務者デアル所ノ商工業者等ハ其資産ヲ整理シ、支拂ノ能力ヲ回復スルノ機會ヲ與ヘラレタノデアリマス、又此種ノ手形ノ割引ヲナシタル一般ノ銀行ハ之ニ依リマシテ、回收困難トナッタ所ノ手形ヲ資金化シ得テ、其危急ヲ救済サレタコトニナッタノデアリマス、其補償ノ金額ハ一億圓ト定メラレタノデアリマスルガ、是ハ大正十二年八月末日ニ於テ勅令ニ規定シテアリマスル種類ノ手形ノ金額ハ調査イタシマシタ所、約二十一億圓アッテ、此中ノ最高約五億圓位ガ日本銀行ニ於テ割引セララルルモノト豫想ヲ致シ、其補償限度ヲ一億圓ト決定スルコトトナッタノデアリマス、此勅令ニ依ッテ今日マデ日本銀行ニ於テ融通セラレタル金額ハ累計約八千萬圓、而シテ十一月末日ノ殘高ハ約九千二百萬圓デアルト云フコトデアリマス、此金額ガ政府ノ豫想イタシマシタ五億圓ニ達シナカッタノハ、却テ此勅令ノ發布ニ依リマシテ金融界ガ安定シタ證據ト見ルコトガ出來ルノデアリマス、此緊急勅令モ滿場一致ヲ以テ委員會ハ承諾スベキモノト決定イタシタノデアリマス、以上ヲ以テ御報告シタコトニ致シマス

○議長(公爵徳川家達君) 唯今、渡邊特別委員長ノ報告セラレマシタ三案一括シテ議題ト致スコトニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナシト認メマス……日程第十一ヨリ第十三マデノ三件承諾ヲ與フルコトニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナシト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第十四、震災ニ因リ租税ヲ減免セラレタル者ノ法令上ノ納税資格要件ニ關スル法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告、副島伯爵

震災ニ因リ租税ヲ減免セラレタル者ノ法令上ノ納税資格要件ニ關スル法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十二年十二月二十一日

右特別委員長

伯爵 副島 道正

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔伯爵副島道正君演壇ニ登ル〕

○伯爵副島道正君 震災ニ因リ租税ヲ減免セラレタル者ノ法令上ノ納税資格要件ニ關スル法律案ノ特別委員會ノ經過竝ニ結果ヲ御報告申上ゲマス、本法律案ハ先刻、渡邊特別委員長ノ報告セラレテ滿場多數ニ依ッテ承諾ヲ與ヘラレマシタ所ノ勅令第四百十號ノ公布ノ結果、必要ヲ生ジタモノデアリマス、即チ市町村公民權及衆議院議員竝ニ府縣會議員ノ選舉權ニ關シテ法令上ノ納税資格要件ヲ失フ者ハ是ハ決シテ妥當ノコトデナイカラ、故ニ此失權者ノ續出ヲ防グ爲ニ此法律案ガ提出セラレタノデアリマス、誠ニ其目的トスル所ノモノハ適當ノコトデアリマス、其趣旨モ結構デアアル、委員會ハ一人ノ質疑者ナク、一人ノ反對者ナク滿場一致可決ニナリマシタ、右御報告イタシマス

○議長(公爵徳川家達君) 本案ノ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナシト認メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ本案ノ第二讀會ヲ開カレムコトノ動議ヲ提出イタシマス

○大山綱昌君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ本案ノ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナシト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 本案全部ヲ問題ニ供シマス、全部原案ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナシト認メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ本案ノ第三讀會ヲ開カレムコトノ動議ヲ提出イタシマス

○大山綱昌君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ本案ノ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナシト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナシト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第十五、帝都復興ニ關スル決議案、侯爵蜂須賀正韶君外五名發議、會議、決議案ノ朗讀ヲ致サセマス

〔瀬古書記官朗讀〕

帝都復興ニ關スル決議案

右提出候也

大正十二年十二月二十二日

發議者

侯爵 蜂須賀 正韶

侯爵 佐佐木 行忠

子爵 前田 利定

江木 千之

河村 讓三郎

男爵 阪谷 芳郎

賛成者

侯爵 細川 護立	侯爵 大隈 信常	伯爵 奥平 昌恭
伯爵 松平 頼壽	服部 一三	子爵 青木 信光
子爵 牧野 忠篤	子爵 酒井 忠亮	子爵 榎本 武憲
子爵 水野 直	子爵 伊東 祐弘	子爵 大河内 正敏
子爵 八條 隆正	子爵 渡邊 千冬	淺田 德則
北里 柴三郎	犬塚 勝太郎	石原 健三
男爵 宇佐川 一正	木場 貞長	水野 鍊太郎
荒川 義太郎	和田 彦次郎	石塚 英藏
小松 謙次郎	岡田 良平	中村 是公
上山 滿之進	男爵 斯波 忠三郎	男爵 毛利 五郎
男爵 船越 光之丞	男爵 北大路 實信	男爵 坪井 九八郎
男爵 土屋 光金	男爵 福原 俊丸	男爵 黒田 長和
男爵 藤村 義朗	男爵 郷 誠之助	男爵 東郷 安
男爵 池田 長康	石渡 敏一	木内 重四郎
阪本 鈺之助	若槻 禮次郎	福永 吉之助
中村 純九郎	南 弘	鎌田 榮吉
安樂 兼道	菅原 通敬	西久保 弘道
小池 靖一	大谷 嘉兵衛	片岡 直輝
三田 義正	鎌田 勝太郎	犬上 慶五郎
勝田 銀次郎	横山 章	

貴族院議長公爵徳川家達殿

帝都復興ニ關スル決議

帝都復興ノ計畫ハ須ラク帝都百年ノ計ヲ根柢ト爲シ而シテ其ノ遂行ハ國家財政ノ實狀ニ鑑ミ緩急其ノ宜シキニ從フヲ要ス今次ノ復興計畫ハ數々變改ヲ重ネテ尙未タ盡ササルノ憾アリ政府ハ克ク慮ヲ遠キニ致シ補正以テ其ノ大成ヲ期スヘキモノト認ム

右決議ス

○議長(公爵徳川家達君) 是ヨリ發議者ノ發言ヲ許シマス、前田子爵

〔子爵前田利定君演壇ニ登ル〕

○子爵前田利定君 本案提出ノ趣旨ヲ演述イタシマス、山本伯ガ現内閣ヲ組

織セラレマシタノハ九月二日ノ夕景デアリマシテ、大地震ノ直後、強度ノ餘震ガ續イテ參リマシテ大東京ハ火ノ海ニナツテ居リマシタ、赤キ焰ハ天ヲ燒イテ居リマシテ流言蜚語ハ風ノ如クニ傳ハリ、人心最モ恟々タル時デアリマシタ、當時ノ人ノ心ニハ此内閣ノ品定メヲスルト云フヤウナコトヨリハ、此内閣ノ力ニ依ツテ大震火災ノ善後ノ策ヲ樹テラレ、所謂禍ヲ轉ジテ福トナスノ徳政ヲ施カレテ、人心ガ安定ヲ致シ、各、其家ノ業ヲ恢復スルヤウニ致サレタイ、斯様ナ希望ト期待トヲ以テ此内閣ヲ望ンデ居ッタコトデアラウト思フノデアリマス、寔ニ此内閣ハ大地震ノ直後ニ出現イタシマシタルコトデアリマスノデ、地震ノ跡始末ヲナスコト云フコトガ殆ド此内閣ノ使命デアアルノデアリマス、即チ震災後ニ於ケル所ノ適當ナル各般ノ企畫政策ヲ樹テラレルト云フコトガ、此内閣ニ取リマシテノ仕事ニ外ナラナイノデアリマス、而シテ震災後ノ計畫政策ト申シマスモノノ中ニ、就中重要ニシテ且ツ緊急ノ要務デアルト云フモノハ、申スマデモゴザイマセス、帝都恢復、國都ノ復興ニ外ナラヌノデアリマス、故ニ政府當局ニ於カレマシテ、市民ノ希望期待ニ副フヤウナ復興ノ計畫政策ヲ樹テラレテ、是ガ實行ノ歩ヲ進メラレルト云フコトデアリマシタナラバ、我々ニ於キマシテモ、此内閣ノ出現ヲ讚美シ、多大ナル感謝ト敬意ヲ捧ゲルニ躊躇シナイノデアリマス、惜ムラクハ政府ノ計畫ガ其宜シキヲ得マセヌガ爲ニ、我々ハ茲ニ本案ヲ提出スルノ遺憾事ヲ演出スル次第デアアルノデアリマス、政府今次ノ復興ノ計畫ハ、誠ニ申シニクイコトデアリマスルケレドモ、殆ド定見ガアラセラレヌヤウデアリマス、又方針モ一定シテ居ラレナイヤウニ御見受ケスルノデアリマス、而シテ其内容ハ遺憾ナガラ貧弱不徹底デアリマシテ、到底現代ニ於ケル所ノ大都市ノ趨勢ニ副ハナイモノト認メルノデアリマス、現代ニ於ケル所ノ大都市ノ特徴ト申シマスモノハ、申スマデモナク、限リナキ膨脹ヲナスコト云フコトガ第一デアアルノデアリマス、故ニ都市ノ經營ノ策ト致シマシテハ、將來ノ夥シキ増進ヲ致シマスル所ノ趨勢ニ副ヒマスヤウニ、各般ノ企畫設備ヲ整ヘナケレバナラヌノデアリマス、是ガ爲ニハ、歐米ニ於キマシテモ、文明ノ力ノアラム限リヲ之ニ致シマシテモ、尙ホ及バザル所ヲ憂ルヤウナ有様デアアルノデアリマス、又都市ニ於ケル所ノ火災ヲ被リマスル所ノ、殊ヲ被リマスル所ノ方カラ考ヘテ見マスレバ、誠ニ火災ハ恐レベキモノデアアルノデアリマス、火災ガ如何ニ都市ノ發達ノ上ニ、一般經濟ノ上ニ重大ナル關係ヲ有シテ居ルト申シマスルコトハ、是ハ申スマデモ

ナク、皆サンガ先頃親シク御體験ニナッタ次第アルノデアリマス、故ニ此火災ニ對スル所ノ、災害防備ニ關シマスル所ノ施設ニ付キマシテハ十分ナル思フ致シマシテ之ヲ防禦シナケレバナラヌデアリマス、震災亦然リデアアルデアリマス、非常時ノ場合ヲ外ニ致シマシテ、平常時ニ於キマシテモ、大都會ノ住民ガ愉快ニ、幸福ニ、又秩序正シク、共存共榮ノ都會生活ヲ營ムヤ、否ヤト申シマスコトニ付キマシテモ、ソレ等ノ企畫政策ノ如何ニ依ッテ岐レル次第アルノデアリマス、尙ホ又人生ト致シマシテ、最大ノ幸福ト申シマスモハ何デアアルカト申シマスレバ、長命ト健康ノ二ツデアラウト思フデアリマス、都會民ガ長命ニシテ健康ヲ保タムトスル上ニ於キマシテハ、都市ノ衛生ノ發達ニ依ラナケレバナラヌト思フデアリマス、又ソレニ附ケテ加ヘテ上水ノ供給、下水ノ排泄、街路ノ清潔、家屋内ニ於ケル所ノ衛生、是等ノモノガ相俟ッテ茲ニ實績ヲ擧ゲ得ルデアリマスルカラシテ、都市ノ計畫ト云フコトニ付キマシテハ、都市ノ衛生ト云フコトニモ思フ致サナケレバナラヌデアリマス、其他數多クアリマスルガ、最モ重要ニ感ジマスルモノハ、交通系統ノ街路ノ系統デアアルデアリマス、都會ノ繁榮ト申シマスモノハ、申上ゲルマデモナク、交通ノ便利ト比例スルデアリマス、大キナ都會ノ外部カラ内部ニ參リマスル交通、都會内ニ於ケル所ノ各部ガ中心ニ參リマスル所ノ交通、水力ノ交通、是等ノ交通ガ便利ニナリマススト云フコトハ、都會ノ繁榮ヲ増シ、都會民ノ幸福ヲ増進スル次第アルデアリマス、街路系統亦然リデアリマス、思フニ震災前ノ大東京ハ遺憾ナガラ雖然タル街路系統デアッタノデアリマス、之ヲ便利宜ク致シマススト云フコトハ、重要ノ案件ノ中ノ最モ重要ナル部分デアラウト思フデアリマス、九月一日ニ起リマシタル大震災災ニ付キマシテハ、誠ニ何トモ申シヤウモ無イ次第デアリマシテ、是ガ爲ニハ幾萬ノ同胞ヲ失ヒ、多クノ犠牲者ヲ出シマシタト云フコトハ、誠ニ我々ト致シマシテ哀悼ノ情ニ堪ヘナイ次第デアリマス、サリナガラ都市ノ計畫ノ上カラ申シマスレバ、斯様ナル機會ヲ捉ヘマシテ、從前、不便不調和ヲ極メテ居リマシタル所ノ部分ヲ都合宜ク整理整頓ヲ致シマシテ、將來再ビ斯様ナル天災地變ガアリマシテモ、今日ノ如キ殃ヲ被リマセヌヤウニ、出來ルダケ禍害ヲ輕減ヲセシムルト云フコトヲ圖ルト云フコトハ爲政者ノ責任トシテ當ニ爲スベキコトデアラウト思フデアリマス、然ルニ今回、政府ノ御示シニナリマシタ所ノ都市ノ計畫ハ僅ニ燒跡地區ニ限局サレテ居ルデアリマス、而シ

テ其内容ヲ申シマススト云フト、土地ノ區劃ノ整理 若干ノ道路ノ擴築、是等ガ主モニナッテ居ルデアリマス、前申上ゲマシタヤウナ都市ノ衛生上ニ付キ、又交通ノ系統ニ付キ、街路ノ系統ニ付キ、ソレ等ノ企畫、計畫ト云フモノハ、此ニ中ハ見出スコトハ出來ナイデアリマス、政府當局ノ御示シニナリマシタコトハ都市計畫ノ確ニ一部分デアアルデアリマスガ、サレバト申シマシテ他ノ部分、東京全部ニ亙ル所ノ大體ノ計畫ハドウ云フコトニナッテ居ルカト言ヒマススト云フト、政府ハ我々ニ御示シハナイデアリマス、政府當局者ハ斯様ニ申サレマス、理想案ハ確ニ有ルデアアル、理想案ハ確ニ有ルト仰セラレマスケレドモ、其理想ナルモノハ我々ハ拜見ガ出來ナイデアリマス、御有リニナリマシタナラバ御示シニナッテモ宜ササウニ思ヒマス、我々ガ職責上大東京ノ假令一部分ニセヨ、其復興ノ計畫ヲ判斷イタシマス上ニ於キマシテ、東京全體ニ亙ル所ノ輪廓ヲ拜見ヲ致シマススト云フコトガ、判定上多大ノ參考ニナルデアリマス、參考ト申スヨリハ、ソレヲ拜見シマセヌケレバ殆ド判定ガ出來ナイト申シテモ差支ナイト思フデアリマス、是ハ我々ヨリ政府ニ對シマシテ見セテ御貫ヒ申シタイト云フコトヲ申上ゲルマデモナク、政府當局ハ進ンデ御見セニナルベキ筋合ノモノデアラウト思フデアリマス、然ルニ會テ御見セニナラヌデアリマス、手品使ヒハ手先ヤ箱ヲ能ク改メマシテ、斯様ニ種ハ何ニモゴザイマセスト、斯様ニ觀客ニ見セマスケレドモ、豈圖ラムヤ、何時ノ間ニカ掌……掌底ノ中カ箱ノ奥カ、何レヨリカ色ノ品物ヲ取出スデアリマス、政府ハ理想案ハ有ルト仰セラレマスケレドモ、果シテ御有リニナルデアアルヤ否ヤ、我々ハ疑フデアリマス、併シ理想案ハ有ルト仰セラレル以上ハ御有リニナルデアリマセウ、又御有リニナルコトヲ信用シタイト思フデアリマス、丁度、淺草ノ觀世音ノ御像ハ一寸八分ノ金無垢ト云フコトヲ聞イテ居リマスガ、誰モ見タ者ハナイデアリマス、果シテ御厨子ノ中ニ一寸八分ノ觀世音ガ在リマスヤ否ヤ開ケテ見ナケレバ分ラヌデアリマス、ソレト同様デアリマシテ、我々ハ都市全體ノ計畫ト云フモノヲ窺ヒ見ルコトガ出來ナイデアリマス、尤モ豫算會ノ席上ニ於キマシテ、後藤總裁ハ委員ニ答ヘラレテ曰ク、此度出シタ所ノ都市計畫ハ下町方面ノ一部分デアアル、山ノ手方面ノ發展スルヤウナ場合ニハ、ソレニ對スル考慮ヲ以テ計畫ヲシテ居ルデアアル、斯様ニ申サレテ居ルデアリマス、後藤總裁御自身ハ御理想ヲ御持チニナッテ居リマスカラ、左様ニ固ク御信ジガ出來

マセウガ、御示シテ受ケザル所ノ我々ニ於キマシテハ、果シテ將來山ノ手ノ交通系統、街路系統ガ今回企畫サレタル所ノ下町ノ交通ナリ、街路ノ系統トビツタリ合フヤ否ヤ、齟齬スル所ナキヤ否ヤ、其邊ニ於キマシテハ何トモ判斷ガ出來ナイノデアリマス、誠ニ不安心ナル御計畫ト申スヨリ外ナイノデアリマス、元來、大都會ノ計畫ト申シマスルモノハ、現代大都會ノ趨勢ニ鑑ミマシテ、將來異常ニ人口ノ發達ヲ致シテ參リマスコトハ明カナル事柄デアリマスルカラ、遠キ慮リヲ致シマシテ、左様ナ場合ニモ適應シ行クヤウニ所謂百年ノ長計ヲ立テナケレバナラスモノト先ヅ以テ思フノデアリマス、計畫ノ大綱ヲ定メ、先ヅ輪廓ヲ定メマシテ而シテ其實行ニ付キマシテハ國家財政ノ實況ニ鑑ミマシテ、國家ガ要求スル所ノ各般ノ政治費ノ按排ヲ見、緩急ソノ宜シキニ從ヒマシテ一步一步其企畫シタル所ノ基礎ノ目標ニ向ッテ進ンデ行カナケレバナラスモノデアラウト思フノデアリマス、是ガ爲ニハ五年掛カルモ可、十年掛ルモ可、二十年掛ルモ亦可デアルト思フノデアリマス、要ハ遠キ……向ウニ目標ヲ立テマシテ、其目標ニ向ッテ一步一步充實ヲ圖リテ遂ニ之ヲ完成スルト云フコトニナスベキ筋合ノモノデアラウト思フノデアリマス、然ルニ前申シマシタ通りニ大體ノ計畫ハ御有リニナルコトデアリマセウケレドモ、極秘ニシテ我々ハ拜見スルコトヲ得ナイノデアリマス、頗ル不安デアリマス、又不安ト申スヨリ申上ゲヤウハナイノデアリマス、政府ノ計畫ハ斯ク不安デアリマス上、甚ダ申シニクイコトデアリマス、御定見ガ無イヤウニ思ヒマス、又御方針モ確定シテ居ラヌヤウニ御見受ケスルノデアリマス、ト申シマスモノハ先程、八條子爵ガ政府提案ノ土地區劃整理ノ内容ガ變遷ヲ致シタルコト、又都市計畫ニ伴フ財源七億ガ六億ニナリ、五億ニナルト云フコトニ付テノ御演説ガ精シクゴザリマシタカラ、政府ガ御定見ガナイヤウデアアル、御方針ガ定マツテ居ラヌヤウデアルト云フコトニ付テノ立證ハ茲ニ省略ニ致シマシテ、八條子爵ノ御演説ヲ利用イタシタイト考ヘルノデアリマス、復興ノ事業ノ計畫ハ斯様ナコトデアリマスルガ、諸テ復興事業ヲ實行シテ參リマスル所ノ財政計畫ノ方ハ如何ヤウニナツテ居ルカト斯様ニ申シマスルト、此臨時議會ニ政府ガ提出サレマシタ所ノ復興ニ關シマスル財政ノ計畫ハ帝都復興ニ關シマスル所ノ財政ノ計畫ガアルノミデアリマス、而シテ其計畫タル前申述べマス通りニ燒跡ノ整理、整頓ニ關シマスル費額ノミデアアルノデアリマス、申上ゲルマデモゴザイマセヌ、過般起リマシタル所ノ大地震大火災ニ付

キマシテハ各官廳ヲ初メト致シ、國ノ營造物ガ大分燒失シテ居ルノデアリマス、或ハ貯藏品ガ燒亡サレテ居ルノデアリマス、鐵道ニセヨ、電信電話ニセヨ、是等ノモノガ多大ノ破壞ヲ被ッタ次第デアリマス、是等各省ノ復舊費ト云フモノガ凡ソドノ位ニナルベキモノデアラウカ、復舊ト申セバ、復興ト申セバトテ、單ニ帝都ノ復興バカリデハナイノデアリマス、復舊復興ノ一體總額ト云フノハドノ位ニ上ボルモノデアアルカト云フコトニ付キマシテハ、是亦的確ナル所ノ御示シニ與ッテハ居ラナイノデアリマス、井上大藏大臣ハ凡ソノコトヲ御話ニナリマシタ、先ヅ帝都復興ノ計畫ニ付テ六億、其當時ハ衆議院ノ修正前デアリマシタカラ約六億、火災保險ノ貸付金ガ約二億、各官廳ノ復舊ニ要スル費用ガ五億乃至六億、或席デ大藏次官ノ説明ヲ求メマシタ時ニ、六億乃至七億ト云フコトニ申サレマシタガ、兎モ角モ通計イタシマシテ、政府當局ハ十五億復舊全部ニ掛ルモノ、斯様ニ大擱ミニ考ヘテ居ラルルヤウデアリマス、私ハ總經費ガ十五億デアアルカ否ヤト云フコトニ付キマシテハ、大イニ疑ヲ持ッテ居ル次第デアリマス、各省ノ復舊費ガ五億乃至六億デ、全ク震災以前ノ狀態ニ恢復ガ出來ルヤ否ヤト云フコトニ付キマシテハ、大イニ疑ヲ有ッテ居ルノデアリマス、即チ其費額ノ見積方ガ過少デアルト思ッテ居ルノデアリマス、ガ併ナガラ如何ニ政府ニ御迫リヲ致シマシテモ、マダ其邊ノ調査ガ未了デアアルカラ的確ナル數字ヲ示ス譯ニハ參ラス、斯様ニ申サレテ居ルノデアリマス、ガ併ナガラ段々御説明ヲ伺ッテ居リマス中ニ考ヘマスノハ、一般會計ニ於テ今度ノ復興ノ計畫ト云フモノハ、御承知ノ通り全部募債ニ依ルノデアリマス、即チ十五億ノ公債ヲ懸テ募ラウト云フノデアリマス、其十五億ノ利拂ガ一般會計カラ出來得ルト云フノヲ限度トシテ、十五億ト云フ數字ヲ押ヘテ居ラルル、斯様ニ見ラルルノデアリマス、即チ利拂ノ方カラ復舊ノ費用ヲ十五億ト頭ヲ押ヘテ居ラルル譯デアリマス、デアリマスカラシテ復舊ノ費用ノ方カラ申シマスレバ、十五億以上ニナルヤモ知レヌト思フノデアリマス、左様ナ場合ニ於キマシテハ政府ハ如何ナサルノデアリマセウカ、想フニ無イ袖ハ振レヌト云フ式デ、其以上ハ延バスカ止メルカニセラルルコトデアラウト思ヒマスルケレドモ、ソレニ致シマシテモ、ドウシテモ復舊シナケレバナラスコトハ如何ニ金ガ掛カテモ復舊シナケレバナラスモノデアリマスルカラ、二年三年ノ間ニ復舊ヲシマセヌニ致シマシテモ、何レノ日カ此復舊ノ全部ト云フモノガ充サレナケレバナラス性質ノモノダラウト思フノデアリマス、デアリマス

ルカシテ、此復舊ノ總費額ト云フモノハ果シテ十五億デ止マルヤ否ヤト云フコトニ付キマシテハ、我々確信ヲ有ツコトハ出來ナイノデアリマス、確信ヲ有タスト申シマスコトハ政府ノ的確ナルソレ等ノ復舊ノ費額ノ説明ガナイカラデアアルノデアリマス、衆議院ニ於キマシテ、此復興豫算ノ上ニ修正ヲ加ヘラレタト云フコトモ、或ハ此邊ノ考ヲ致サレテ居ルノデハナイカ、何分目ニ見エテ居ル所ノ費用ハ是ダケデアルケレドモ、未ダ耳ニ入ラナイ所ノ費用ハドレダケ出テ來ルカ將來分ラナイ、先ヅ控ヘ目ニシテ置イタ方ガ國家ノ爲ニ無事デアラウ、斯ウ云フ考ヲ起スト云フコトハ當然ノコトデアラウト思フノデアリマス、故ニ此點ニ於キマシテ衆議院ノ修正ハ無理ナラスコトノヤウニ思フノデアリマス、又十五億ノ募債能力ガ、假リニ今日我國ノ財政ノ上ニ力ガアリト致シマシテモ、是等全部ノ募債力ヲ單ニ復興ノ事業ノ上ニミ傾倒イタシマスト云フコトハ、是亦如何ナルコトデアリマセウ、成程、一國ノ帝都……國都ト申シマスモノハ先程モ例ヲ引カレマシタケレドモ、人體ニ於ケル……有機體ニ於ケル所ノ首腦デアアルノデアリマス、無論大切ニシナケレバナリマセウ、又是ガ爲ニ他ノ部分ノ犠牲モ忍バナケレバナラヌノデアリマス、併ナガラソレガ爲ニ地方産業ノ開發、或ハ交通ノ便、治水、港灣、其他國家ノ富ヲ造リ出ス所ノ源ヲ枯サスト云フコトモ爲政治家トシテ大ニ考ヘナケレバナラス次第デアアルノデアリマス、故ニ先ヅ復舊ノ總費額、所謂全般ガ分ラナイ場合ニ、其一斑ヲ論議シヤウト申スノデアリマスカラ、先ヅ之ヲ控ヘ目ニ考慮スルト云フコトハ御尤モノヤウニ思フノデアリマス、先日、若槻君カラ此議場ニ於カレマシテ、遞信大臣健在ナリヤ、鐵道大臣健在ナリヤト云フ御尋ガアリマシタガ、想フニ此震災火災ニ遭ツテ、鐵道遞信ノ各部ガ受ケタル所ノ負傷ト云フモノハ隨分大キイモノデアラウト思フノデアリマス、ソレニ要スル所ノ復舊ノ費用ガ今以テ分ラナイト云フコトハ寔ニ不可思議ニ感ズルノデ、若槻君ガ健在ナリヤ否ヤト云フ御質問ヲナサタト云フコトハ寔ニ御尤モノニ感ズル次第デアアルノデアリマス、斯様申シマス通りニ今次ノ政府ノ計畫ハ、復舊全般ニ互ル所ノ財政計畫ヲ示サレズ、又復興事業ニ付テモ、全般ノ計畫ヲ示サナイデ、各一部分ヅツヲ示シテ協賛ヲ求メラレタ、斯様ナ次第デアリマス、而シテ其内容ヲ申シマスレバ、現代大都會ノ趨勢ニ副フヤウナ企畫、計畫ガ其内ニ見出スコトガ乏シイノデアリマス、ノミナラズ茲ニ見遁スコトノ出來ナイノハ、經濟復興及精神復興ニ關シマス所ノ何等ノ御考モ此場

合立ッテ居ラヌノデアリマス、經濟復興ノコトニ付キマシテハ、先日藤山君、志村君其他ヨリモ段々御質問ガゴザイマシタカラ、私ハ同感デアリマスルガ、此場合茲ニ省略イタシマス、又精神復興ニ付キマシテモ藤山君カラ寺ノ始末ハドウスルト云フ宗教ノ復興ノコトニ付テノ御話ガ出マシタカラ、是亦茲ニ申上ゲルコトヲ省クコトニ致シタイト思ヒマス、唯併ナガラ産業復興ニ付テ一言申述べタイコトハ、帝都ノ復興ト此産業ノ復興トハ、私ハ密接離ルベカラザル所ノ關係ヲ有シテ居ルト思フノデアリマス、帝都復興ノ財源ハ一體何邊カラ持ッテ來ラレルノデアリマスカ、産業ノ振興ガ無カタナラバ、帝都復興ノ事業モ遅レザルヲ得ヌノデアリマス、故ニ産業ノ復興ニ付キマシテハ、國ガ一面ニ於キマシテ巨額ノ公債ヲ募集スルノデアリマスルガ、他面ニ於キマシテ民間會社、銀行ニ於テ要スル所ノ資金ノ調達ニ付テハ、出來ルダケノ便利ヲ政府ガ進ンデ御與ヘニナラムコトヲ希望スル次第デアアルノデアリマス、又精神ノ復興ノコトニ付キマシテ簡單ニ申添ヘタイト思ヒマスルガ、近時國民ノ思想ガ變調ヲ來タシテ參リ、輕佻浮華ノ氣風ガ昂ツテ居リマスルガ、併ナガラ東京ヲ遠ク去リマシテ地方ニ參リマス、地方ニハ今ダニ質實剛健ノ風ガ地ヲ拂ッテ居ラヌノデアリマス、東京ノ如キ、大阪ノ如キ、大都會若クハ大都會ノ周圍ニアル所ノ各町村等ニ於テノ思想ガ動モスレバ動搖シ易イノデアリマス、浮華輕佻ニ陥リ易イノデアリマス、故ニ主トシテ大都會ヲ中心トシテ其附近ニ於ケル所ノ町村等ニ對シマシテ、精神復興ノ政策ヲ御樹テニナルコトヲ希望スル次第デアリマス、斯様ニ今回ノ復興計畫ニ付キマシテハ、單ニ土地ノ區劃整理、道路ノ多少ノ擴築ニ外ナラヌ次第デアリマス、如何ニ考ヘマシテモ大都會ノ復興ノ計畫ニハ副ハナイト思フノデアリマス、尙ホ精神復興ニ關聯イタシマシテ、政府ニ對シマシテ御聽ヅライコトデアアラウト思ヒマスケレドモ、茲ニ貴族院ノ立場ト致シマシテ、苦言ヲ呈スルノ已ムヲ得スコトガアルノデゴザイマス、洵ニ山本伯ハ至誠ヲ以テ國事ニ御盡シニナル御精神デ、御盡瘁ニナツテ居ルト云フコトニ付キマシテハ、常ニ敬意ヲ表シテ居ル次第デアリマス、併ナガラ過日政府ガ復興豫算ヲ衆議院ニ御提出ニナリマシテ、衆議院ノ豫算委員會ニ於キマシテハ、之ニ修正ヲ致シタノデアリマス、而シテ其修正ノ報告ヲ豫算委員長ガ議場デ以テ報告セラレタ直グ其後ニ於キマシテ、衆議院ノ一員ノ質問ニ對サレマシテ、總理大臣ハ匆卒トシテ、其修正ニ已ムナク同意スルコトヲ表示サレタ次第デアリマス、誠ニ

是ハ私ガ遺憾此上モナイコトニ考ヘルノデアリマス、憲法上ニ於キマシテ未ダ會テ斯様ナ類例ハ無イト信ジテ居ルノデアリマス、申上ゲルマデモナク、貴族院ノ憲法上ニ於ケル權能ハ、何等衆議院ノ憲法上ニ於ケル所ノ權能ト差ハ無イノデアリマス、唯衆議院ハ先議ノ府デアルト云フニ過ギナイノデアリマス、衆議院ガ先キニ議スルト云フ權能ハアリマスルガ、其議シタル修正加除ノコトニ付キマシテ、貴族院ガ更ニ慎重審議、要スレバ之ニ修正ヲ加ヘルト云フコトハ固ヨリ憲法ノ認メテ居ル所デアアルノデアリマス、而カモ一院ノ議決ヲ經、衆議院ノ大勢ガ政府原案ニ不利デアルト云フ情勢ヲ御認メニナツタ場合ニ於キマシテハ、或ハ左様ナ御答ヲ御致シニナルト云フコトモ、場合ニ依リマシテハ怪シムニ足ラスコトモアリマセウケレドモ、謂ハバ衆議院内ニ於ケル所ノ内輪ノ相談會デアアル、マダ豫算ノ討議ニ這入ッテ居ラス前デアアル、是マデモ能ク政府ニ依リマシテハ、一旦衆議院ニ議案ヲ提出サレマシテ、議院ノ空氣ガ……衆議院ノ空氣ガ惡イト、斯ウ觀察サレタ場合ニ於キマシテハ、マダ討議決定ニ移ラス以前ニ於キマシテ原案ヲ撤回サレテ、或ハ撤回サレタ儘ノ時モアリマスルシ、又撤回サレテ新ラシイ議案ヲ御出シニナルト云フコトヲナサル例モアルノデアリマス、今回モ見ヤウニ依リマシテハ、委員長ノ報告ニ直チニ御贊同ニナル、政府ノ前ニ御出シニナツタ原案ヲ御撤回ニナツテ、衆議院ノ委員會ニ於テ修正サレタノヲ政府ノ原案トシテ、更ニ御提出ニナツタトモ見ヤウニ依ッテハ見得ルノデアリマス、兎ニモ角ニモ如何ニ衆議院ニ於キマシテ此豫算案ガ削除ヲ蒙リマシテモ、貴族院ノ審議ノ結果、政府ノ原案ニ復活スルト云フ場合モアリ得ルノデアリマス、政府ト致サレマシテハ、其信ズル所ガ深く、行フ所ノ勇氣ガ御有リニナルナラバ、刀折レ矢盡クルマデ原案ヲ維持サルベキノガ政府當局トシテノ御責任デアラネバナラスト、斯様ニ思フノデアリマス、甚ダ古イ例ヲ持出スヤウデアリマスルガ、先程明治維新ノ例ガ出マシタカラ、御眞似ヲスル次第デアリマセヌガ、明治ノ初頭ニ於キマシテ、會津若松城陷落ノ場合ニ、烈女某ハ指ヲ切ッテ血ヲ以テ城壁ニ記シテ書キマシタノニハ「君王城上建降旗、妾在深宮何得知」一詩ヲ書キマシテ節ニ死ンダト云フコトデアリマス、當時、若松城ノ狀況ハ城ヲ守ル者皆傷ツキ白虎少年隊ノ如キモ飯盛山ノ露トナツタ、ソレデアリマスカラ實際刀折レ矢盡キテ城ハ陷ツタノデアリマス、ソレデモ烈女某ハ、男子方ノナサレルコトハ分ラナイ、自分ハ深宮ニ居ルカラ知ラナイ、不憚縊レテ死ンダ

ト云フコトハ誠ニ非常ナ美談デアリマスガ、須クラ此意氣ガナケレバナラスト思フノデアリマス、今回政府ガ御執リニナリマシタルコトハ、忌憚ナク申セバ、貴族院アルコトヲ御忘レニナツタノデアラウ、貴族院ヲ無視サレタノデアルマイカト云フヤウナ疑惑ガ胸ニ浮ブノデアリマス、併ナガラ平素畏敬シテ居ル所ノ山本伯、而カモ至誠以テ國ニ許サレテ居ル所ノ山本伯、會テハ大臣ノ位ニ永ク御奉公ナサツタ山本伯トシテ此邊ノコトヲ御承知ナイ筈ハナイ、貴族院ヲ無視スルヤウナ毛頭御意思アッテナサツタコトデハナイト、斯様ニ我々ハ善意ニ、好意ニ解釋ヲスルノデアリマス、併ナガラ事實ハ甚ダ貴族院トシテ憲法上其儘沈黙ヲシテ居ル譯ニハ參ラス事柄デアルト思フノデアリマス、精神復興ハ帝都復興ト東ネテ御計畫ニナラナケレバナリマセヌガ、ソレニ關聯イタシマシテ、閣臣ノ位ニ在ラレル方ト致シマシテ、政治道德ト云フコトニ付キマシテハ、將來一層ノ御緊張下サレルヤウニ、御戒慎下サレルヤウニ、敢テ一言苦言ヲ呈シテ置ク次第デアリマス、要シマスルノニ本案提出ノ要旨ヲ茲ニ摘ンデ申シマスレバ、今回政府ノ出サレマシタ所ノ都市ノ計畫ハ屢ニ變改ヲサレタ、ドウモ不安デアアル、御定見モ御方針モ確立シテナイヤウダ、殊ニ一部分デアッテ、而カモ其内容ハ現代都市ノ趨勢ニ副フヤウニハ充實シテ居ラナイ、政府ハ宜シク東京大帝都ノ百年ノ將來ヲ見通サレテ、將來ノ大帝都ガ如何ニ膨脹サレマシテモ、ソレニ順應スルヤウニ基礎案ヲ御樹テ下サルヤウニ願ヒタイ、而シテ今度御提出ニナリ、議會ガ協贊ヲ御與ヘ致シマシタ此復興計畫ノ第一歩ト致サレマシテ、將來財政ノ許ス限度ニ於キマシテ一步一步其遠クノ目標ニ近付イテ之ヲ充實完璧ノモノニ爲サレルヤウニ致スコトニ付キマシテ十分ナル御努力ヲ望ム次第デアリマス、是レ本案提出ノ趣意ニ外ナリマセヌ、何卒、議員各位ニ於カレマシテ此決議案ノ趣旨ノ存スル所ヲ御贊同下サレマシテ、成ルベク全會一致ヲ以テ御贊成下サルヤウニ御願ヲ致ス次第デアリマス

〔拍手起ル〕

○議長（公爵徳川家達君） 中川男爵ハ何デスカ……

○男爵中川良長君 説明者ニ質問ヲ致シマス

○議長（公爵徳川家達君） 説明者ニ質問デスカ

○男爵中川良長君 ハイ

○議長（公爵徳川家達君） 宜シウゴザイマス

〔男爵中川良長君演壇ニ登ル〕

○男爵中川良長君 唯今ハ實ニ我ガ貴族院ガ有シマスル所ノ權限ノ重大ナル所ノモノヲ實行スル所ノ決議案ガ上程サレテ居ル次第アリマス、抑、此貴族院トシテ決議案ヲ上程イタシマスルニ付キマシテハ固ヨリ慎重審議、其内容ヲ研究ヲ致シ、苟モ之ニ過アルトキニ於テハ事、貴族院ノ權威ニ關ハルト云フコトハ申スマデモナイコトデアリマス、唯今、前田子爵ハ此重大ナル決議案ニ付テ縷々御説明ヲ盡サレマシタガ、不肖、此決議案ノ全文ヲ拜讀イタシマシテ其意味ノ了解セザル所アルコトヲ甚ダ遺憾ト致シマスノデ、此重大ナル吾人ノ有スル所ノ權限、之ヲ執行イタシ、而シテ是ガ政府當局ニ對スル重大ナル考慮ヲ要求セラルル所ノモノデアリ以上、此内容ニ就テ聊カノ疑義アルコトハ我々職責上十分質サザルヲ得ザル所ノ次第デアリマス、此決議案ノ文面ニ「今次ノ復興計畫ハ數々變改ヲ重ネテ尙ホ未タ盡ササルノ憾アリ」數々變改ヲ重ネテ尙ホ未タ盡サザルノ憾アリ、數々變改ヲ重ネタル此意義ニ付キマシテ説明者ノ説明ヲ伺ハザルヲ得ナイノデアリマス、定メテ此點ニ付キマシテ十分ナル御説明アルコトト信ジテ謹聽ヲ致シテ居リマシタガ、何等此點ニ付テ御説明ヲ得テ居ラスノデアリマス、事文字ノ上ナリト雖モ、權限トシテ主張スル所ノ決議ナルモノハ、苟モ天下ノ嗤ヒトナリ、苟モ事實相違ノ事アリトスルナラバ、是レ吾人ノ權限ニ關ハル所ノ次第デアリマスガ故ニ、此御説明ヲ伺フ必要ヲ感ズル次第デアリマス、政府ノ案ハ衆議院ニ提出サレタルヲ以テ初メトスルト吾人ハ考ヘルノデアアル、政府ノ確定案ハ衆議院ニ出サレタルヲ以テ第一ニアラズヤ、而シテ政府ハ衆議院ニ依ッテ修正ヲサレ、衆議院ガ修正シタモノハ此貴族院ニ同付サレ、先程全會一致ヲ以テ……全會一致デハゴザイマセス、多數ヲ以テ衆議院修正通り可決サレタル次第デアリマス、然ラバ政府ノ計畫ハ衆議院ニ於テ修正ヲサレ、之ニ賛成ヲ表サレ、而シテ貴族院亦之ヲ是認シタルニアラズヤ、何等數々變改ヲサレタル跡ヲ見ルコトハ出來ナイ、或ハ言ハム、評議會ニ掛ケテ出來上ガタ所ノ案、ソレヲ審議會ニ掛ケテ審議會ガ之ヲ訂正ヲセリ、訂正ヲシタルヲ政府之ヲ容レテ、又多少ノ變改ヲナシタカモ知レマセヌガ、而シテ衆議院ニ提出シテ修正ヲ受ケ、而シテ亦之ヲ是認ス、評議員ノ案ヲ審議會ニ掛ケテ其變更ヲ是認シ、更ニ衆議院ニ出シテ衆議院ノ修正ヲ承認シタ、之ヲ數々變改ヲ致シタモノナリト若シ論ズルナラバ、是レ大ナル過ニアラズヤ、評議會、審議會、是ハ共ニ政府内部ノ事業デアアル、政府内部ノ

調査機關デアアル、評議員ノ一員トシテ之ヲ見ルナラバ、成程、評議會ノ案ハ審議會ニ依ッテ變改サレ、衆議院ニ於テ變改サレ、如何ニモ度々變改サレタトモ論ゼラレマセウ、併ナガラ是レ復興院評議員トシテノ見地……見解デアアル、吾人貴族院議員トシテ此案ヲ見ルニハ、政府内部ノ評議會、調査會ノ事實如何ヲ論ズル必要ハナイ、ソレハ政府ノ案ノ確定スル所ノ豫備行為デアアル、親族會議デアアル、吾人ノ論ズルハ、政府ガ一旦確定シタル所ノ案ハ何ナルヤ、即チ衆議院ニ提出スル所ノモノガ政府ノ確定案ナリ、之ヲ批評シ、之ヲ訂正シテ、衆議院ガ貴族院ニ送リタルハ即チ第一回ノ變改ナリ、此變改ヲ政府ハ容レテ、而シテ貴族院ニ送付シタルデアアル、此點ニ付テハ十分ニ考慮ヲ費サナケレバナラヌト信ズルデアリマス、評議員ノ方ガ審議會ノ變改ヲ論議スルハ、是ハ自由デアアル、隨意デアアル、又評議會トシテ錚々タル人物ノ集マラレタル方ガ心血ヲ濺イデ作ラレタル所ノ案、是ナリト信ジタルモノガ審議會ニ於テ變改サレタレバ、其自信ノ點カラシテモ甚ダ遺憾ニ考ヘラレト云フノモ是亦當然デアアル、併ナガラ審議會ト云フモノガ茲ニ設立サレ、審議會ハ評議會決定シタルモノヲ鵜呑ミニスベシト云フ所ノ前提デアラナラバ、審議會ノ意見何レノ所ニアル、固ヨリ審議會ハ十分ノ心血ヲ濺イデ之ヲ信ズル所ヲ以テ訂正ヲ爲シ、信ズル所ヲ以テ變改ヲスルノモ是レ審議會トシテ當然ノ權能デアアル、職務デアアル、併ナガラ評議會ノ決議、審議會ノ決議、孰レガ是ナリヤト云フコトヲ吾人ガ論ズルノモ是レ亦自由デアアル、勝手デアアル、併ナガラ政府ガ度々變改シタルト云フコトハ是ハ内部行為デアアル、評議會、審議會、是レ政府ノ決定案ヲ拵ヘムガ爲ニスル所ノ内部行為デアアル、而シテ茲ニ決定ヲ見テ衆議院ニ提出ヲシタ、是レ即チ政府ノ確定案ナリ、是ハ僅ニ唯一回衆議院ニ於テ變改サレタルノミデアアル、吾人……吾輩ハ度々變改ヲ重ネルト云フコトニ付テ甚ダ疑義ヲ有スル次第デゴザイマス、若シ之ヲ評議會ノ說ヲ審議會ガ變改シタルハ此政府ノ内部行為、政府ノ決心ヲ極メル所ノ内部行為ノ變動ヲモ、政府ノ變改常ナラザルト論ズルナラバ、是ハ吾人ハ評議員ノ一人トシテ論ズルナラバ宜シイ、審議會ノ一員トシテ論ズルナラバ宜シイガ、我々ハ貴族院議員ト云フ第三者ノ立場ニアッテ、政府ノ確定案ハ何ナリヤ、而シテ此確定案ガ如何ニシテ變改サレタリヤ、是ハ明々白々ノコトナリト私ハ信ズルデアリマス、故ニ此「數々變改ヲ重ネテ」此字ニ付テ全ク了解ヲ得ルコトニ苦シムノデアリマス、而シテ是ガ若シ左様ナル意味ニ於テ評議會ニ於テ

變革サレ、審議會ニ於テ變革サレ、衆議院ニ於テ變革サレ、斯様ナコトヲ數
數變革ヲ重ネテ居ルト云フコトノ意味デアリトスレバ、吾人ハ政府ノ内部行
爲ニ對シテ論議スルナラバ、或ハ誤長會議ニ於テ、或ハ色々ノ會議ニ於テ、モッ
ト度々變革サレタカモ知レナイ、殆ト晝夜ヲ辨ゼズ、分タズ調査ヲサレタト
云フコトナレバ、種々難多ニ變革サレタニ違ヒナイ、是レ即チ政府ノ内部行
爲、是ハ明明白々ダト思ヒマスガ、若シ之ヲ評議會、審議會ヲ合セテ數々變
革ヲ重ネルト云フ意味デアルナラバ、是ハ立脚ノ上ニ錯誤ガアル、是ハ左様
ナ意味デアルナラバ「數々變革ヲ重ネテ」云フ字ハ削除スルガ最モ至當ナリ
ト信ズルノデアル、此意味ニ付テ明瞭ナル御答辯ヲ煩ハシタイ

○子爵前田利定君 自席カラ申上ケルコトヲ御許シテ願ヒマス

○議長(公爵德川家達君) 宜シウゴザイマス

○子爵前田利定君 唯今、中川男爵ヨリ決議案ノ文章ノ中ニ「數々變改ヲ重ネ
テ尙未タ盡ササルノ憾アリ」ト云フ此字句ニ付キマシテ、此「數々變改」ト云
フ事ハ何ヲ指シテ居ルノカ、衆議院ニ提出スルマデノ段取りハ、政府ノ内部
行爲ダ、我々ノ論議ノ埒外ニアルモノダ、如何ニソレガ千變萬化シテモ、ソ
レハ豫備行爲ダ、政府ノ内部行爲ダ、衆議院ニ出サレマシテカラハ、衆議院
ノ修正ヲ政府モ同意シ、茲ニ初メテ一回變改ガアッタ、數々變改ト云フノハ
何ヲ指スノカ、斯様ナ御尋ノ要領ノ如クニ伺ッタデアリマス、御觀察ハ御
自由ノコトデアリマスノデ、衆議院ニ政府ガ案ヲ出スマデハ、如何ナル官制
ノ布カレタ上ニ立テラレタ重要ナル諮問機關ニセヨ、何ニセヨ、ソレ等ノ事
ハ一切是ハ政府ノ内部行爲ダ、豫備行爲ダ、斯ウ御覽ニナルノモ一ツノ見方
デアラウト思フ、私ハ左様ニハ見テ居ラナイ、政府ガ私議シタ會デハナイ、
殊ニ復興審議會ノ如キハ、又復興ノ評議員會デモ左様デアリマスガ、是ハ私
議シタモノデナイ、之ヲ政府ガ他ノ場合ニ於テノ内部行爲デアルト同様ニ見
ル譯ニ行カスト、斯様ニ私ハ考ヘテ居ル次第デアリマス、而シテ又私ト雖モ
審議會、評議員會ニ於テノ政府ノ出サレタ所ノ問題ヲ、何モ此處デ論議ノ題
材トシテ取扱ッテ居ル次第デナイノデ、唯政府ガ大東京ノ復興ニ付テノ御方
針又御定見ガ、ドウモ動搖シテ居ルヤウデアアル、政府ノ方針ガ立ッテ居ルカ、
或ハ定見ガ有ッタカ無カッタカト云フ事ハ政府ノ執ラレタル所ノ公的行動ノ經
過ニ依ッテ徵スルヨリ外ニ見様ハナイノデアリマス、私ハ政府ガ都市ノ計畫
ニ對スル方針ガ、チャント確立シテ居ナイ、又定見ガ御有リデナイヤウダ、

斯ウ判斷ヲ致シマシタノハ、今申上ゲマシタヤウナ公的ノ機關ニ御出シナッ
タ場合ノ、原案ノ移動ヲ見マシテ判斷ヲシタニ外ナラナイ次第デアリマス、
左様ナ意味デアリマスカラ、中川君ノ御觀察モ或ハ一ノ見方カモ知レマセヌ、
私ハ同感ノ出來ナイ見方デアルト思フ

○男爵中川良長君 前田子爵ノ説明サレル所ハ、我輩ノ見ル所ト全ク見テ異
ニ致シマス、甚ダ此點遺憾ニ存ジマス、併シ前田……

○議長(公爵德川家達君) 中川男爵ニ申上ゲマス、中川男爵ハ反對說デモ御
唱ヘニナルノデゴザイマスカ、又ハ再ビ質疑ヲセラレルノデアリマスカ

○男爵中川良長君 質疑ニ關聯シマシテ一言、極ク僅カデアリマス

○議長(公爵德川家達君) モウ一遍御述ベテ願ヒタイ

○男爵中川良長君 質疑ニ……今ノ答辯ニ關聯シマシテ一言挨拶ヲ申上ゲマ
ス

○議長(公爵德川家達君) 唯今ノ答辯ニ關聯シテ挨拶ヲ述ベルト云フコトハ
慣例モナイト考ヘマスガ……

○男爵中川良長君 答辯ニ對シテ一言申上ゲタイ……

○議長(公爵德川家達君) 此決議案ニ對スル贊否ノ御意見デアレバ御許シテ
致シマス、御挨拶ナドト云フコトハ甚ダ先例ニナッテ困リマス

○男爵中川良長君 唯今ノ挨拶ト云フ言葉ガ甚ダ先例デ不當デゴザイマスレ
バ更ニ改メマス、決議案ノ贊否ヲ決シマスニ付キマシテ今一應前田子爵ニ御
尋ラシタイ

○議長(公爵德川家達君) 前田子爵ニ御尋ト云フコトナラバ御許シ致シマス

○男爵中川良長君 唯今、前田子爵カラ御説明ガアリマシタガ、是ハ審議會
竝ニ評議會ノ事柄モ矢張り内部行爲ト見ズシテ之ヲ矢張り外部行爲ト見テ度
度變革サレタト云フ風ニ御覽ニナッタコトト思ヒマス、其點ニ付キマシテハ、
若シ左様デゴザイマスレバ私ノ見解トハ大層違ッテ居リマス、唯今ノ御話ハ
其他澤山御延ベニナリマシテ明瞭ヲ缺イテ居リマス、此内部行爲ト見ズシテ
評議會ノ議ヲ審議會デ變革シタノヲ矢張り政府ガ度々變革シタ中ニ這入ル
ト、斯様ニ御考ヘニナルノデアリマスカ、單純ニ御説明ヲ願ヒマス

○子爵前田利定君 政府ノ意思表示ガ異ッテ居リマスカラ變改タモノト認メマ
ス

○議長(公爵德川家達君) 是ヨリ通告順ニ依リマシテ發言ヲ許シマス、藤村

男爵ノ登壇ヲ望ミマス

〔男爵藤村義朗君演壇ニ登ル〕

〔副議長侯爵黒田長成君議長席ニ著ク〕

○男爵藤村義朗君 私ハ唯今、議題ニ上ボツテ居リマスル決議案、帝都復興ニ關スル決議案ニ對シテ賛成ヲ表スル一人デゴザリマス、殊ニ唯今提案者タル前田子爵ノ御演說ノ末段ノ提案ノ御趣旨ナルモノヲ伺ッテ滿腔ノ賛意ヲ表スル者デアリマス、故ニ茲ニ暫時ノ清聴ヲ煩シマシテ、賛成ノ理由ヲ出來ルダケ簡單ニ申述ベタイト思フノデアリマス、私ハ過日、國務大臣ニ對スル質疑ニ於キマシテ、帝都復興ニ關シマシテ、聊カ卑見ノアル所ヲ申述ベマシタ、故ニ今日ハ右ニ付テハ再ビ茲ニ之ヲ繰返スコトハ致シマセヌガ、要スルニ今回ノ帝都復興事業ハ單ナル地方の事業デハナイ、重要ナル國家的ノ事業デアル、斯様ノ見地カラ致シマシテ其計畫及經營ハ權力アル國家ノ一機關ニ依ッテ施行サレネバナラス、而シテ其經費ノ分擔ハ後ニ於テ之ヲ明カニスレバ宜シイ、尙ホ復興ノ規模ハ其基礎ヲ帝都百年ノ長計ニ置キ、國家將來ノ進運ト帝都將來ノ發展トニ顧ミ、且又明曆、安政乃至今回ノ慘禍ニ鑑ミマシテ、市民ノ安全、便利、愉快等ノタメ出來ル限リノ設備ヲナシテ、所謂理想的計畫ヲナサナケレバナラス、即チ計畫ハ遠大デナケレバナラス、併ナガラ是ガ實行ニ付キマシテハ著實ニ之ヲ進メルガ宜シイ、計畫ガ確定スレバ民心ハ安定スル、實行ハ其時其時ノ財力、國力ニ應ジテ著實ニ之ヲ行ッテ行キマシタナラバ、敢テ財政ノ窮乏ヲ恐レル必要ハナイト云フノガ私ノ持論デアッタデアリマス、之ニ對スル後藤復興院總裁ノ御答辯ハ、政府ノ當初ノ御意思及御計畫ハ略シテ同様デアリマシタヤウニ伺ッタデアリマス……

〔議長公爵徳川家達君議長席ニ復ス〕

然ルニ政府ノ初メノ計畫ハ時日ヲ經ルニ從ヒマシテ、一再ナラズ變改サレタノデゴザイマス、唯今前田子爵ト中川男爵トノ間ニ決議案ニアリマスル變改ヲ重ネタト云フコトニ付テ御見解ノ相違ガアッタヤウデアリマスガ、私ハソレハドウデモ宜イト思フ、實際ニ於テ一再ナラズ變更シタト云フコトハ事實ノヤウニ私ハ思フノデアリマス、政府ノ計畫ハ先ヅ第一ニ政府部内ニ蟠ル所ノ、所謂屬僚政治ナルモノノ通弊ノ一ツトシテ算ヘラレル各官省ノ割據主義ニ依ッテ一變サレタノデアリマス、次ニ政府ノ計畫ハ固陋偏狹、時代ヲ解セザル所ノ審議會閣外委員一部ノ方々ノ修正ニ依ッテ再變イタシタノデアリマ

ス、而シテ政府ノ計畫ハ黨略本位ニ出デタル衆議院ノ無謀ナル修正削除ニ依ッテ三たび變更ヲ來タシタノデアル、私ハ左様ニ見テ居リマス、而カモ政府ハ是等ノ修正削除ニ對シテ一言ノ辯駁モ加ヘラレズ、何等ノ討論ヲモナサレズシテ、遽々然トシテ同意ヲ表セラレタノデアル、此機會ニ於テ帝都首府ノ：帝都ノ長計ヲ立ツベシト云フコトハ一致セル國民ノ輿論デアッタカノヤウニ私ハ思フ、東京市民ノ熱烈ナル希望デアッタ私ハ思フノデアリマスニモ拘ラズ、山本伯ハ國民ノ聲ニ聽カレズシテ、一部極メテ少數ナル人々ノ聲ニ聽カレ、眞ノ輿論ニ從ハレズシテ政略本位ノ衆議院ニ從ハレタノデアリマス、茲ニ至ッテ私ハ帝都復興事業ニ對スル政府ノ誠意及所信斷行ノ有無ニ付テ大ニ疑ナキ能ハザル所デアリマス、又先程モ八條子爵又唯今前田子爵カラモ仰セラレマシタル如ク政府ノ無定見、無方針ニ對シテハ實ニ驚カザルヲ得ヌノデアリマス、此事ニ付キマシテハ、既ニ兩子爵カラ縷々御話ガアリマシタカラ敢テ繰返ス必要ハナカラウト思フ、併ナガラ更ニ驚クベキコトハ衆議院ノ修正案デアル、此重大ナル帝都復興ノ計畫ハ衆議院ノ多數黨ニ依ッテ黨利黨略ノ爲ニ政爭ノ具ニ供セラレテ仕舞ッタ私ハ思フノデアリマス、サラヌダニ我々ガ見テ以テ甚ダ不満トスル所ノ政府ノ復興計畫豫算五億九千萬圓ニ對シマシテ、衆議院ハ財政困難、地方疲弊ノ理由ヲ口實トシテ一億三千萬圓カラノ大削減ヲ加ヘタンデアリマス、而シテ曰ク國家ハ十二間以上ノ街路ハ買収シテ之ヲ修築スベシ、十二間以下ノ、十二間未滿ノモノハ自治團體即チ市ヲシテ之ヲ爲サシムルガ宜シイ、若シ市ニ之ヲ爲スノ財力ガ無ケレバ、政府ハ通常議會ニ補助案ヲ提出スルガ宜イ、又土地區劃整理ハ地主組合又ハ市ニ於テ之ヲ爲サシムルガ宜シイ、復興院ハ要ラヌモノデアアルカラ全然廢止セヨ、而シテ之ニ代ルニ官制ヲ定メテ、其必要ノ官制ヲ改メテ、其必要ノ事務費ハ通常議會ニ提出セヨ、是ガ衆議院ノ修正案ノ骨子デアッタカノ如ク私ハ思フノデアリマス、此事ノ極メテ不合理デアリ、帝都復興計畫ノ根本ヲ破壊シ、我々ノ思フ所ノ、所謂理想的計畫カラ益、遠ザカテ居ルモノデアルト云フコトハ、既ニ先程、八條子爵カラ縷々述ベラレマシタ所デアリマスカラ、私ハ之ヲ省カウト思ヒマス、要スルニ經濟ノ點ニ於キマシテモ衆議院ノ修正ハ國全體ノ上カラ見マスル時ニハ、結局左ノ「ボケッ」カラ出ス代リ右ノ「ボケッ」カラ出セト云フノ同ジコトデアリマス、幾ラ自治團體デヤラウト申シマシテモ、到底其財力能力ガナイノデアリマスルカラ、結局ハ國トシテ補助シ

ナケレバナラヌ、而カモ事業ガ各種類ノモノニ分割サレテ行ハレマスル結果ハ、濫費、浪費其他種々ナル面白カラザル不經濟ノ支出ヲ來シマシテ、却テ經費ヲ増シ、且ツ事業ノ完成ヲ不必要ニ遅延セシムル、從テ國民、市民ノ上ニ直接間接ニ大ナル損害ヲ被ラシムルト云フコトハ、私ハ斷言シテ憚ラヌ所ダラウト思フ、詰リ私ノ見ル所デハ衆議院ノ反對ハ反對セム爲ノ反對、修正ハ修正セム爲ノ修正デアルノデアル、我々ハ之ヲ冷靜ニ考察イタシ、公平ニ判斷ヲ致シテ國民ノタメ東京及横濱ノ市民ノ爲ニ此衆議院ノ修正案ノ前途ニ對シテ多大ナル憂懼ヲ懷クモノデアリマス、政府ガ此修正ニ屈從サレテ、之ニ同意サレマシタ腰ノ弱サ加減ニハ實ニ呆レルノ外ハナイノデアリマスル

ガ、併ナガラ一面東京市民ニ對シテ一日モ速ニ安定ヲ得セシメナケレバナラヌ、罹災者百萬ノ窮狀ヲ見ルニ忍ビズシテ、血涙ヲ吞ンデ修正案ノ成立ヲ望マレマシタル所ノ政府ノ苦衷ニ顧ミマスル時ニハ、私ハ國民ノ基礎ノ上ニ立脚シテ居ラス所ノ超然内閣ノ悲哀ト云フモノヲ染ムト感ジマスルト共ニ、現内閣ノ窮狀、罹災民百萬ノ窮狀以上ノ窮狀ニ對シマシテハ、私モ亦一掬同情ノ涙ナキ能ハズデアリマス、併ナガラ衆議院ノ修正案ハ私ハ其動機ニ於テ、其目的ニ於テ、其成案ニ於テ一點酌量スベキ所ハナイト確信スルノデアル、斯様ニ感ジマシタルガ故ニ、豫算委員會ニ於キマシテモ、亦先刻ノ豫算會議ニ於キマシテモ、政府ト共ニ衆議院修正案ノ成立ヲ望マレマシタル多數同僚諸君ノ御所見ニハ五分ノ理ハアルト存ジマシタケレドモ、私ハ帝國憲法ニ依ッテ考ヘラレタル貴族院ノ相當ナル權利ヲ主張スルタメ、又私ノ良心ニ從ヒマシテ政府原案復活ニ賛成イタシ、以テ貴族院本然ノ機能ヲ發揮セムコトニ努メタノデアリマス、併ナガラ不幸ニシテ阪谷男爵ノ修正案ハ否決ニ終ッタノデアリマス、併ナガラ茲ニ蜂須賀侯爵其他ノ諸公ニ依ッテ提案サレ、而シテ今又前田子爵ニ依ッテ提案ノ理由ヲ説明サレマシタル決議案ハ、先程前田子爵ガ述べラレマシタ通りニ、帝都復興ノ計畫ハ、百年ノ長計ヲ根基トセネバナラス、政府ハ遠大ノ理想ニ依リ、國家財政ノ許ス限リニ於テ、今日議會ヲ通過イタシマシタ現計畫ヲ補正シ、以テ其大成ヲ期セネバナラスト云フコトヲ唱ヘラレテ、現計畫ヲ姑息不備不完全又不満足ノモノトシテ貴族院ノ意思ノ在ル所ヲ明白ニ表示セラレ、依ッテ以テ政府ヲ鞭撻シ、政府ヲ督勵シ刺戟セラルルニ至リマシタコトハ、應テハ私ノ議論トスル所モ現實ノモノタラシムル端緒ヲ開カレタルモノトシテ、私ハ國民、京濱兩市民竝ニ國家ノタメ欣

喜措ク能ハザル所ト存ズルノデアリマス、恐ラクハ政府ハ起死回生ノ靈藥ヲ貴族院ノ手ニ依ッテ與ヘラレタルモノデアルト御感ジニナルダラウト思フ、恐ラクハ政府ハ此本當ノ國民ノ聲ヲ聽カレテ、翻然トシテ大悟セラルル所ガアルデアラウト私ハ思フノデアリマス、而シテ我ガ衆議院モ亦此決議案ノ實現ニ依ッテ未來永劫國民ノ非難攻撃ヲ受クルコトカラ救ヒ出サレタルコトヲ貴族院ニ向ッテ大イニ感謝セララルル時ガ到來スルデアラウト云フコトヲ私ハ信ジテ疑ハナイノデアリマス、以上ノ理由ニ依ッテ私ハ滿腔ノ誠意ヲ以テ本決議案ニ賛成ヲ表スル次第デアリマス

〔子爵大河内正敏君演壇ニ登ル〕

○子爵大河内正敏君 唯今、藤村男爵ヨリ決議案ニ對スル賛成ノ趣旨ヲ述ベラレタノデアリマス、私モ亦一言、男爵ノ御議論ニ附加ヘマシテ、聊カ賛成ノ意ヲ表シタイト思フノデアリマス、藤村君ノ言ハレマシタル如ク政府ガ此復興計畫ニ對シテ既ニ初ニ於テ其第一歩ヲ誤ッタト私ハ思フノデアリマス、何デアアルカト言ヘバ、先ヅ初ニ審議會ヲ組織シタコトデアリマス、舉國一致ノ實ヲ舉ゲムトシテ在野ノ二大政黨ノ領袖ヲ初トシテ各方面ノ人士ヲ網羅シタノデアリマス、其考タルヤ、既ニ時代錯誤デアリマス、斯ノ如キ機關ニ依ッテ舉國一致ガ實現サルナラバ、是ハ實ニ驚クベキコトデアアル、而シテ東京横濱ノ復興計畫ヲ立テルナラバ、必ズヤ復興ニ關係シタル所ノ總テノ事業ガ網羅サレナケレバナラナイト思フノデアリマス、單ニ東京横濱ノ一部ノ都市計畫ニ限ラズ、苟モ復興計畫ニ關聯シタルモノハ遞信事業デアラウトモ、鐵道ノ事業デアラウトモ、或ハ又教育ノ機關デアラウトモ、總テ相一致シタル計畫ガ立テラレナケレバナラナイノデアリマス、何故ニ此帝都ノ復興計畫ニ對シテ通信、交通、教育其他東京横濱ノ復興ニ關クベカラザル計畫ガ取計ハレタノデアリマセウカ、苟モ帝都ノ大復興ヲ計畫スルナラバ、閣内ハ一致シテ自己ヲ捨テ犧牲ヲ拂ッテマデモ、茲ニ大計畫ヲ確立シナケレバナラナイノデアリマス、然ルニ何デアアルカ、鐵道ノ復興ト云ヒ、遞信事業ノ復興ト云ヒ、是ハ唯通常議會ニ提案セラレルト云フダケデアッテ、今日ニ至ルモ尙ホ更ニ少シノ成案モナイノデアリマス、舉國一致ハ全ク夢ト消エタノデアリマス、閣内ノ一致スラ行ハレテ居ラスデハアリマセウカ、斯ノ如キ自信ナキ、方針ノ無キ政府ニ向ッテ、如何ニシテ復興ノ計畫ガ完成セラレルデアリマセウカ、特殊ノ機關ヲ作ルト云フノデアアルナラバ、何故ニ總テノ事業ヲ包含シタルモッ

ト大規模ノモノヲ作ラナイノデアリマセウカ、既ニ此計畫ニ於テ第一ニ誤ッタ
ノデアリマス、故ニ今議會ニ當リマシテ復興豫算ガ提案セラレタト云フノデ
アリマスルガ、五億七千萬圓ガ過大デアルカ、過小デアルカ、通常議會ニ現
レル他ノ各種豫算ヲ見ナイ上ハ吾人ハ以テ如何トモ斷ズルコトハ出來ナイノ
デアリマス、我々ハ唯燒跡ニ於ケル所ノ僅ノ街路ニ向ッテ唯、傍ノ計畫ニ
對シテノミ政府カラ案ヲ示サレテ、之ニ向ッテ協賛ヲシナケレバナラヌト云
フ歟ハシイ時代ニ遭遇シタノデアリマス、既ニ各省ノ復興事業ガ統一ヲ欲キ
聯絡ヲ缺イタノデアリマスカラ、今度ノ復興計畫其モノガ如何ニ不完全デア
ルカ、粗雜ナモノデアルカ、同意ヲシナイノデアル、都市計畫ニ於テ最モ第一
ニ處理セラレナケレバナラナイノハ鐵道デアルト言ハレテ居ル、市民ノ衛生
ヲ考ヘル爲ニハ公園ヲ十分ニ考ヘナケレバナラナイ、市民ノ教育ハドウスル
ノデアルカ、交通機關ハドウスルノデアルカ、全ク是等ノモノガ顧ミラレナイ
一ツノ畸形兒デアル復興計畫ガ現ハレタノデアリマス、而シテ殊ニ驚クニ堪
ヘタノハ、五億七千萬圓ノ計畫ノ中ニ於テ殆ド全部ガ街路費ノミデアルト言ッ
テモ差支ナイ、八割ハ街路費デアリマス、横濱ニアッテモ約七割ハ街路費ニ
投ゼラレテ居ル、横濱ノ如キハ港灣ニ依ッテ初メテ復興セラル都市デアリ
マス、此大事ナル港灣ニ對シ、先程、大谷君ノ言ハレタル如ク、此大事ナル港灣
ニ對シテモ何等ノ考慮ガ拂ハレテ居ラナイ、而シテ復興豫算ノ七割ヲ唯街路
費ニ投ジテ居ルノデアリマス、斯ノ如キ畸形兒デアル所ノ復興計畫ニ對シテ
スラ、政府當局ハ殆ド何等ノ自信ヲ持ッテ居ラナイノデアル、前キニ前田君
モ述ベラレマシタ如ク、一度、此計畫ニ對シテ七億五千萬圓ノ豫算ヲ以テ大ナ
ル自信アルカノ如ク審議會ニ提出シ、審議會ノ修正ハ、今藤村君ノ言ハレタ
ル如ク都市計畫ニ對シテ何等理解ノナイ人士ノ修正デアルト私ハ思フ、此點
ニ於テ藤村君ト全ク同感デアリマス、其修正ヲスラ唯々諸々トシテ聽イテ居ッ
ツタノデアル、殊ニ遺憾トスル所ハ先程申述べタル如ク、計畫ノ根本方針ヲ
變更シタコトデアリマス、審議會ノ修正ニ依ッテ管ニ豫算面ガ收縮サレタニ
止マラズ、計畫ノ根本方針ヲ變ヘタト云フコトデアリマス、今度ノ帝都復興
ノ計畫ハ横濱ヲ外港トシテ帝都ヲ内港トシ、横濱ヲ以テ帝都ノ口腔トシ、外
圍ノ物資ノ輸出輸入ノ吞吐スル所ノ港灣トシテ、東京ト絡グニ運河ヲ以テス
ル、而シテ此運河ニ接スル地方ヲ大工業地帶トシテ、將來産業ノ復興ヲ圖ル是
ガ實ニ今度ノ復興計畫ノ根本方針デナケレバナラヌト思フノデアリマス、然

ルニ最モ遺憾ニ堪ヘナイノハ審議會ニ於テ此修正ニ遭ウタノデアル、而カモ
後ニ是ハ通常議會ニ提出スルノデアルカラ計畫ノ變更ニアラズト辨ゼラルル
ノデアル、是ハ如何ニ見ラレルトモ辯ズル人ノ勝手デアリマスガ、私ハ之ヲ以
テ計畫ノ根本ガ覆サレタト考ヘルノデアリマス、而シテ又都市計畫ニアッテハ
幹線道路ノ幅員ト云フモノガ是ハ計畫ノ基礎ヲナスモノデアリマス、此幅員
マデモ亦修正サレテ唯々諸々トシテ承諾シテ居ルノデアリマス、而カモ其承
諾後、幾干モ經ザルニ、審議會ノ修正ト異ナル案ヲ衆議院ニ提出サレタノデア
リマス、審議會ノ諸公ガ之ニ向ッテ憤懣ノ聲ヲ舉ゲラレルト云フノハ、固ヨリ
當然ノコトデアルト信ズルノデアリマス、凡ソ計畫ヲ立テマスニハ、今前田
君、藤村君ノ言ハレマシタル如ク、先ヅ一ツノ脈絡系統アリ統一セラレタ所ノ
計畫案ヲ立テテ置イテ、サウシテソレヲ實施シテ行ク上ニ於テハ、財政狀態、
地方民ノ負擔能力等ヲ考慮シテ、年々逐次ニ實行スルト云フコトデナケレバ
ナラナイノデアル、我國ノ國防計畫ノ如キ、鐵道計畫ノ如キ、常ニ此方針ヲ
以テ今マデ計畫ガ立テラレテ居ッタノデアリマス、然ルニ今度ノ計畫ハ何デア
ルカ、金高ヲ先ヅ見出シテ來テ、其金高ニ應ズル計畫ヲ立ッテ居ルノデアル、
金ガ主デアッテ、計畫ガ從デアアル、故ニ豫算ノ削減ニ遭フ度ニ、計畫其モノ
モ根本ヲ變ヘナケレバナラヌノデアリマス、斯クノ如キ自信ノナイ計畫デ何
ガ帝都復興ノ大事業ガ行ハレルデアリマセウカ、更ニ最モ吾人ノ怪訝ニ堪ヘ
ナイコトハ、政府ノ土地區劃整理ニ對スル態度デアリマス、是ハ先程モ八條子
爵ヨリ述ベラレマシタル如ク、初メ政府ノ考ヘタル抑、ノ原案ハ何デアアルカ
ト云ヘバ、燒跡ニ對シテ百萬坪ノ土地區劃整理ヲ行ハムトスルノデアリマ
ス、東京ニ於テハ百萬坪、而シテ之ニ對シテ八百七十五萬圓ノ豫算ヲ計上シ
テアルノデアリマス、横濱ト合セテ千百三十萬圓デアリマシタ、然ルニ評議
員會ニ於テ、土地區劃整理ナルモノガ如何ニ必要デアアルカ、今度ノ復興計畫
ノ最モ重要ナル部分ハ街路ト、而シテ土地區劃整理ニアリ、是ハ宜シク燒跡
全部ニ行ハナケレバナラヌト云フ議ガ盛ンデアッテ、遂ニ七百萬坪ニ對シテ、
區劃整理ヲ行ハムト決心ヲ變ヘタノデアリマス、而シテ一割ノ土地ヲ地主ヨ
リモ提供サセルト云フコトニナッタノデアリマス、一割ノ土地ハ七十萬坪デア
リマス、政府ノ見ル所ハ一坪平均二百圓……二百圓ガ少イカ多イカト云フコ
トハ今此處デ論ズル必要ハナイノデアリマス、公有地、國有地、所謂官公有
地ガ含マレテ居リマスカラ、七十萬坪全部ガ民有地デアリマスマイ、併ナ

ガラ此爲ニ少クモ一億四千萬圓ノ財源ガ浮イタノデアリマス、一億四千萬圓ノ財源ガ浮イテ、而シテ新シク土地區劃整理ニ對シテ支出セムトシタ所ハ何デアアルカト云フト、四千五十萬圓デアリマス、是ハ東京ノミ、横濱ヲ入レマシタナラバ四千七百萬圓デアリマス、サウシテ衆議院ニ提出セラレタノデアリマス、然ルニ衆議院ニ於テハ、土地區劃整理ハ大部分、地方團體若クハ土地區劃整理組合ヲシテ行ハシメルヲ可トスル修正意見ガ出タノデアリマス、今、藤村君モ言ハレマシタル如ク、此修正ニ對シテ、議未ダ決セザルニ、自ラ進ンデ承諾サレタノデアリマス、山本伯ハ自己ノ決心ヲ變ヘテ、自ラ進ンデ承諾ヲサレタノデアリマス、謙讓ノ美德ヲ表ハシタト私ハ當時考ヘタノデアアル、然ルニ此案ガ貴族院ニ回付セラルルヤ、我ガ貴族院ノ輿論ハドウデアリマシタカ、國ノ施行ヲ主張スル者ノミデアリマス、一人トシテ國ノ施行ニ反對スル者ハ無イノデアリマス、地方團體ガ今日財政疲弊シテ居ルコトハ、諸君ハ能ク御承知デアアル、地主組合、土地區劃整理組合ガ實施ノ能力無シト見ラレテ、是ハ實ハ不可能ヲ強ユルモノデアルト、今藤村男爵モ言ハレタノデアリマス、而シテ衆議院ノ案ハ何デアアルカ、政府ノ原案通りデアリマス、山本伯ハ豫算委員會ノ總會ニ於テ、衆議院ノ修正ハ頗ル遺憾デアアル、已ムヲ得ズ同意シタト仰ッシャル、何ガ遺憾デアリマセウカ、ドコガ已ムヲ得ナイノデアアルカ、頗ル怪訝ニ堪ヘナイ、何トナレバ此修正案ハ政府ノ初メノ、元々ノ原案デアアリマセウカ、之ニ戻サレテ遺憾デアルト云フノハ、何ガ遺憾デアアルカ、吾人ノ了解スルニ苦シムノデアアル、斯ノ如ク現政府ハ、帝都復興ニ對シテ主義モ無ク方針モ無イ、今前田君ノ言ハレタ通りデアアル、定見モ無イ、節操モ無イノデアリマス、斯ノ如キ政府ガ今後、此復興計畫ノ大事業ヲ爲シ得ルカ否ヤ甚ダ疑ナキヲ得ナイノデアアル、吾人ガ此決議案ニ賛成スル所以ノモノハ、唯貴族院ノ意思ノアル所ヲ内外ニ向ッテ表明スルノデアアル、此政府ニ對シテ希望ヲ述ベルノデハナイノデアリマス、如何ナル政府ガ今後現ハレテ來ヤウトモ、我ガ貴族院ノ意思ノ在ル所ハ此所ニ在ル、脈絡系統ノアル大計畫ヲ樹テテ、而シテ其計畫ニ從ッテ逐次之ヲ年々施行シテ、百年ノ後デモ宜シイ、帝都ノ……大帝都ノ面目ヲ備ヘタル東京市ヲ再現スルコトガ、是レ實ニ我ガ貴族院ノ意思デアルト云フコトヲ、此決議案ニ依ッテ表示セラルルモノデアルト信ズルノデアリマス、此意味ニ於テ私ハ此決議案ニ賛成スルモノデアリマス

〔拍手起ル〕

○議長(公爵徳川家達君) 西久保弘道君

〔西久保弘道君演壇ニ登ル〕

○西久保弘道君 帝都復興ニ關スル豫算ガ衆議院ノ削減ニ遭ヒマシテ、期日モナイ爲ニ遂ニ、ソレガ確定スルニ至ッタコトハ、帝都ノ爲ニ不幸此上ナイコトデアリマス、此間ニ處スル政府ノ態度ハ、度々同僚ヨリ申サレマシタガ、唯

私ハ此點デ一言申シテ置キタイコトハ、之ヲ丁度、戰ト見テ申シマスレバ、自分ニ味方スル艦隊ヨリモ敵ノ艦隊ガ優勢デアアルカラト云ッテ、戰ヲ交ヘズシテ白旗ヲ掲ゲルト一ツモ違ッテハ居ナイト思フ、斯ノ如キハ帝國軍人ノ夢ニモ見ルコトデハナイ、雷ニ軍人バカリデハナク、議會ガ始マッテ以來斯ノ如キハ無イノデアアル、我々ハ見タコトモ聞イタコトモ無イノデアアル、併シ先刻藤村君ノ言ハレタ通り、政府ノ此間ニ處スル御苦心ト云フモノハ又同情ヲセナケレバナラナイ、復興ノ豫算ハ焦眉ノ急デアアル、之ヲ間誤ツイテ居レバ不成立トカ或ハ遅レルト云フコトデアアルカラ、所謂隱忍涙ヲ吞ンデ此舉ニ出デタモノデアラウト思フ、非常ニ御同情申スノデアアル、併シ私ガ此所デ申シタイコトハ、衆議院ノ多數黨デアアル人々ハ今マデドンナコトヲシテ來テ居ッタカト云フコトデス、有リト有ラユル問題ヲ犧牲ニ供シテ黨勢ノ擴張ヲ圖ッテ居ル、黨略ノ爲ニハ金ハ幾ラデモ使フ、無駄金モ使ッテ居ル、剩餘金ヲ浪費シ、公債ヲ濫發シ、財政ヲ攪亂シタノハ全ク其爲デアアル、其多數黨ガ僅バカリノ帝都復興ノ費用ヲ、僅カバカリヲ減ジテ得々トシテ居ルト云フノハ、ドウ云フ譯デアラウカ、蓋シ今マデ無暗ト國費ヲ濫費シタ其罪滅シニ、漸ク目ガ醒メテ斯ノ如キ削減ヲシタノデアラウカ、復興豫算ヲ減ジラレタ帝都コソ宜イ迷惑デアラウト思フノデアリマス、或ハ斯ウ云フコトヲ言フ人ガアル、サウデハナイ、此帝都ニハ此多數黨ノ影ガ薄イ、全國ニ通ジテハ多數黨デアアルガ、帝都デハ非常ニ影ガ薄イノデアアル、茲ニ於テカ、此機會ヲ利用シテ慣用手段ヲ用キテ、サウシテ此帝都ヲ苛メルノデアアル、若シ此帝都ニ於ケル有志ノ重ナル者ガ入黨書ト云フ御賽錢ヲ上ゲレバ、必ズ或機會ニ於テ此復興費ハ倍ニモスルダラウ、私ハ強チ之ヲ信ズルモノデアアリマセウガ、從來ノ經驗カラ申シマスルト、強チ齊東野人ノ語トシテ、之ヲ否認スルコトハ出來ナイダラウト思フ、ソレデ私ハ政府ニ願フ所ハ、多數黨ハ斯ノ如キ不眞面目ノ人々ヲ以テ集マッテ居ル、此間、藤山君モ言ハレタ通りニ、帝都ノ復興ト云フモノハ、精

神ノ復興ト云フモノヲ加味シナケレバ本當デハナイ、如何ニモサウデアル、其精神ノ復興ト云フコトガドウシテモ加味サレナケレバナナイ、此帝都復興ヲ計畫スルニ、斯ノ如キ人ト妥協シ、握手サレルト云フコトハ大間違ノコトデアリマス、此復興ノ神聖ヲ害スルモノデアル、此點ハ十分御注意ヲ願ヒタイト思フノデス、由來、妥協政治ト云フモノハ、政治ヲ非常ニ腐敗サセル、今マデノ内閣ガ超然内閣ト云フテ妥協政治ヲヤッタ其弊害ハ、寧ロ多數黨ガ政府ヲ取ッテ居タ時ヨリ以上ニ害ハアルノデアル、又政權ヲ握ラナイデ御用黨ニナルト云フコトハ、何カ利益ガ無ケレバ御用黨ニナル譯ハナイ、此點ハ餘程御注意ナサラナイト大ナル問題ヲ惹起シマス、嘗ニ此復興ノミニハ關シマセヌ、何事デモ將來政府ガヤラウト思ハレルコトニハ、斯ノ如キ人ト握手ヲシ妥協ヲスルト云フヤウナコトハ全然止メテ、サウシテ多數黨ヲ壓伏スルト云フ考ガナケレバ本當ノ神聖ナ仕事ハ出來ナイノデアリマス、自分ノ所信ヲ貫ク爲ニハ、之ガ邪魔スルモノハ斷々乎トシテ鐵槌ヲ下シテ、サウシテ勇往邁進、自分ノ目的ニ進マレムコトヲ私ハ希望スルノデアリマス、一體、山本内閣ハ時勢ニ適應シナイ、所謂逆ニ政治ヲ取ラレタ内閣デアル、セメテ守ルダケハ順ニ守ッテ戴キタイ、順ニ守ル途ハ何デアルカ、所謂妥協ナドト云フコトヲシナイト云フコトガ一番其順ニ守ル所ノ方法デアリマス、國民ノ期待スル所モソコデス、ドウゾ國家ノ爲ニ内閣ヲ組織シタ使命ヲ重ンジテ、十分ニ國家ノ爲ニ盡力アラムコトヲ私ハ切ニ希望イタシマス、私ガ此案ニ賛成スルノハ嘗ニ復興ニ關スルバカリデハナイ、之ヲ延イテ何事ニモサウ云フ風ニ持ッテ行カレムコトヲ私ハ希望イタスノデアリマス、私ガ本案ニ賛成スルノハサウ云フ意味ヲ以テ賛成スルノデス

〔國務大臣伯爵山本權兵衛君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(伯爵山本權兵衛君) 政府ハ唯今上程ノ決議案ニ對シマシテ、諸君ガ帝都復興ニ關シ深ク御心配ノ御意ヲ拜承シテ、其御精神ニ深ク敬意ヲ表シマス、帝都復興豫算ヲ執行スルニ當リマシテハ、政府ハ帝都百年ノ大計ヲ案ジテ萬一ニモ果テ將來ニ貽スガ如キコトナキヲ期シ、必ズ適當ナ機會ニ之ヲ補正スルノ餘地ヲ存スルコトニ致シマス

○議長(公爵徳川家達君) 決議案ニ付テ採決ヲ致シマス、決議案ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 過半数ト認メマス、是ニテ散會ヲ致シマス
午後四時五十九分散會